(日刊) 夕刊 滿洲日報 四月十二日

第八千五百九十七號 (一) (日曜日) THE MANSHU NIPPO 昭和五年四月十三日

十四日最終總會を開き 十七日軍縮條約に調印
十一日の主席全權會議で決定
コムミユニケ發表

【ロンドン十一日發電】十一日の主席全權會議後左のコムミユニケが公表された

五國主席全權會議は本日午前十時三十分よりセントジェームス宮殿に開かれ議長マクドナルド氏は最近開催の專門委員會の結果につき報告を爲した、尚ほ調印せらるべき條約文を起草する爲め[illegible]委員會を任命する事と及び右を援くる爲め事務總長[illegible]專門委員會よりの報告を受くる爲め來週月曜(十四日)午後零時三十分より總會を開くこと並びに條約調印の目的を以て可能なる限り木曜日(十七日)午後總會を開くことを申合せたり

加奈陀代表歸國

【ロンドン十一日發電】軍縮會議加奈陀代表ローストン氏は歸國のため十一日サウサンプトンへ向け出發した、之が代表歸國の皮切である

我全權調印前請訓

【ロンドン十一日發電】日本全權部においては軍縮條約調印に先だち[illegible]であるが、之が爲め若槻全權は本[illegible]の手續が手間取れば已むを得ず多[illegible]

葬られた我二提案
商船武裝、輕巡艦型制限

【ロンドン十一日發電】[illegible]意見の纏まるものなく未解決のまゝ葬られることゝなつた

軍縮條約の形式
三部に分つて起草決定

【ロンドン十一日發電】[illegible]第一部[illegible]第二部[illegible]第三部[illegible]とすに決定し、右條約起草委員[illegible]を五國より各一名づゝ並びにイギリス自治領より多分一名を任命するに決した、右に次いで十四日午後零時半より第一委員會報告その他を決する事務手續きに關する最後の總會を開き條約調印のための總會は出來る限り之を急ぎ成るべく復活祭休日の前卽ち十七日に開くやう努力することを申合せ十二

補助艦々齡
專門委員會にて決定

【ロンドン十一日發電】本日午後の專門委員會において補助艦の艦齡を左の如く決定した

巡洋艦 二十年
驅逐艦 十六年
潛水艦 十三年

五國協定の不成立杞憂
米大統領語る

【ワシントン十一日發電】フーヴァー大統領はロンドン會議におけるアメリカ全權の努力に對して感謝的な行動を賞揚し

余は曾て五大海軍國が世界平和の促進を實現するやうな事は或は不可能かと思つてゐた、然し今回の協定でこれも杞憂となつた事を喜ぶ又今回の協定に依り一九三六年に軍縮會議を再開して建艦に關する詳細事項及びこれに伴つて起るべき他の問題の解決を圖る事となつて居る

との意味を漏らした

若槻全權の歸朝
來る五月二日出發

【ロンドン十一日發電至急報】若槻全權は軍縮條約調印が遲くも廿二日には完了する見込が立つたので來る五月二日ロンドン出帆の日本郵船北野丸にイタリーのネープルスから乘船歸國することに十一日夕刻決定した

起草委員 第一回會合

【ロンドン十一日發電】十一日午前の五國主席全權會議の申合せに基き任命された條約起草委員は十一日午後三時より第一回會合を開き左の諸氏出席した

イギリス、マルキン顧問、アメリカ、モロー全權、フランス、パスドバン、イタリー、ブレッチ、日本、栗山書記官

尚日本側は十一日だけは取敢ず栗山書記官を出席せしめたが今後は條約局長官山川端夫顧問が代ることになるかも知れぬ

英負擔輕減 二千五百萬磅

【ロンドン十一日發電】今度の海軍々縮協定によりイギリスの納税者は一九三六年までに二千五百萬磅の負擔輕減を受けることゝなつた

奉天派の兩氏を南京政府が起用
南京國務會議て決定

【南京十一日發電】中央と山西派との關係斷絕以來國民政府部內の異動が考慮されてゐたが本日の國務會議で左の如く決定發表された

内政部總務次長 樊象離 免本官
任上海税關監督 魏道明
任外交次長 王家楨
衛生部次長 劉瑞恒 免本官
任南京市長
外交常任次長 張我華
任衛生部次長 胡若愚
南京市長 劉紀文 免本官、任内政々務次長

尚右において奉天派から王家楨、胡若愚が起用された事は注目されてゐる

私の就任事情
一週間内に赴任する
王家楨新外交部次長語る

【奉天特電十二日發】南京政府外交部事務次長に任命された王家楨氏は語る

私の任命は張學良氏の推薦で一週間前に決定した、支那の外交は何と云つても對日、對露關係が最も重要であるから兩國と接觸してゐる東北から事情に通じた者を中央政府に必要とした爲めである、亦た外交は政治關係を超越するものであるからお引受けした次第で一週間以內に赴任する心組である

中央軍の作戰決定
萬一の場合は山東を放棄して
主力軍は徐州方面に

【南京十一日發電】軍政部長何應欽氏は本日歸京せる蔣介石氏と長時間極秘裡に軍事協議をなし午後四時急遽漢口へ向つた、蔣介石氏は瀕、閻軍に對しては飽くまで樂觀してゐるが、山東の防備は韓復榘、馬鴻逵軍に一任し、萬一の場合は山東は放棄するも劉峙以下中央直轄主力部隊は徐州蚌埠間に集中し萬善の策を講じてゐる

茲二ケ月以內に時局解決を見ん
反蔣派は依然不統一
けふ來連の李思浩氏語る

前財政總長李思浩氏はかねて寧波にある自宅に歸省中であつたが最近時局の動きに引きずられ十二日入港大連丸で來連した、記者は同氏を訪ふと時局に關しては多く語らず僅に

中央軍にしても反蔣軍にしても、この二ケ月以內に手を出した方が勝つやうに思はれる、殊に閻錫山氏は二ケ月以內に運動を起さねば

自滅の外 あるまい、新聞通信ではいかにも火蓋が切られたやうにいはれてゐるが、事實はまだそこまで行つてゐない相變らずの宣傳戰だ、反蔣軍の弱身は何と云つてもまだ統一がとれてゐない事で各軍共に利用しやうとしてゐるから却々一致團結の上中央に當ると云ふ事は難かしからう、それに武器の不足と云ふ事も非常に打擊でこの點では兩軍ともに惱まされてゐる

自分は暫らく

大連に居 つて天津に渡り段祺瑞氏にも面會して南方の事情を說明するつもりでゐる、そして十日間位滯在して又南京に歸る

と意中を漏らした

政府、與黨懇談會
特別議會對策につき

【東京十二日發電】特別議會を前に控へ政府並びに與黨幹部懇談會は十一日午後六時から首相官邸に開かれ政府側から安達、江木、井上、松田、俵、町田、田中の各黨出身閣僚(首相は令兄逝去のため濱相は旅行のため缺席)與黨より山本顧問外各顧問、原總務外各總務、富田幹事長その他各幹部出席、先づ幹事長の挨拶あり、井上藏相より現下の經濟界の狀勢について說明し、俵商相よりは國際貸借改善方法の一手段として貿易の改善を圖るため貿易局を新設したが、又一方產業合理化を指導獎勵し規格統一を圖りたしと述べなほ失業救濟、對議會策等について懇談を重ね十一時散會した

各派交涉會と與黨方針

【東京十二日發電】特別議會に臨む爲め十四日午後四時より衆議院內で各派交涉會を開催、小會派問題、議席の件等につき協議する筈であるが民政黨では之に對し、小會派問題は既定の如く交涉團體數低下を避ける、只特別委員には大體按分に依り割當て又本會議その他における發言は出來るだけ尊重する

國防上の各工場設置契約締結か
獨實業團來支の目的

【南京十一日發電】來支中のドイツ實業視察團一行八名は十四日來京するがドイツ公使ボルヒ氏は十一日南京着王正廷氏等と打合せを爲した、ドイツ實業團來支の目的は表面合辦會社設立、トラスト組織に在りといはれてゐるが、支那側消息に依れば一行の來支は目下軍事顧問として國民政府に招聘中のドイツ人とも關係あり主に飛行機、造船、兵工廠等國防上の各種工場設立に關し或種の契約を爲すものといはれ注目されてゐる

一、議席は大體中央とするの意見で十四日は櫻井木、富田、小山、加藤、山桝、原(夫)作田七氏出席の筈

勅選正式任命

【東京十二日發電】十一日附勅選議員三名左の如く任命された

從二位勳一等 伯爵 內田康哉
正三位勳二等 有吉忠一
正四位勳二等 片岡直温

貴族院令第一條第四號に依り貴族院議員に任ず(各通)

日支關税案
樞府精査委員會

【東京十二日發電】日支關税公文交換に關する樞密院第一回精査委員會は本日午後一時半から宮城內樞密院事務所に開會される筈

重光代理公使
飛行機で上海へ

【上海十一日發電】重光代理公使は中國航空公處の水陸兩用機に乘り本日午後二時南京發四時上海に到着したが、在支日本官憲として支那飛行機に乘つたのは重光總領事が初めてである

佛豫算案上院通過

【パリー十二日發電】フランス上院は二百七十對二百七票で千九百三十年度豫算案を通過した

反蔣各派の政治的意見相違
閻氏逡巡の一原因

汪兆銘氏の北上は北京政府の組織と共に頗る注目されてゐるが、陳公博氏の言によれば、一切は閻錫山氏に任せたので閻氏さへ承認せば汪氏は欣然北上するとある

×

然るに改組派の運動があるにも拘らず當の閻錫山氏は依然煮え切れず明日にも北來するが如く傳へられる汪兆銘氏の居所が上海か香港かさへ判らないのも閻錫山氏の態度に阻まれてゐる、而も北方武人の多數は閻錫山氏が若し黨部の存續を承認せば、先づ閻錫山氏を討伐する、今回北方武將の一致團結したのは黨部の專政に反對したのを先決條件としてゐる戰ひ勝つて北京政府を創設するとしても決して黨部の存在は許さぬと豪語してゐる事實北方各派は改組派の活動を殊さら苦々しく考へてゐるのみでなく討蔣は卽ち討黨とさへ信じてゐるのだから閻錫山氏の意思を表示せざることも亦其所以であり況んや改組派の擴大汪兆銘氏の北來をやである

×

そは兎も角として大體に見て今閻錫山氏の周圍には改組派、西山派それに辛亥同志會(研究系、安福系)等の政客が雲集してゐる、之等の政客は期せずして反蔣並びに南京政府打倒には一致したが其志す目的に就ては西山派と改組派は國民黨の法統と實際について所見を異にし辛亥會は之等と全く別途の意見を抱き辛亥革命の精神に還元してロシヤ式國民黨の根絕を主張してゐる、之に對して山西派の黨部組織は同志の團結を擴大する必要ありとし法統と事實を突き混ぜた解決案があらうではないか、現に角同志の會議にて決定しやうと奔走してゐるが果して如何なる妙策あるかは之亦發表されない

×

たゞ山西派の一部で黨部の存續を已むを得ざるものとする人々は執監委員から臨時機關を設立し之に職權を行使せしめ然る上に國民會議を開き約法を制定しやうと主張してゐるが前記の政客からは顧みられない、殊に執監委員を蔣介石氏の手證と斷じた閻錫山氏の通電に對しても此主張は有力ではないやうである

×

之を要するに戰局の進展を別問題として閻錫山氏が四月一日陸海空軍總司令に就任してから、政治問題は頗る喧しくなり、而して新政權は之を以黨治國の黨治とすべきか、黨治とせば如何なる執監委員を合法とすべきか等について議論あり、全然黨治を否定し新政權を設立せよと說く者あり、軍政府を設けて政治問題は之を國民會議に問へと主張する者あり、之に加ふるにノラリ、クラリの閻錫山氏とあるから時局の趨勢は消極說を以ては容易に判斷されない不可思議な局面を展開してゐる、故に汪兆銘氏の北上も北平政府の組織も之を決定するまでには尚相當の時日を要するものと觀られてゐる

×

一方戰局は上海富豪の和平運動に調されてゐた蔣介石氏もいよいよ肚を定め閻錫山討伐令を發して北上したので、南北對戰の本幕となつたが勝敗に最も微妙な關係を有つものは依然山東、河南、河北各地に散在する雜軍の態度で、無數の雜軍は今次の戰局を最大好機として南北の何れにも代表を派して驅引を講めてゐる、南北の何れもが互に自派に加擔するものと觀してゐる雜軍中に何時韓復榘軍の孫殿英氏や吉鴻林氏が出ないとも限らない

×

北方では之等の雜軍將領は北方人だから一致團結したと宣傳してゐるのに對し蔣介石氏は、各將領に對して地盤を欲せば地盤を與へやう、軍費を欲せば軍費を與へやう、目的地は黃河以北だと懸念的約束を放送してゐるので前途に如何なる變化が發するか問題は雜軍の向背である=實質上は汪氏、下は閻氏=【天津特信】

慰勞金決議市會
無効論起る
石本氏は贈與を辭退

石本前市長へ感謝狀と金一萬圓の慰勞金を贈與すべき田中新市長の提案は十一日開會された第四十七回市會で委員會にかけた結果、感謝狀を目錄に訂正され金一萬圓を三千圓に修正されて報告、その儘市會を通過した事は既報の通りであるが、委員會において市長提案の感謝狀を全然性質の異る目錄に訂正し、これを委員會が市會に提案した事は市長發案權の侵害であり、これを通過させた事は市會の違法である、從つて第四十七回市會の決議は無効であるとの說があるこれが歸趨は興味ある問題として注目されてゐるが、尚石本市長の肚は右決議が無効であると否とを問はず慰勞金三千圓では市長の椅子を侮辱するものとして辭退する模樣である

瀨谷市助役
きのふ辭表提出
記者團に感想を語る

辭任を傳へられてゐた大連市助役瀨谷佐太郎氏は石本前市長の退職慰勞金市會を最後として十一日市會終了後田中市長に辭表を提出した、一兩日中に認可の模樣であるが、辭任後の瀨谷氏は市立商工學校の校長として就任すべく十二日記者團に圍まれた瀨谷氏は左の如き感想談を試みた

昨年七月二十九日市會の決議を經、八月二十三日就任以來職制改正、人事行政等を行ひ、衞生施設、中央卸賣市場の改善等については前石本市長の動機目的は好かつたが、事務に不馴れな私の罪が累を市長に及ぼして抱負經綸の行はれなかつたのは遺憾である、私も田中市長就任と同時に忠誠を誓つたが、君は助役として不適任ではないが私の經綸を行ふには自分と出所進退を共にする人が慾しい、目下永井準一郎氏に交涉中であるが、然し豫算市會でも濟んだら考へて吳れといはれた、それで豫算市會も終了したし就任も九ケ月昨夜辭表を提出した次第である その間甚だ短かく波瀾重疊何等市政に盡す所のなかつたのを遺憾とする(寫眞は瀨谷氏)

女子商業開校式

大連女子商業學校では十九日午後一時から開校式を擧行する由

定期船うらる丸

十三日午前七時半大連港外着豫定

臨時業務調查會
滿鐵で新に組織
けさ、第一回委員會を開催

滿鐵では今度臨時業務調查會を組織し滿鐵社內の業務は勿論各傍系會社の業務內容について愼重なる調查をなすことゝなつたが調查會の委員の顏觸れは委員長大平副社長、委員十二名、幹事五名で第一回委員會は十二日午前十時より總裁用大應接間において開催され、仙石總裁出席、十一時半終了したが調查會組織その他については十二日午後仙石總裁より記者團に發表の豫定

人事

▲秦助市氏(丁字屋主人) 十二日發旅客機にて京城へ
▲磯町茂氏(金州土木請負業) 同右
▲厚建記氏(關東廳警部補) 今回長春警察署より大連小崗子警察署高等係に轉勤となり十二日着任、直ちに市內各方面を歷訪挨拶
▲高橋勇氏(正隆銀行常務) 十二日出帆あめりか丸にて內地へ
▲源田松三氏(關東廳事務官) 同上
▲世良正一氏(中央試驗所事務取扱) 同上
▲中山正善氏(天理教管長) 外教師七名と共に同上
▲滋賀縣立師範學校生五十四名 同上
▲九州帝大十六名 同上
▲大內牧多氏(第十二師團司令部附砲兵大佐) 同上
▲野原正雄氏(奉天郵便局長) 同上

大觀小觀

ロンドン會議、ともかくも五國協定として成立せんとす。

◇

すくなくとも日、英、米三國に關する限り、海軍々縮は完全に成立せるは目出たし。

◇

英、佛、伊の協定が充分に成立せぬは遺憾なるも、マック全權の言の如く、實質的には軍縮の目的は達成せり。

◇

この報を持し、濱口內閣は將に第七十八回の臨時議會に臨まんとす。

◇

問題は案外に重大なるのみならず、對內的にも重大、かつ深刻なるものあらんとす。

◇

ロぐせのやうな、この頃の不景氣に對する政策、それも根本策と而して當面策とを如何にせんとするか。

◇

根本策はとにかく、まづ當面の緊切なる不景氣に對し、何らかの對策がなくては相濟むまい。

◇

韓謗の爭議、鐵安の祟りか、それとも三百萬圓の祟りか。それも當面不景氣の一齣。

天氣豫報

十三日(北西の風)時々曇

各地溫度

	十一時	昨日最低
大連	一〇、九	五、一
旅順	一〇、八	四、二
營口	一一、三	二、二
奉天	一一、五	一、〇
開原	一〇、六	二、〇
長春	九、九	零下二、〇

滿潮 午前 九時三十五分 午後 九時五十五分
干潮 午前 三時二十五分 午後 三時三十五分

暴風警戒解除 十二日午前八時南滿洲附近の警戒を解く(營口山觀測所)

飽くまで爭議團に對抗 鐘紡の擁護を誓ふ

淀川工場に殘留の二百五十名 天滿紡從業員起つ

【大阪十二日發電】天滿紡績男女工二千名は全員を擧げて同志鐘紡淀川工場爭議團を應援することゝなつたが、一方淀川工場のストライキに參加せず殘留して辛うじて大煙突の煙を吐かせてゐる男女のうち約二百五十名は、十一日夜會合し飽くまで爭議團に對抗し鐘紡を擁護すべく結束を固める事を誓ひ、未だ動搖を見せぬ唱の工場と共に流石大鐘紡の堅壘を思はしめるものがある

長尾社長に强硬要求提出 隅田工場爭議團、代表を送つて

【東京十二日發電】鐘紡隅田工場從業員男女工三千七百名は十一日中、前後實に十時間餘にわたつて從業員大會を開き大いに氣勢を擧げ午後八時終了したが、一方從業員代表五十名は大會閉會後協議の結果、神戸營業所に代表を送つて直接長尾社長に面接せしめ强硬なる要求を提出する事となり、右代表は十二日東京發西下した、かくて會社從業員は極度に緊張しその成行は頗る重大視されてゐる

長尾社長 訓電す 會社側斷然强硬

【東京十二日發電】内務省着報によれば長尾鐘紡社長は昨夜各工場長にあて 職工側と相談するは可なるも職工側の要求は總てこれを蹴ねつくべし との訓電を出し會社側の態度いよ／＼强硬を加へて來たと

社民黨も爭議團支持 無産共同闘爭委員會に加入

【東京十二日發電】去る十日成立を見た對鐘紡無産黨共同闘爭委員會に非公式出席をなした丈けでその參加を保留してゐた社民黨は、十一日同黨支持關係勞働組合會議に諮つた結果、正式に參加する事に決定し茲に鐘紡問題に關する全無産黨を網羅する完全なる共同闘爭機關が成立した

機械徒らに廻轉 能率極度に下る 愈よ隅田工場怠業狀態

【東京十二日發電】十一日終日從業員大會を開いて氣勢を擧げた鐘紡隅田工場從業員男女工三千七百名は今朝五時を期し就業したが、第一より第五工場に至る各工場は怠業氣分濃厚で機械は單に運轉せるにとゞまり能率は極度に低下して來た、午前八時ごろに至り朝食時間を利用して作業服に綿の埃を冠つた女工は續々構内娯樂場に參集その數千五百名に達しこも／＼會社攻擊、結束、目的達成の演説を開始した、一方就業員代表五十名は爭議本部に參集對策協議中で

春陽麗らか 讀書子に睡魔忍ぶ

學生諸君にとつて惱ましい試驗の三月も過ぎて今は新學期の四月、ほつと一息吐いたところだ たとへポカ／＼と背にしみる春の陽の加減でなくとも今まで張り切つた知識神經も弛むといふもの、何時も滿員だつた大連圖書館もこの頃はあちらに一人、こちらの隅に一人と春の日の徒然に小説か雜誌を生讀みしてゐる人等が僅かに空椅子の合間に物憂さうに見える、——雜誌の上に面々伏た男の背に窓硝子を透して曇日のかすれ陽が柔かく溶け入り赤、青、紫、五彩の微粒が日を浴びて踊つてゐる、微かに聞える靜の旋律に合して心靜かな春の踊を——最近の館内閲覽者一日三十人前後で四月に入つてから五十人を超えたことはない【寫眞は大連圖書館にて】

英國汽船 遂に沈沒

【京城十二日發電】浦鹽より大連に向ふ途中全羅南道麗水郡三山面平島附近に坐礁した英國汽船シチイ・オブ・ペキン號は十日遂に沈沒した、全南警察部警備船金剛丸は船體搜査のため現場に急航した遭難者は羅老島日之出旅館に收容されてゐる

滿鐵運動會大連支部新幹事

滿鐵運動會大連支部では幹事改選の結果左記の諸氏が昭和五年度幹事に就任することゝなつた

▲陸上競技部、高橋俊夫、松重秀夫▲柔道部、關憲治、小谷澄之▲劍道部、由良龜太郎、肱岡武夫▲弓道部、三浦義臣、島崎捨吉▲蹴球部、中川襄、辻岡利夫▲野球部、中澤不二雄、森田康太郎▲水泳部、島一郎、長濱哲三郎▲軟球部、長山七治、山邊通業▲硬球部、田中佐一、内藤勝雄▲氷滑部、酒井武彦▲馬術部中西敏憲、高木英治

徒歩週間や遠足會 滿鐵社會課が健康增進に

體育ボールの宣傳、婦人社員の美容體操の强制等で全社員の健康增進、體育普及に大童の滿鐵社會課では、來る二十日旅大道路凌水寺へ第一回の社員遠足會を催すことゝなつた、當日午前十時黑石礁停留場に集合、あんずの花咲く凌水寺で婦人協會の女性達が五月祭の舞踊を見せて參加者を歡迎しようといふ趣向、また飯盒炊事などを行ひ終日ピクニツク氣分にひたらうといふのであるが、五月十一日金州響水寺へ第二回の遠足會を開く由、また來る二十一日から二十六日まで六日間、徒歩週間を作り社員の徒歩通勤を奬勵することゝなつた

なか〳〵出ない 劇場や映畫館の改築命令

解氷期に入り發令を鶴首さる

大連署保安係は都市生活者の保健と市街建築法による保安上の立場から鑑て市内舊常設館及び各劇場の改築計畫を企て、各館につき調査を遂げた結果、改築命令發令方を昨年末關東廳保安課に申請したが、最近鎭海をはじめ各地に續々としてフイルム引火による**大慘事**が演ぜられてゐるのに刺戟され、益々當地常設館の不完全なるに危險を感じ、市民は一日も早く改築命令の發令を待つてゐる、しかるに關東廳保安課は何故か一向無關心にこれを放置してをり、各地に起る慘事を大連に於て繰返すこと無きを保證し難き現狀に際し、關東廳の怠慢振りに漸く非難の聲が揚らんとしてゐる一方常設館側にしても何れ**改築は**免れぬものであれば、既に解氷期も切迫してゐることゝて一日も早く發令を待ち工事に着手し、正月興業に間に合せたいといふ希望を有してゐる、殊に帝國館の如きは關東廳に對し改築認可の申請をしてゐる位で、官廳の都合とは云へ解氷期が到來してもなほ且つ認可なき場合は豫定の計畫に手違ひを來すと洩らしてゐる

贈賄被疑で 建築設計師收容さる 官有土地事件に絡み

大連地方法院檢察局高井檢察官は十一日午前十時市内小崗子西崗街建築設計師中井長七を拘引、第二調室で嚴重取調を行ひ、贈賄被疑者として午後一時令狀を執行、嶺前屯刑務支所に收容した、右はさきに收容された大連民政署土地係中原常次郎及び田中技師等と結托し官有土地貸下に際し建築設計の便宜を與へて貰ひ、この間數百圓に上る贈賄を行つた事實が發覺したものらしい

値下して目玉 埠頭の珍風景

埠頭待合所内西田飯店こと所シゲは去る一日より滿鐵側と協定のうへ各飲食物の値下を斷行したが、これを何等所轄水上署に屆け出なかつたといふ理由で十二日朝呼出され頭ごなしに叱られたうへ相當の處罰を受けた

警官を募集へ

關東廳警部平光治二、同巡査部長坂上休二郎の兩氏は十二日出帆あめりか丸にて一ケ月の豫定で内地に赴いたが、右は警官募集の用務を帶びたもので今回は主として九州一帶から粒の好い者を選拔して來ると

空の珍客 初生雛 一羽も死なず 福岡から五百羽

十二日午前十時十分周水子飛行場に着いた日滿連絡の旅客飛行機にこれはまた珍しい福岡からのお客様があつた、それは福岡市飯塚町春光園養雞場から大連黑礁町岩間俊雄氏あてに送られた五百羽の可愛い初生雛であるが、空輸會社では一羽も死なずに安着したと鼻を高くして大喜びである

『殺してやる』と 脅迫狀頻り 大連案内社に舞ひ込んで 社主、大連署へ保護願

電話金融業の大連案内社と正直洋行が商賣上の競爭から、互に惡宣傳を放ち合ひ泥試合を演じてゐるが、最近奇怪にも大連案内社主飯田昇に對し「殺してやる」といふ凄い文句をならべた脅迫狀が續々と舞込むので、飯田は身の危險を感じ、大連署司法係に保護方を願ひ出てゐるジゴマ式の事件がある

大連署では**裏面に**商賣敵から糸を操つてゐるものと睨んでゐるが、商略のためかゝる惡手段を弄することは保安警察のうへからも捨置けぬと春日刑事に命じ脅迫狀の出所と犯人嚴探に努めてゐる、即ちこれが動機につき探聞するに大連案内社と正直洋行は常に廣告欄を利用し惡宣傳の泥試合を演じてゐるが、數日前正直洋行號外と題し大連案内社を中傷したビラを市中に撒布し、露骨な挑戰の**火蓋を**切つた、ところがビラを撒布した翌日から續々大連

安東七道溝に 理想的の運動場 五月初旬第一期工事に着手 工費八千百圓で

【安東特電十二日發】滿鐵附屬地である安東に理想的運動場なきを遺憾とせし各運動部關係はこれが設置方につき寄々協議をなし滿鐵要路に陳情、實現運動につとめてゐたが、いよ／＼今回設置されることになり、工費八千百圓をもつて來る五月初旬より第一期工事に着手することゝなつた、敷地は七道溝滿鐵苗圃の苗を移植しその後に設置する模樣で、同所は地面も平坦にして廣くかつ交通の便もよく空氣も非常によいので眞に理想的運動場と見られてゐる

青島洗濯業委員 仁川に直航 職人を雇ひに

青島日本人洗濯業使用支那人百廿名が結束してストライキを敢行したことは本紙朝刊既報の如くであるが、これに對し日本人洗濯組合では支那人に代ふるに朝鮮人を使用してこの難局を打破せんとし、十二日大連入港大連丸にてこれが交渉委員二名を派遣したと稱されてゐたので、大連丸入港と共に關東事務長これを尋ねると事實騷いでます、この船の係りの洗濯屋もさういつてゐました委員の二名はこの本船に乘る樣に云つてゐましたが直ちに朝鮮に赴くべく海寧丸で仁川に急行したさうです

貯水池の堤防決潰し 耕地家屋浸水す 朝鮮全羅北道金堤郡の椿事

【京城特電十二日發】十三日午前七時、全羅北道金堤郡の東津水利組合の貯水池堤防二十間ばかり決壞し耕地八百町歩、家屋二百五十戸浸水、二戸倒壞、橋梁四流失の椿事を惹起した、人畜には被害はないらしい、直に本廳水利課技師等急行取調べ中であるが、同地は元來陷落地であつたので地弛みを生じたものらしく工事の疎漏が主原因ではないかと云はれてゐる、損害三萬圓内外

たゞし學生は五十錢を要し、特に初心者に對しては憲兵隊より人を派し親切に指導されるはずで廣く一般市民の參加を歡迎すると

老鐵山燈臺沖に顚覆漁船

十一日午後六時半ごろ天潮丸よりの無電によると老鐵山燈臺より南々西五浬の地點に顚覆せる小型漁船らしきものを發見したが航路に當り危險であると海務局では左の旨を航行船舶に注意するところあつたが、十二日早朝入港のあとらんちつく丸船長西田哲夫氏の語るところによると同船は昨夕老鐵山沖において天潮丸とすれ違つたが同船は何等沈沒船らしきものを認めなかつたと

醉拂ひ亂暴

市内沙河口西町一二一居住の加藤啓一は、十二日午前零時半ごろ泥醉のうへ沙河口西町朝鮮料理店「一樂」において窓硝子等を破壞して亂暴を働いてゐるのを沙河口署員に取押へられ、一夜檢束保護を加へられた

民政署員を裝ひ 金錢を恐喝 圖太い支那人

旅順管内生れ住所不定陳國全(三七)は本年二月初旬以來大連の民政署員風を裝ひ小脇に手提鞄を携へて市内千代田町六番地雜貨商福振源こと陳淞厚を始め市内二十數箇所の煙草小賣店に赴き煙草小賣免許證の有無を取調べ、恐喝のうへ片ッ端から金錢を徵收してゐるのを小崗子署の佐藤刑事が探知し、かねて搜査中であつたところ十一日市内小崗子宏濟街において發見逮捕した、餘罪續々と現はれ引續き嚴重取調中

坐洲の老虎丸 僅かに損傷

大汽所有老虎丸(三千三百二十八噸船長鄕間衛氏)は九日朝七時ごろ基隆より高雄への航行途中セイツグ海コウハク地の北々東五浬(東經廿三度四十八分北緯十二度十分)の地點においてガスのため坐洲したが、次の滿潮を待つて自力で離洲十日朝高雄に入港の上調査したところ船底を僅かに痛めてゐたのみで人命その他に異狀はないと、右の旨十二日朝當地海務局宛船長より報告して來た

牧相生氏の銅像建設計畫

大連實業家有志間には本年一月物故した相生由太郎氏の銅像建設について計畫中であるが近く寄附金募集その他具體的に決定すると

市民射擊會 あす春日池畔射擊場で擧行

大連市民射擊會にては十三日の日曜に春日池畔射擊場において本社後援の下に本年最初の小銃射擊會を催すが、受付時間は午前九時より午後二時まで距離は二百米、射彈五發で會員外は射證料七十錢、

全國新聞記者大會

福井市新聞記者團は來る廿四日より五月十四日まで曹洞宗大本山永平寺二祖孤雲禪師六百五十回忌嚴修を機會に來る廿八、廿九日兩日全國新聞記者大會を開催すると

手嶋本社記者結婚

本社記者手嶋勳氏は山口啓三、伊藤久太郎兩氏夫妻の媒妁により龍波見ツヨ子孃と婚約成り十三日出雲大社で華燭の典を擧げ、十九日午後六時より扶桑仙館で披露宴を張ると

天后宮春季大祭

市内惠比須町天后宮では來る廿日より三日間春季大祭を執行するが、當日は境内で色々な催しものがあると

横井殉職部長遺骨

十一日滯りなく鞍山署々葬を終つた横井殉職巡査部長の遺骨は親戚なる市内伊勢町一〇五野田市郎氏の手に抱かれて淋しく十二日七時着列車で大連に着いたが、十三日入港のうらる丸で實父の來連するをまち郷里熊本へ

高井家慶事

三星洋行主高井覺太郎氏は今回伊藤辰雄氏を養嗣子に迎えたが次女節也孃と結婚

杵島郡人會

佐賀縣杵島郡人會では十三日午後六時より浪速町カフエーコンパルに於て春季大會を開催すると、會費二圓當日持參

大廣場青訓入所式

大連大廣場青年訓練所では十四日午後七時から第三回生徒の入所式を擧げると

●・●・禪話會 中野五峯師の禪話會は今夜七時から市内卿町三八の象井氏宅で

艶色生膽秘譚（80）

伊藤松雄作　河原塚龜太郎畫

寮の秘密（三）

東の空が白みかける頃――好い加減酔ひの廻つた清五郎、仕事を一氣に片づけてしまふと、

「師匠、そ、そんな處でうたたねをしちやア毒だ、いまここんとこをあつさり掃いちまふからカラクリ仕掛の種明し、たのしみにまつてゐなせえよ、ね、師匠」

お仙は酔ひ仆れたらしく、鏡臺のうづたかまりの上に、ながくとねそべつてゐた。

肌けた胸の肉附がいとも憐ましく清五郎の眼に映る。

鬢のほつれが、ホンノリ紅をさした頰にたれて、一文字にひきしまつた唇からは輕やかな寝息が……

「ウーム、まつたくかうして見ると師匠の齢は判らねえや」

清五郎、制しかねた慾望に、ついそそのかされてか、ヒヨイとうづくまるや、ヂリヂリ寄つていつた。

そつとお仙の手をとると、パッチリ眼を見開いた。

「びつくりするはね棟梁、まア恥かしい、あたしねてたかしら」

慰つと大仰に裾の亂れへ手をやつた。

「は、は、は、いくら呼んでも起きねえからの」

「どうでお前さんにあづけた身體だもの、どうされやうとかまはないけれども……で、仕事は？」

「御覧の通りよ、ちいつと掃いて形をつけるからその間ここんとこをあけてお貰ひ申したいのさ」

「あいよ、ぢやア一刻もはやくね」

やんはり握り返した手先のぬくみに、清五郎は、柄にもなくとろけるやうな想ひを感じつつ忍びあしに出てゆくお仙の後姿を見送りながら、

「チエッ、耐えられねえの」

呟きつつ手ばやく邉りをかたづけるのだつた。

と、見る間に……豪勢な、しかも茶室好みな離れではあつたが、これはまた奇態な窓も欄窓も悉くが内部からはふさがれてゐた。

明りとしては天井にはめこまれたギヤマン張りの一角から、サツとおちかかるが唯一のたよりだ、部屋の中央には切爐、その切爐にカラクリがあつた。

二重縁の外側を足で踏むと、カタリと底がおちる仕掛で、そのまたには才兵衛が亡友、曾てこの寮の持主であつたさる旗本の老隠居が、手弄びに凝つた揚句、ひそかに清五郎をして作らせたといふ穴部屋があつた。

從前は茶室構への外部から出入りしたものであるが、こんどの改造では、床側の違ひ棚、その戸袋から細ばしごで下りられた。

「師匠、師匠、もうすつかり綺麗になりやしたよ」

「御苦勞さまだつたねえ」

「かうなるんでさアね、いいですかい？」

かるくトンと切爐の二重縁を踏むと、パタリその底が穴部屋へむかつて開く、と、下からはぶきみな風がスウツと上つてくるのだつた。

「で、下りるなら此處からでさア、しかも師匠、この部屋は外から見りやア縁側もあり窓もあることになつてゐるが、御覧の通りだ、明りとりは天窓からの一筋、それもほら、かうすれば常住まつくらがり、夜が何年でもつづかうと云ふ奴でさア」

ブツと燈明皿を吹消してしまふと、漸くほのじらんで來た曉の光りがほそくも一消ぶりそそいだが、カラリとひいた戸際の一索際で、パツタリ天窓のギヤマン張りが蔽はれると眞の暗になつてしまつた。

「棟梁、晝日中でもこんなに暗くなつてゐるのかねえ」

お仙の手がスツとのびて清五郎の肩に……ムツとむせ返る肌の香ひ、

「師匠、俺アがまんが出來ねえ」

清五郎、暗中にいきなりお仙へいどみかかつた。

映畫と演藝

日本少女歌劇 十五日に來連

大レヴウ「東洋一周」を呼び物にしてゐる日本少女歌劇座は來る十五日入港の奉天丸で上海より來連し同夜より十八日まで四日間歌舞伎座に於て開演することに決定した【寫眞は大レヴウの上海の麻雀踊】

囀話

よくく明十三日夜限りで十四日はお母アさんと共に旅順戰蹟巡りをなし同夜は旅順昭和園に於ける本社旅順支社主催の漫談會に臨み十五日出帆のうらる丸でお母アさんを伴ひ歸京することとなつた、今夜の漫談は氏の得意とする「ラヂオは物を言ふ」で聽衆を笑殺すると

大日活で一若改め三代目奈良丸をやると言へば▲常盤座も負けずに東家樂燕をきめたと、まるで寄席の掛合ひみたやうだ▲ロのよくないのがその内に安來節もやると牢壘を入れると眞鍮で演藝館が「それなら俺が方が先手だ」▲ゆふべ帝國館でメトロの「ベンハー」を試寫したが、館主の洋畫熱が頻りに傳へられてゐる▲豫告は出てゐるが安心が出來ず「アスファルト」と「歸鄕」の上映期成同盟會を組織しようといふ熱心な與話がある

ラヂオ

大連 JQAK

四月十三日午後六時廿三分

▲放送舞臺劇（作眞蒲慶安實記）場景（城外棚端の場）（忠彌住居捕物の場）丸橋忠彌（澤村長十郎）弓師藤四郎（助高屋金五郎）勘太郎（澤村蓮車）中間太郎助（同伊十郎）九郎告（同從五郎）治郎助（同宗六）捕手高瀬主人（同佐之助）春藤左近（同喜之助）與力宗升喜升（同重次郎）其の他、忠彌女房（澤村國之助）松平伊豆守（同田之助）長唄囃子連中

▲清元（滑稽俄煮珠取）「玉や」淨瑠璃（清元巴榮太夫）同（同壽美太夫）三味線（同市之助）上調子（同一壽郎）

▲連續講談（快男子終編第四席）大島伯鶴

▲料理献立

以下大連放送局より

▲天氣豫報

人氣集まる漫談會 愈今明日限り

本社後援の下に演藝館に出演し「港々に女あり」の映畫解説と漫談で人氣を呼んでゐる大辻司郎はい

買物ニュース

▲商戰の尖端をゆく船塚洋行では店員指導の爲め明日から一週間親切週間をなして顧客に對し滿足を與へると

▲三越の五月人形陳列會　例年好評の五月節句人形を三階廣間に於て賑しく陳列會を催して居る

第十三回 滿日勝繼碁戰（大磯氏二回 勝三回目）

相先先番　二段　林仁作氏
二段　大磯義勇氏

一二三四五六七八九十十一十二十三十四十五十六十七十八十九

イロハニホヘトチリヌルヲワカヨタレソツ

●一二五は（九二）の處劫とる　○一二八は（一二〇）の處劫とる

●一六一ワ四　○一六二ル四　●一六三ヌ三　○一六四ヲ一三
●一六五ヌ一　○一六六リ二　●一六七カ三　○一六八リ
●一六九ワ二　○一七〇ハ十　●一七一ニ十一

▲清水二段感想　本局は双方誠に面白い上出來でした只白六八手を以て一着七三に覗ひて黒の隱手を見れば或は相當變化が有つたかも知れぬと思つた

—【9】—

漫談と映畫の夕 讀者優待割引券

四月十日から演藝館で開催　階上八十錢　階下六十錢

後援　滿洲日報社

漫談と映畫の夕 讀者優待割引券

四月十日から演藝館で開催　階上八十錢　階下六十錢

後援　滿洲日報社

(明治四十八年十二月二十五日 第三種郵便物認可)

社説

現金買、現金賣の提唱

急用があつてタクシーに乘る。市內は五十錢、市外は一圓。それはヨイとして、懸拂の傳票制を利用すると、二割の割引がある。現金拂が高くつて懸金拂が安いとは、われらの經濟常識から考へて、何と變挺な話ではないか。併し、それが事實なのだから問題になる。これは懸金拂が二割がた安いといふのでなく、結局、もつと勉强して現金拂を合理化すれば、二割びきの懸金拂以上に安くも營業し得るといふことを物語るものではあるまいか。

こんな不合理は、われらの日常生活において、意識されずに、また意識されながら、隨所、隨時に行はれつゝあるのである。そこでわれらは、またも現金買 現金賣を提唱せざるを得ぬのである。

一體、この懸金買、懸金賣といふことは、一種の信用制度であつて、われらの經濟生活としては、相當、發達したところを示すものである。が併し、それは一面の觀察であつて、信用制度の惡用といふことになるのである。結局、この懸拂生活なるものは、來月の收入を以て今月の生活を行ふところのものであつて、全く信用の濫用と申さねばならぬ。われらが、來月、來年の經濟生活を行つてゐるといふことは、結局、死んで行つた場合、すくなくとも、最後の一ケ月分だけは、これを踏み倒して行くといふことになるのである。これでは、甚だ以て相濟まぬ話ではあるまいか。

それは兎にかく、われら日常の消費經濟も、かくの如くして不合理、不經濟に陷らざるを得ぬのである。それには、まづ第一に、購買者に對しては、賣價を安くすることに努力すべきである。すくなくとも、タクシーの懸金のやうな不合理があつてはならぬ。すなはち買ふ方も賣る方も現金主義で、明日の生活をせずに、その日の生活を營むとが肝要ではあるまいか現金主義といふと、何となく變挺に聽えるか知れぬが、われらの經濟生活を合理化するには、何を差しおいても、まづ現金から出發せねばならぬ。

例の傳票取引、それは前にも述べたやうに、すこぶる發達した經濟生活、信用取引の結果であるやにも見ゆるが、それは形式論、よくよく內容的に考察して見ると、不合理その上もないものであることが明白になる。

この不合理な經濟生活を、この滿洲において、われらが抛棄せんとならば、一擧手、一投足の勞のみなのであるが、それの朝めし前のことが、なかなか實施し得ぬということは、人間の弱點といへば弱點に相違ない。これを一方から察すれば、われわれ邦人が、その經濟生活において、ほんとうに緊張せぬ結果に外ならぬのである。

日本內地の世相などを顧んか。それは實に淺ましいほどのことがまざまざと現前されつゝあるのである。かのいはゆるブロとブルとの中間に板ばさみとなつてゐるインテリゲンチヤの如き中間的存在の中途半端なる矛盾は、この滿洲には稀薄であり、近代的傾向ともいふべき煩悶的な漫談的ナンセンスた思想の如き、この滿洲に認むべきでないともいへるが、とにかく、それだけ滿洲の智識階級は、大に惠まれてゐるといふことも出來やう。

そはともかくとして、われらはラクな環境に惠まれてゐるとはいふものの、無批判的に、それに滿足して居ることは、結局時代から誤り捨てられることになるのではあるまいか。ここにおいて吾人は形式的なる似而非信用に生活の基調を置くことなく、現金生活に合理化せんことを望まざるを得ぬ。われらの日常生活を經濟的に合理化する運動の第一歩は、何といつても、この現金主義より以上に、切實、捷逕なるものはない、而して吾人は、ただその卑近なることの實行に向つて精進せんことを切望するのみ。

三國協定によつて經費節減廿五億弗

米國のみでも十億弗

【ワシントン十一日發電】フーヴァー大統領は三國協定成立に依り三國の海軍力維持に要する負擔が著しく輕減された事を左の如く數字を擧げて發表した、即ち建艦競爭が廢された結果日英米三國は總計二十五億弗助かる譯である、アメリカだけについて言へば一九三六年迄の六ケ年にイギリスとの均衡を得る爲め五億五千萬乃至六億五千萬弗を要する、之をジュネーヴ會議に提出された、アメリカの建艦費十四億乃至十六億四千萬弗に比較すれば非常な差であつてアメリカのみでも約十億弗の負擔輕減となつてゐる

休日協定に佛伊は留保承認

三十一年以降は休止

【ロンドン十一日發電】軍縮協定中海軍休日協定に關し佛伊兩國は結局留保附で部分的承認を爲す事になつた、即ちワシントン條約に依り與へられたる一九二七年より一九三一年迄に建造し得る主力艦七萬噸の建造權は依然之を保留することゝし三十一年以降三十六年迄の建造許容量十萬五千噸の建造だけは日英米同樣之を休止することに同意した

若槻全權は六月中旬東京着

【東京十二日發電】若槻全權が北野丸にイタリーのネープルスから乘船するとすれば同船は五月十二日同地入港後直ちに出帆六月十七日神戸入港の豫定で東京着は十八日とならう

日支關稅協定の樞府精查委員會

政府側の說明を聽取

【東京十二日發電】樞密院諮詢中の日支關稅協定に關する精查委員會は十二日午後一時半樞密院事務局に於て開會、樞密院側より倉富平沼正副議長以下金子精查委員長外各委員(石井、田兩顧問缺席)二上書記官長出席、政府側よりは幣原外相、俵商相、井上藏相以下各委員出席、先づ幣原外相より日支關稅協定締結したる經過につき詳細なる提案理由の說明ありたる後質問に入り各委員より交々質問したる要綱を綜合するに

一、支那南北は依然として戰亂の形勢を持續しつゝあるが、果して統一の見込みあるや此の狀態に於て折角協定を結んでも無益となりはせぬか

二、釐金稅撤廢と本協定の關係並に其の實行如何

三、小畑公使のアグレマン拒絕問題は帝國の威信を失墜した事とはならぬか

四、支那と各國との關稅關係如何

五、支那が折角締結したる條約を誠實に履行する意ありや

等であつて之等の質問に對し幣原外相は最近南北の狀勢を說明して條約履行の可能性ある事、小幡公使のアグレマン問題は過去に於ても事例のあつた事、各國は率先して關稅協定を結び日本のみが寧ろ立ち遲れてゐた事等を詳細に答辯し井上藏相より日支貿易の現狀並びに關稅種目に就て說明あり三時二十分金子委員長より政府側の退席を求めたる後精查委員のみにて協議を行ひ午後四時散會したが、次回は來る十七日午後一時半より再開し更に總括的質問の後各論に亘つて審議する筈である

回收した上海臨時法院

治廢の實質的成果

(下) 上海特派員

その後支那側に於ては、領事團のとつた右の處置を不當として屢々抗議し、また領事團との間に一再ならず交涉を行つたが、或は支那自身の內亂のために、或は列國の諒解が得られなかつた爲めに、會審衙門には何等變改が加へられずして經過した、民國十五年一九一六年、孫傳芳氏が五省總司令となると同時に、江蘇省長陳陶遺、滬商埠總辦丁文江兩氏をして、會審衙門の回收について領事團と交涉せしめた結果、同年末ごろこれが回收に關する「上海會審公廨回收暫行章程」なるもの九ケ條を締結し、會審衙門を上海臨時法院と改稱して、これを領事團の手より支那側に回收することに成功したが、しかしなほ支那人を被告とし外國人を原告とする裁判には當該外國領事の觀審權が存續せられしかも觀審官は事每に判決に干涉するのを常としたので、列國の同法院內に有する領事裁判權は依然として實質的にその體面を保る頗る重大なものであつた。

× ×

右の上海會審公廨回收暫行章程は一九二七年一月一日より効力を生じ期限三年とされてゐたのと、昨年末限りその期限が滿了する關係にあつたので、支那政府は昨年四月十七日、治外法權撤廢に關して英米佛和伊伯六ケ國に照會を發すると同時に、臨時法院を同年末限り完全に支那側に回收することを聲明した、而してこれが改組に關して支那と六ケ國代表との間に昨年末ごろより開始された交涉は本年一月一日までには商議決定を見るにはいたらなかつたが、二月十七日に至り上海公共租界新法院協定十ケ條を締結して、四月一日より効力を發生せしむることゝした、同協定に於ては上海會審公廨回收暫行章程によつてたゞ一ヶ月廢止し、該協定の効力を發生した日より、從來上海公共租界內に設置された支那裁判機關にて作製された一切の章程協定及び交換公文並びにその他の一切の規定を全部廢止することを規定し、茲に支那廣範圍に亘る領事裁判權を一般的原則的領事裁判權にまで縮小し得たのである。

× ×

支那側に名實共に回收された右法院は上海特別區地方法院と名を改め、別に上訴機關として同法院內に江蘇高等法院第二分院を設け更に當事者は支那の法律によつて最高法院に上訴し得ることゝなつてゐる、外國人關係に於ては從來の領事館員の會審及び觀審は悉く廢止され、外國人を一方の當事者とする訴訟には當該外國人たるものに限り辯護士の出廷辯護が認められてゐるが、右辯護士は支那の司法行政部の下附する辯護士證明を有することを要し、支那の戀武法を含む法令を遵守すべきことが必要とされてゐる、工部局が刑事の告訴人又は民事の原告となり又は工部局警察の起訴に係る訴訟には支那辯護士又は前記同樣の資格ある外國辯護士の出廷が認められてゐる。

× ×

上海特別區地方法院には院長一人、首席檢事一人、檢事一人、候補檢事二人、民刑廷長三人、判事六人、候補判事十人を置き、高等法院分院には院長一人、民刑廷長各一人、首席檢事一人、檢事一人、判事四人を置くことになつてゐるが、四月一日任命されて直ちに就任式をあげた、各吏員は左の如くである

一、江蘇第二高等分院長徐維震民刑廷長胡貽穀、朱兆、首席檢事王振南、判事韓祖植、葉在晴、褚福曜、葉在疇

二、特別區地方院長楊肇塤、首席檢事周先覺、民刑廷長周翰、許家栻、判事許文銘、葛文買、吳廷琪、馮世德、孫原、周達仁(候補判檢事略)

× ×

以上によつて支那は多年の翹望たる上海會審衙門を回收することに成功したが、それは從來上海會審衙門が行使してゐた廣範圍に亘る變則的領事裁判權を一般的範圍に縮小したことを意味するもので、あつて、上海又は支那各地在留外國人の有する一般的領事裁判權はこれによつて何等の制限を受けるものでないことは勿論である、言ひかへれば會審衙門が支那側に回收されたことは、從來外國の領事裁判權の下に包含されてゐた租界內における支那人間の訴訟事件及び支那人を被告とし外國人を原告とする訴訟事件を一般的領事裁判權の原則に示す如くこれを支那側の管轄に移したことを意味するものであつて日本人についていへば

一、日本人間の訴訟

二、日本人を被告として支那人を原告とする訴訟

三、日本人を被告とし第三國人を原告とする訴訟

は依然としてわが總領事館內の法廷に於て審理され、定められた範圍內に於て判決執行されるのである、然し支那が國際慣例上變則的存立とされてゐた上海會審衙門を回收して、廣範圍に亘る領事裁判權を一般的原則的範圍に縮小したといふことは、從來の支那における列國の領事裁判權撤廢を一般的に有する頗る重大意義を有するものである、殘されたる領事裁判權を完全に廢止するためには更に支那側の一層の努力を要する處であり、通商條約の改訂交涉又はそれに類似すべき重大交涉の決定に俟たねばならぬものである。(完)

小會派無所屬は共同し權能行使

朝野兩黨に申合手交

【東京十二日發電】小會派並びに無所屬議員は十二日午後議院內交涉室に會合、大竹、清瀨(革新)尾崎(中立)中田(國同)片山(社民)松谷(大衆)大山(勞農)の各代表出席左の申し合せをなし民政政友兩派に之を手交した

民政、政友以外の小黨所屬議員無所屬議員二十名は第一控室と稱し共同して議員の權能の行使を圖る

勞働組合法案は通常議會に提出

內相、大衆黨に言明

【東京十二日發電】日本大衆黨政治神絡委員會は三輪氏外數氏は午後一時半安達內相と官邸にて會見し鐘紡減給問題の如き資本家の橫暴は畢竟勞働者に法律に依る團結權なきに起因するとして來る特別議會に勞働組合法を提出する事を要求し決議文を提出した、安達內相は之に對し政府においても目下愼重研究中で來る通常議會には提案の方針であると言明した

全日本婦選大會

同志五百名が會合

【東京十二日發電】婦選同盟獲得では各婦人團體後援の下に來る廿七日午後一時から神宮外苑日本青年館に第一回全日本婦選大會を開き全國同志五百名が集まり婦選獲得の氣勢をあげると

選擧改正要點

【東京十二日發電】衆議院議員選擧革正審議會は十二日午前十時から首相官邸に第一回總會を開き意見交換の結果

一、買收行爲

二、運動費過多

三、官權の選擧干涉

の三點を考究の根幹として選擧革正の眞目的達成に努めると云ふに一致した

植民地に國營紹介所の設置

末廣案を審議

【東京十二日發電】中央職業紹介所委員會特別委員會は十二日午前內務省社會局に於て開會、一、植民地に國營紹介所を設くる事、以下十項目の末廣博士案を基礎として更に今一度特別委員會を開催して內務大臣の諮問に答申する事に決した

酒類外國綿布商を監視

【ボンベー十一日發電】對英不服從運動に連日奮鬪中のガンヂー氏は酒類並びに外國綿布商を監視する件につき十三日討議するため本日婦人を召集した

王、胡兩氏起用と奉派の對蔣態度

原則として依然中立

【奉天特電十二日發】東北側の少壯派王家楨氏を外交次長に、胡若愚氏が衞生次長に任命されたことは東北側より中央政府の要職に任用された最初のことであり、且つ時局關係上一般から相當重要視されてゐるが、約二週間前蔣介石氏は東北との連繫を密接にし反蔣派の氣勢を殺ぐため張景惠氏、王樹翰氏、王蔭泰氏等一流人物の政府入りを交涉したが、張學良氏はかくの如き大物を入れることは當初より標榜してゐる中立の手前蔣介石氏との合作を露骨にし將來の立場を困難ならしむる虞があるのでこれを避け、秘書級の王胡兩氏を推薦し兩氏の任命は一週間前に決定したものである、これによつて蔣張の連繫に一步を進めたことは勿論であるが、張氏が蔣氏の懇請を强て拒絕出來ず比較的政治關係の薄い若手を推薦してお茶を濁したとも見られ、俄に積極的に蔣氏を支持する態度に出ることはあるまいと見られてゐる

洮索沿線の近情

鐵道工事は近く續行　新開地は苛稅に惱む

洮索線では二月二十日軌條敷設に着手したが材料その他の不足で三十支里を敷設したまゝ中止の止むなき狀態なりしも最近枕木、レール等の諸材料が到着したので一兩日中苦力一千名により工事に再着手する模樣である、尙洮索線路局より東北交通委員會に申請し北寧鐵路局より機關車十五輛、客車五十輛、貨車三百輛を借り受けることゝなつてゐるが之

興安屯墾地に一大市街

【ハルビン十一日發電】興安屯墾區農務科では荒蕪地の開墾も着々進捗し近く相當廣大の農耕地を得るに至りたる爲めその中心たる八達邊西部に南北二里二十丈、東西六里五十丈の地に市街地を建設することに決し目下準備中であるが尙同所では將來米國式大農法を採用することゝなり、之が準備のため部員を派して技師を派遣目下試掘中の大農具を購入される筈、また二龍坡も近く輸入される筈、また二龍坡口炭礦は同鐵路局でも燃料關係より重視して技師を派遣目下試掘中なるが炭層、炭質の成績如何によつては支線の敷設も計畫される模樣である、尙屯墾區域擴張計畫のもとに東北政治委員會の承認を經て隣接地たる圖什業圖、札賚特兩王旗の未開墾地の一部分を開墾すべく研究しつゝあるが、これには兩王公の反對が當然起るだらうと見られてゐる、洮索線唯一の市街たる白城子市は屯墾公署の手によつて設置された興安市政籌備處の課する稅金その他の負擔に苦み新開地にも拘らず商況振はず且つ縣政府公安局等まで壓迫を加へられる狀態だといふ

日本人保護を馮氏が密令

濟南事件に鑑みて

【北平十二日發電】山東進出を第一目的とする西北軍は濟南事件の前例に鑑み特に日本側との良好關係を期待し居り最近馮玉祥の名を以つて全軍に對し「今後戰線擴大と共に外國人殊に日本人の生命財産を保護すべし」との秘密命令を發した

北滿ペスト豫防

國際聯盟委員を派遣

【ハルビン特電十二日發】周期的に襲ふて來るペストは本年がその厄年に當つてゐるので豫防施設研究のためジュネーヴ國際聯盟衞生部の傳染病の大家ライタ、トポックス兩博士が十四日滿洲里着、海拉爾、牙克石を視察來哈の豫定で支那側から伍連德博士が途中まで出迎へる筈

蔡運升氏赴哈

【ハルビン特電十二日發】蔡運升氏は十一日來哈した

州內水田の栽培好績

殖産課調査

關東廳殖産課の調査に依る四年度末に於ける州內水稻の栽培成績は作付日本人三百十三町一段支那人百六十二町七段合計四百七十五町八段で例年多少宛は擴張されつゝある、而してその收穫は籾一萬一千二百六十九石六斗及藁約三十萬貫で平均段當り籾二石三斗七升藁六十貫にしてこれも逐年好成績に向ひつゝあるが日支人の成績を比較すると平均一段につき籾收量日本人二石六斗九升に對し支那人は一石七斗五升の成績である、尙鮮農の水稻栽培者は貔子窩管內に六名金州に一名あると

駐支瑞典公使歸國

【北平十一日發電】駐支スエーデン代理公使リージョンフード男は十一日發歸國の途についた、後任公使はラゲルベルグ氏で本月中に來任の筈

支那神戸總領事

新義州領事より神戸總領事に榮轉を命ぜられた陸兆麟氏は十二日出帆榊丸にて南京に向つたが改めて新任地神戸に赴任すると

副島昭和專務赴連

【東京特電十二日發】昭和製鋼所副島專務は招電に接し十三日午前十時東京發赴連す

關東廳辭令(十一日附)

關東廳遞信書記正七位勳六等 市川 　黨

任關東廳遞信副事務官 敍高等官六等、六級俸下賜

補鐵嶺郵便局長

秋田縣秋田市保戶野尋常高等小學校訓導 八木橋雄次郎

任關東州小學校訓導

同(十二日附)

任關東廳屬 　山本 義浩

關東廳遞信技手兼任關東廳技手 　益田 英治

關東廳遞信書記兼同技手關東廳技手 　星野 幸一

免兼官

關東州小學校訓導 小柴シズヱ

同 　吉原マサヱ

同 　楡井 　芳

同 　仲矢 キヌ

同 　渡部 キヱ

同 　今永 シナ

同 　前田 ウタ

同 　吉田 クラ

同 　武田カスミ

同 　家成 秋野

同 　重信千代子

關東州公學堂教諭 　藤原 うた

同 　荒木キサノ

依願免本官

人事

▲多田良雄氏(三井物産社員)十二日夜八時半着列車にて來連ヤマトホテルに投宿

▲レイモンド氏(哈爾賓フランス領事)同上

▲東北大學視察團一行廿五名十二日入港濟通丸にて來連

米電力界巨星

【東京十二日發電】米國ギャランティ信託會社副社長ウオーカー氏は同じく副社長のヒーバート氏同件十二日の淺間丸で來朝帝國ホテルに入つた、電力界の巨星で今後の折衝注目さる

米製鐵會社合同

【ヤングスタウン十一日發電】ベスレヘムスチール會社とヤングスタウン鐵板鋼管會社の合併案確定

小學、堂長會議

十六日に開く

大連民政署管內各小學校長、公學堂長會議は十六日沙河口小學校に於て開催する由

安東 調子

關東廳の中谷警務局長、仕事はこわいおぢさんの親分で、すごい所を見せてゐるが家に歸ればくだけた和服姿で、お孃さんや令息の爲によいお父樣になる▲大阪にツルツル黨と云ふはげ黨の會が出來たと聞いた同局長「關東廳にも神田君をはじめ、頗る優秀な有資格者が多いね、僕も此間寒い風の日に艦隊を訪問して頭から風を引いたよ」▲又曰く「しかし物事は徹底した方がいゝよ、緣日のステッキやすだれ越の月よりは、どうせ禿るなら綺麗に禿げた方がね」と頭をツルリ▲「然しまだ僕は神田君にはかなはない、殊にアノ頭に毀のあるところが何と云つても名僧智識だね、だから僕は神田君にいふんだ、君が法衣を着てすまし返つてゐたら、お賽錢がウンと入るだらうつてね」▲警務局序に同局の課長連の中で左きゝの雄は松田高等課長、アノ偉大な體格で腰を据えて飲み出すと、ちつとやそつとではビクともしないだけの酒量を持つて御座る▲有田保安課長は一風變つた日本酒なら駄目だが、ウヰスキーなら二本位平氣で明ける、それを心得た仲居が、そつとウヰスキーを持つて行くと、馬鹿々々とか何とか云ひながら、ニコニコして炭酸を割つたカップに嚙り付くから可愛いとの評判

特産

定期後場(銀建)

▲大豆(保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
四月末	七七〇	七七〇	七六〇	七六〇
五月末	七三〇	七三〇	七三〇	七三〇
六月末	七二〇	七二〇	七二〇	七二〇
七月末	七三〇	七三〇	七〇〇	七〇〇
八月末	七七〇	七七〇	七七〇	七七〇

出來高 六十三車

▲普通大豆 出來不申

▲豆粕(保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
五月限	二三〇	二三〇	二三〇	二三〇
六月限	二三〇	二三〇	二三〇	二三〇

出來高 一萬三千枚

▲豆油(保合)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
五月限	二〇三〇	二〇三〇	二〇三〇	二〇三五
六月限	二〇三〇	二〇三五	二〇三〇	二〇三五

出來高 三千箱

▲高粱(保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
四月末	四五〇	四五〇	四五〇	四五〇
五月末	四五〇	四五〇	四五〇	四五〇
六月末	四五〇	四五〇	四五〇	四五〇
七月末	四四〇	四四〇	四四〇	四四〇

出來高 六十四車

▲包米 出來不申

現物後場(銀建)

混保一袋込 寄付 七一七〇 大引 七一八〇

大豆一裸物 出來高 六十車

普通大豆 出來不申

豆粕 二三三〇 二三三〇

出來高 二千枚

豆油 二〇二五 二〇二五

出來高 三百箱

高粱 出來不申

包米 出來不申

商品

後場

麻袋(保合) 約定期 値段 枚數

銘柄 延五月末 二八、六 一〇

鐵筋 出來高 一萬枚

綿糸布、麥粉(出來不申)

錢鈔

定期後場(單位錢)

期近 寄付 九九四〇 高値 九九四〇 安値 九九四〇 大引 九九四〇

出來高 期近 六十六萬圓

現物後場(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	九九四〇	一三二五	一三四五
二時半	九九四〇	一三三〇	一三四五
三時半	九九四〇	一三三五	一三四五

出來高(銀對金) 三萬圓 (銀對洋) 八千圓

神戸特產(十三日)

大豆現物 一六一〇

先物 一五一五

豆粕現物 一一七八

先物 一三七四

滿洲小麥 一五〇〇

豆油現物 一九一〇

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株新	六三〇〇	不申
大紡新	四八〇〇	四八四〇
鐘紡新	一七七〇〇	一七八〇〇
鐘紡	七九二〇	八〇四〇
日糖新	不申	九〇〇
郵船	不申	不申
東新	九四六〇	九四八〇

東京株式(長期)

銘柄	後場寄	後場引
東株新	一〇八五〇	一〇八七〇
東新	九六一〇	九六三〇
品	七一〇〇	不申
中	不申	七八〇
先	不申	七四〇

東京株式(短期)

銘柄	後場寄	後場引
豆信	不申	一二五〇
中	先不申	
先	不申	

大阪綿糸

	五品	東新
寄値	七一〇〇	九四五〇
引値	七一一〇	九三八〇
高値	七三〇〇	九六八〇
安値	七〇〇〇	九三八〇

大阪綿糸

限月	後場寄	後場引
四月	一六七四〇	一六七〇〇
五月	一六八五〇	一六八〇〇
六月	一六九五〇	一六九四〇
七月	一七一一〇	一七一三〇
八月	一七二二〇	一七二八〇
九月	一七二九〇	一七三〇〇
十月	一七三一〇	一七三七〇

大阪期米

限月	後場寄	後場引
四月	二六九一	二六九九
五月	二七三四	二七四〇
六月	二七四二	二七五五

滿日地方版

奉天

滿鐵代用社宅の家賃引下げ
鴻業公司は一割五分程度か

滿鐵代用社宅家賃値下げ問題については鴻業公司關係者から交渉を始め滿鐵側の三割方値下げ要求に對し鴻業側支配人は三割値下げは餘りに苛酷で一割位が妥當であると小倉所長に申込んだしかし地方事務所としても相當調査の上三割値下げを要求したのであるから鴻業公司側のやうに一割位では解決困難と觀られるとなし未解決に終つた結局一割五分に落付く模樣である猶鴻業公司に支拂はれる家賃は年額八萬圓で右の如く一割五分とすれば約一萬二千圓の値下げとなる因に他の家主に對しても漸次交渉を開始する筈

教專新學年から教育班制度採用
滿洲では最初の試み

教育の方針等內部の大刷新を行ひつゝある滿洲教育專門學校では本學年から政治科を置き武田胤雄氏就任で毎週三時間學生に政治教育を授けてゐるが更に教授學生間の聯絡を圖り眞に活た學問を授けるために本學年からチユーターシステム(教育班制度)なるものを組織することになつた、右教育班制度なるものは現に文部省でも各大學專門學校に對して奬勵してゐる處であるが教專の制度はそれと多少趣きを異に米國のハーバード大學で組織し好成績を擧げてゐる所謂チユーターシステムなるものでこのシステムによれば學生數名宛一人の教授につかせそのチユーターなるものは學校學生等の聯絡をとり自分についてゐる學生についてはその成績、性質等一切を熟知し居り主としてチユーターの家庭に集め學校で勉强する以外の事を一々研究し指導をなすといふ極めて意義あるもので該制度を採用してゐる學校は內地でも殆どない位で無論滿洲では教專がそのトツプを切つた譯で殊に同校として相應しいこの制度の實施は大いに將來が期待されてゐる

支那側第二期電車敷設

遼寧市政公所では目下第二期電車路の建設案を考究中で來月一日から開工することゝなつてゐるが附近民家六十一戸に對し四月末限り全部撤退方を布告した

給水方法改善

本月一日から實施された市內給水(一荷三錢)料の統一に對し種々な非難が唱へられてゐるので地方事務所當局では之が善後策につき考究中であるが要は監督の不行屆きにあるので之を町內會長が監督の任に當り配達支那人を十五軒乃至廿軒に一人備ひ容器を一定のものにし衛生方面にも注意して貰ふのが最も妥當であるとし關係町內會長に夫々委任する計畫を進めてゐる猶雇ひ支那人の給料及び容器等は各聯合團體にて分擔し水代は從前通り七厘を收めるやうにならうと

相變らず多い傳染病患者

既報奉天署では毎日多數現はれる傳染病患者を出來るだけ減少せしめるため來月上旬各所に宣傳ポスターを配布し市民に對する之が豫防上の注意を喚起せしめることゝなつたが從來の例によると昭和四年は赤痢二百六十六名、腸チブス百四名、三年は赤痢二百十五名、腸チブス九十六名、二年は赤痢二百廿六名、腸チブス四十七名の狀態で赤痢は毎年六、七、八月腸チブスは七月から秋にかけて最も多く其他猩紅熱は毎月二、三名宛の患者が現はれ年中絕へ間はないと

町の便り

◇市內宇治町東本願寺では婦人會主催の下に十三日午後一時から西田醫院長の「流產に就て」藤永主任の「信仰と生活」と題する講演會を開催する由で多數來聽を歡迎すと

◇滿洲醫大醫院看護婦養成所にては十四日午後三時から新館三階會議室で第十五回卒業證書授與式を擧行する由

◇古仁所滿鐵公所長は十一日午後六時から在奉新聞通信記者を粹山に招じ懇親宴を張つた

◇奉天商議の議員會は十一日午後三時から同所會議室に於て開催され定款改正の件、日本商工會議所臨時總會開催に關する件、消費組合問題賦課等級更正の件につき協議する處あつた

◇開原の松鶴樓が同地を引揚げ奉天柳町元鶴樓跡に移轉することゝなり目下引越し開業の準備等に忙殺されてゐるが十一日はその甲組に屬する娘子軍十名が住替への手續を奉天署になした因に同樓は兩三日中に開業することにならうと

◇十一日午後二時五十分頃十間房龍涵家裏支那人木炭工廠から出火したが大事に至らず三時頃消し止めた

人事

▲林總領事　その後病氣の經過良好であるが一切の面會を謝絕し靜養中である

▲フレツスキー氏(駐日獨逸大使)一行五名十二日朝安奉線にて來奉同日午後の急行にて北行西比利亞線經由歸國した

▲竹下海軍大將　十三日午前八時十五分着にて來奉十四日夜安東へ向ふ筈

▲兒玉鐵道省書記官　十一日大連より過奉長春へ

▲佐藤少佐(滿鐵囑託)　十日來奉同日歸連

▲高木奉天守備隊長　十一日遼陽より過奉山海關へ

▲中山天理教管長　十日赴連

▲足立四洮鐵路局代表　十日四平街へ

▲古山第二涉外係主任　十一日大連より過奉長春へ

▲川邊奉天鐵道事務所工務長　十一日歸奉

▲蔡運升氏　十日哈爾賓へ

營口

邦人二名強盜に遭ふ
溝沿兒にて

遼河工程局技師長長尚哲成氏は八日夜工程局の小汽艇にて溝沿兒に赴き九日更に二道櫩に至り同夜船中に泊り込んだところ、午後八時ごろ拳銃携帶の支那人强盜入り來り拳銃を突つけ金錢を强要し所持金奉票五百元を强奪何れにか逃走した、これと同時刻に同局齋藤技師の常駐せる溝沿兒の出張所へも二人組の强盜闖入し、拳銃を突つけ金錢の提供を迫つたので齋藤技師は所持金五十圓を提供し危ふく難を遁れた、長尚氏は十一日歸營の上同局總辦たる牛莊稅關長に其旨報告し稅關長は史市政籌備處長に對し現場に兵員を派し保護すると、奪取されたる金員は公金なれば辨償すべきことの二條件を强硬に要求した

涙に送る横井巡査部長の署葬

鞍山

香煙縷々として涙あらたに
横井巡査部長の署葬 頗る盛儀をきはむ

匪賊のため殉職した鞍山警察署巡査部長横井善一氏の署葬は既報の如く十一日午後四時より鞍山警察署構內にて執行されたが、製鐵所、地方事務所實業會、各新聞社其他等より贈られた花輪數十個は所狹きまでに飾られ、小、中學校生徒、實業青年團、在鄕軍人會、守備隊將校下士卒、沿線各地警察署員、各驛長その他官民數百名の會葬者あり、定刻松木葬儀執行委員長の挨拶について關東廳警務局長、遼陽領事、第三大隊長、林地方事務所長、千秋製鐵所長、加藤實業協會長、西在鄕軍人分會長、井之上郵便局長、增田地方委員議長、石橋青年聯盟支部長、植田實業青年團長、野尻新聞協會總代、八卦溝公安分局長、鐵西商務會長等の弔辭あり、西內高等主任より滿鐵地方部長、奉天鐵道事務所長大連新聞社、滿洲日報社、奉天毎日新聞社、奉天日日新聞社、遼東毎日新聞社、全滿各警察署其他よりの弔電朗讀あり司會者松木署長、親戚總代に續いて警務局長より順次會葬者燒香して同五時三十分式を終つたが頗る盛儀であつた

弔詞

故關東廳巡査部長横井善一君の靈に告ぐ君は資性溫厚篤實にして齡未だ二十有五、前に軍籍に在り後志を立て吾滿洲警察界に入り客年八月二十三日當署に着任以來萬苦多端なる斯界に在りて不屈不撓孜々として勤勉、其の職務に全幅の精神を傾注し拜命日尚淺きに拘らず職務の執行は正確果斷實に刮目に値すべき成績を擧げ將來大に囑目する處ありしが、本月八日午後八時五十五分巡捕陰得烱と共に受持部內警邏中、擧動不審の安鄉人三名を認め之れを誰何訊問せんとする刹那不意に賊團の狙擊を受け同行の巡捕亦重傷を負ひ如何とも爲す能はず、此際君は奮然勇氣を鼓し所持のモーゼル拳銃を以て兇賊に一擊を報い更に賊徒を擊滅せんとせしも致命的重傷の爲め遂に其職に殉ず吁嗟哀哉然りと雖君が勇敢機敏なる最後の奮闘は等しく世人の稱贊する所にして官又其の功績を賞し特に巡査部長に進め警察功勞章を下附せらる君以て瞑すべきなり顧つて滿蒙の現在を見將來のそれを思はば吾警察力の隆替は權益の伸張に關する所最も大にして向後元氣橫溢せる青年警察官に期待する所又至大なるものあるに、今や突如として君が如き好個の警察官を失ふは豈只吾警察界のために歎惜す可きのみならんや

今君が尊き犧牲に直面し君が遺せる偉大なる警察魂の世道人心に與ふる刺戟を思はば感慨措く能はず吾人は茲に君が偉勳を讚し邦家の爲め粉骨碎身以て君が在天の靈に酬んことを期す本日其の葬を行ふに當り悲痛哀哭已むなし恭して弔す

昭和五年四月十一日

鞍山警察署長關東廳警部　松木勘十郎

遺骨鄉里へ

殉職を極めた横井善一氏の遺骨は十一日二十二時四十四分鞍山驛發列車にて官民多數の見送りを受け大連經由原籍熊本に向け親戚野田氏に抱かれて送られたが、鞍山警察署の同期生はさすがに涙を浮べて居た

弔慰金募集

十日午後一時より鞍山地方事務所にて各方面代表者會を開き殉職警官横井氏の弔慰金及陰巡捕見舞金募集方に就き協議したが、林所長、加藤協會長、增田議長、井之上局長等が發起となり十一日より本月末日まで區長、青年團に於て市中を募集し、滿鐵側は各課所長が纏め地方事務所に於てそれぐ贈る事に決定した、一般市民は金額の多少に拘らず應募されたいと

生田氏來鞍

遼陽の工場問題が解決したので地方委員議長生田友次郎氏は十一日來鞍、加藤石川、阪元氏等を訪問し謝意を述ぶるところあつた

厚建記氏挨拶

元鞍山警察署保安主任、厚建記氏は上京中のところ十日午後三時來鞍各方面を歷訪挨拶したが十二日小崗子に赴任すると

遼陽

通學列車の特設
中間驛兒童、學生に大福音

滿鐵沿線中間驛在住の兒童および遼陽から鞍山に通學する百餘名の中學生のため滿鐵では種々研究の結果、今秋からディスパッチングシステム數輛を購入配屬し、貨物列車や旅客列車の運轉に差支へなくして登校、歸宅の時間を短縮し得るやうダイヤグラムの編成中であるといふが實現の曉は中間驛在住者や通學中學生は惠まれる譯である

人事

▲山崎副領事　鞍山署の横井部長葬儀參列のため十一日鞍山往復

▲長山警察署長　同上

▲渡邊遼鞍社長　同上

▲田中驛長　同上

▲生田地方委員會議長　同上

白塔だより

工場問題が地方委員茶話會で發表されたのは陽曆十日、しかして滿鐵本社の同情で第一卷の終局報告茶話會が十日で、その間滿四ヶ月▲廿萬圓と云ふ大金の外に商店街に五萬圓の融通取て少額とは云へない處が廿萬圓の使途が問題で第二卷が本舞臺登場諸家の勞苦さこそと窺はれてゐる▲貰つた金の處分は權威ある審査委員會が近く組織される、今から同會に割込算段の向もあると御苦勞な事だ▲配分や使途等は新機關に無條件で一任し市民は第一卷の終局と同時に更生の氣分に循還する事が肝要、振興資金や配分額の多寡等にも貴重な時間を費さず一意專心各自の更生と振興に邁進する事だ▲權威ある機關は必らずや誠意ある市民に幸ひを分配する事と信じたい

吉林

經費は六百圓程度で對抗競技は廢止
運動會の大綱決定す

來る五月十日の吉林デーに擧行する居留民運動會開催の協議會を九日午後二時より民會樓上に於て開催、今年は問題の各區對抗競技を廢止し、競技回數を五十回程度に減少、及び運動會經費は居留民の減少と一般不景氣のため六百圓程度とし居留民一般より寄附募集する事を決定した尙各運動係長を次の如く選定した

設備係長常見章雄氏、競技係長花田孫平氏、審判係長上杉榮氏、接待係長栗山俊一氏、賞品係長久爾田孫兵衛、救護係長前田翠、會場係長齋崎彌太郎氏、記錄係長三橋政明氏、會計係長鈴木良太氏

吉林雜信

吉林劍道部では十三日大連の全滿春季劍道大會へ選手出場方を勸誘して居たが、一名の出場もない模樣である

◇

吉林居留民會樓上公開場の改築に就ては大體決定、其設計を吉長鐵路局の技術者に依頼した、設計を終つた上で一般請負業の入札に附すると

撫順

移管の計畫など全然考慮しない
「然し新屯校は理想的だ」＝中野庶務課長語る＝

巷間東鄉坑在住兒童百餘名を新屯校へ移管決定、爲に東鄉父兄連が大騷ぎをしてゐる如く傳へられてゐるが右に就き管理者たる中野庶務課長は語る

勘くも五年度には移管云々などは考へない決定などとは當務者たる自分も初耳だ。然し膨張しきつた永安小學校を五年度以上學級を增加する事は增築敷地の上からばかりでなく一校としての

學級編成　統轄上面白くないかも知れぬから六年度乃至その後の就學兒童の關係でそんな問題が起きるかも知れぬ、だが以前搭連、龍鳳の奥から乘換の多い千金校等に通つてゐたのに較べると途中全然乘換のない東鄉から新屯へ通ふ事は朝飯前で等しく電車で通ふ以上五分十分の差は結局五十步百步だ、且つ學園の敷地として現新屯校位、閑靜にして空氣、眺望共に惠まれた理想鄉が沿線果して何校あらう、徒に學級數多く且つ一學級の包擁兒童數の多い學校へ兒童を入れたがる傾向は

解釋に苦　しむ、一學級の包擁兒童數に相當のゆとりある新屯校の如きは世話も行屆く教職員設備等の完備した新屯校を毛嫌ひする根據は發見されない近く龍鳳新豎坑採炭開始に至れば新屯は東永安臺社宅街と相對して、西部社宅街中心地としての最適地だ、近い將來その樣な問題が起きても途上の見地から初等教育上各父兄が御心配なさるやうな事は萬々ないと

御用心！—コソ泥季節—
春先は被害が多い　十一日は七件で警察も面喰ふ

コソ泥シーズンとは言ひながら十一日は一日七件の被害があつたので警察でも面喰らつてゐる

まづ南臺町四丁目六ノ二炭礦木材係近藤五六郎さんの家には同日午後二後ごろ泥的侵入時價五十圓のオーバと二十圓入の財布を、市內東八條通五九、武田小五郎方では同午後三時頃柱時計と萬年筆を、東三條通五番地齋藤キヨ方では午前八時頃時價五十圓の紺サージ背廣と金時計を、大山坑四番地二十五番地渡邊正一方では午後三時頃時價六十圓の十八金ウオルサム十六型一個を、市內西三條通五の一佐々木ゲン方では午後零時頃置時計一個を中央大街五番地小林德松方は午前七時頃中央事務所入口で時價五十圓の自轉車一臺を、東一條十三番地山崎亮作さんは東二條通三十一番地路上時價六十圓の自轉車を何れも失敬されたが春先の昨今皆樣御用心が肝要

撫順窯業十周年

撫順窯業會社は創立以來非常な好成績を示してゐるが創立滿十周年を迎へるに當り社長山上氏の名を以つて十一日各方面に記念品を贈つた

體育ボール新設
月末高橋氏來撫

「體育ボール」の新設は南臺野停留所前事務所橫、北臺新浴場前、大和公園浴場前の四ケ所にコートを設け、一般社員の體育奬勵に資すべく、三十日頃高橋俊夫氏來撫コーチの筈

愈々農繁期
水田は小作農が多く　畑作は自作農が多い

撫順地方も正に農耕の書入時となり畑、水田を問はず二、三頭宛の馬や牛で耕耘に餘念がない。本年水田の耕種反別は礦區內百七十一町步、礦區外千七百八十一町步で總計千九百五十二町步で小作農が主自作農が從である、本月中に馬耕を終り蒔付は五月初旬から遲くも五月中旬には終る豫定で、種籾は餘り肥料をやらなくとも收穫の多い「京租」が過半を占めてゐる、前記播種面積の內譯は

▲龍鳳四十町、搭連四十町その他新屯、萬達屋、楊柏堡、東鄉楊家臺等計百七十一町

▲礦區外は鮑家屯二百五十五町、東社三百二十町、二道房子の百五町　その他合して千七百八十一町、計千九百五十二町となる

畑作は總面積約二千六百町步で、是は小作より自作農が多く大豆、高粱、玉蜀黍を主とし粟も幾分作る、毎年同じ土地に同じものを作るのは收穫上面白くないから所謂輪作主義を執つてゐる、何れにしても縣下の農家は各總動員の形で緊張のシーズンに入つた

安東

國勢調査係官
平安北道で部長以下決定

來る十月一日施行の國勢調査に關し平安北道では去る四日臨時國勢調査部を設定し部長に松澤內務部長、以下部員十二名を任命した、道調査部では本月下旬管下各郡庶務主任を招集、調査に關する指示打合を行ふ筈である

理事官　三木義之
臨時國勢調査部副部長を命ず
參與官　兪萬兼
事務官　佐伯顯
同　陣內利夫
臨時國勢調査委員を命ず(各通)

開花近づく鎭江山
華やかな設備

鎭江山の全山に植ゑつけられた櫻もこのごろの陽氣では二十日前後には咲くものと見られてゐるが十八日頃から向ふ二週間地方事務所では二百ワットの電球を五十個取付けこれに約百個のボンボリ、市中電氣器具店からラヂオの放送、イルミネーション等の寄附があり夜の鎭江山に景氣を添へるほか地方事務所はまた市民と協議して二十九日の天長節、一日の安東デーに公園の中央廣場に舞臺を設けて安東美妓の花い踊りをやらうと計畫してゐる

觀櫻客取締り

安東地方事務所では今後鎭江山觀櫻客が增加するに鑑み警察當局と協力して鎭江山の風致に關する行爲を嚴重取締る方針であるが、例年行はれてゐた

觀櫻會場を數日前より獨占する事を禁じ

若し違反して杭などを立つ樣な事ある場合は公園にてこれを取除き、また

一、幕を張つて櫻の木を獨占する事

一、櫻の枝を折る事

等を嚴戒しビール瓶その他折箱、紙屑等はなるべく一緒にまとめて置くやう嚴重に取締る方針であると

開原

盜難除けの電鈴
一戸當り五圓見當で　安價で便利な私設が出來る　◇…警察署で勸誘

匪賊侵入の際の警備電鈴は既に數年前より施設されて居たが相當架設費と維持費を要する爲め普及しないので今回其筋に於て簡便な私設警備電鈴の架設を勸誘する事となつた、此私設電鈴は隣家相互に架設し(架設費金十圓以內の見込一戸負擔金五圓見當)盜難其他非常時に際し一方より電鈴を通ずれば一方は直ちに警察署に通報し、警察官の出動を迅速ならしめるもので此の私設警備電鈴の架設が多ければ多いだけ積極的に其威力を示し匪賊被防の實績を擧げ得るもので、希望者は一應警察署に照合されたいと

眞鍮看板を盜む
當地では初めて

當地開原大街大下洋行にては十日午後三時より五時までの間に於て銅製の看板を竊取されたが當地にては始めての事で或は此種常習者が入り込みたるにあらずやと其筋にては嚴重搜査中、施錠に注意されたいと

石原弓道師範けさ來開
午後道場で指導

石原弓道師範は既報の通り十三日午前十一時二十一分着列車にて來開し、午後一時より滿鐵弓道場に於て一般會員を指導、昨年の弓道試驗合格者に合格證書授與式を行ふ由

青年團總會
あす公會堂にて

開原青年團にては十四日午後五時より公會堂に於て春季總會を開催尙佐藤團長以下總動員にて新團員の加入を勸誘募集中であると

松本院長寄贈

松本醫院長松本辰吉氏は開原普通學校々醫であるが校醫手當を同校に寄贈したと

農畜產組合
昌圖に創立さる

昌圖附屬地の農業者間に於て農畜產の改善並に組合員相互の親睦を計る爲め過般計畫中であつた農畜產組合は去月二十八日創立、組合長は清瀧梅三郎氏であると

熊岳城

高島巡査赴任
小學校と聯盟會へ轉勤記念金を

熊岳城警察署勤務高島巡査は在勤前後五年餘に亘り地方民の信頼極めて厚かつたが今回の定期異動にて松樹勤務を命ぜられ十一日夜家族同伴出發した、驛頭には多數の日支官民見送つた、尙同氏は轉勤記念として小學校及び希望聯盟會へ各金一封宛寄附したと

華語科開講
十四日から補習校にて

熊岳城實業補習學校にては昭和五年度華語科の生徒募集を締切り十四日より授業を開始すると、開講日は毎週月水金の三日、午後六時半より同八時半迄、授業料は半ケ年(自四月至九月)金一圓の由

長春

拳銃で脅して六十五錢强奪

去る九日午後八時三十五分頃城內西三道街居住馬夫閻去金は東五條通りから一名の客を乘せて住吉町五丁目に差かゝつた所背後から現はれた二名の支那人が馬夫にブローニング拳銃をつきつけ同人所持の哈大洋五十錢吉林官帖百吊合計六十五錢を强奪した

店員瓦斯會社見學

長春輸入組合では店員の常識修養に資する目的で毎月十五日の公休日を利用し加盟店の店員を引率し製造工場及び諸機關の見學を行ふことになり本月は瓦斯會社を見學すると

洋樂研究新會員

長春洋樂研究會は七日會員募集を締切つたが入會者はヴアイオリン三十名、マンドリン五名、ハーモニカ九名ギター二名だと

哈爾賓

松花江に甦る春
川豆も出廻り景氣も恢らう

氣の狂つた天氣で花ぐもりの空から時々小雪が降つて來るが、自然の醱かさはどうすることもできない、ズンガリーの鐵櫩からチンヘイに到る流れは既に氷も無くなり、兩三日內には流氷も下流へ、下流へと姿を消すだらう、江上に汽船の泛ぶも遠いことではない、船員等は春が來たと喜び、東北航業公會では船の艤裝に餘念がない、多少開氷上に船腹を露出してゐた船輪が吉黑の河流に馳走するのも近づいて來た、川豆はこれで續々出廻つて來ることだらう、松花江沿岸各都市との取引もこれからだが、一般に沈滯した商界もこれで幾分活氣を呈するだらうと期待してゐる

鐵嶺

兩氏歡迎の弓術大會
けふ滿鐵射場で

鐵嶺弓道部では青木署長と加藤非三段を鐵嶺に迎へたので豫てより歡迎競射會開催の計畫であつたが愈々今十三日午前十時より滿鐵射場に於て盛大な歡迎弓術大會を擧行するにつき同好者多數の出席を望むと

大西博士榮轉
吉林東洋醫院へ

着任以來一ケ年餘一般から非常に信頼せられてゐた滿鐵醫院の博士大西三郎氏は今回吉林東洋醫院長に榮轉と決定したる由、氏は曾て吉林に在住したる事あり鐵嶺市民一般は非常に惜んでゐる

天長節祝賀協議

來る十四日午後一時より地方事務所樓上に於て天長節祝賀の協議會を開くと

清水醫師轉勤

元當地同生堂醫院長たりし清水幾太郎氏は奉天に於て開業中のところ今回關東廳公醫を拜命金福線登沙河に在勤することになつたと

人事

▲江草憲兵分隊長　分隊長會議列席の爲め十三日夜行にて赴旅

▲青木署長　署長會議列席の爲め十四日夜行にて赴旅

▲永元喜市郎氏(新任小學校長)　十一日着任

印度の立法議會

財政監督權は全然附與されて居ない 通過案も總督が決裁

【上】

我が紡績界に大打擊を與へる綿布關稅引上案を通過させたのは印度立法議會である、その組織と政黨分野を見よう

議會の權限

インドに立法議會が設けらるゝに至つたのは、一九一九年（今より十一年前）のインド改革案に據るもので、最初の開會式は一九二一年に行はれた、そして議會の職能については「インド統治法」といふ憲法に之れを規定してある、インドの議會は下院に相當する「立法議會」と上院に相當する「參議院」との二院から成立してゐる、兩院とも立法に關しては同等の權限を持つてゐるが、豫算を審議し政府の支出に對して協贊を與へる事の出來るのは、立法議會だけである、而も議會の權限は他の國々のそれに比して極端に制限されてゐる、殊に財政に關しては何等の監督權をも與へられてゐない軍事費、官吏の俸給及び恩給、外交に關する經費などは議會の投票外におかれてゐる、

政府は議會で敗北しても辭職するやうな事はない、總督は議會に對して責任を負はないのである、議會を通過した法案を裁可すると否とは、イギリス皇帝の名代たるインド總督（現在はアーウイン卿）の任意である、議會で否決された政府案ですら、總督の權限によつて法律とする事が出來る、

政黨の分野

參議院は官僚的、反動的で、いつも政府の御用を勤めてゐる、從つて政黨的分野は無いと言つてよい、議員の任期は五ケ年、定員は六十名、この中民選が三十四名、官選が二十六名である、官選の中十八名は官吏である、現在の議長は官選議員サー・ヘンリー・モンクリッフ・スミス氏である、

立法議會の定員は百四十五名、この中民選が百四名、官選が四十一名である、官選の中二十六名は官吏である、議員の任期は三ケ年

現在の議長は自治黨員ヴイ・ジェー・パテル氏で、先月七日對英非軍事的不服從運動に關聯して投獄された、ガンヂー氏の高弟ヴアラバイ・パテル氏の令兄である、

立法議會には政黨の分野がある昨年一月現在の狀態は左の通りである。

（▼印は政府反對、▽印は政府支持、◆印は態度一定せざる者）

黨別	員數
▼自治黨（Swarajist）	四〇
◆國民黨（Nationalist）	一八
▽回教徒黨（Moslem Party）	一七
◆無所屬（Non-Party）	七
◆中立（Independents）	一一
▽ヨーロッパ人（Europeans）	一〇
◆官選（Nominated）	四一
計	一四四

昆蟲の―戀愛と鬪爭（中）

鏡井農場にて　澤田生

次は、これから路上でよく見受ける「バッタ」である、彼は常に雌が雄を背負つて戀の道行をする情濃かなものである、誤つて道行の途中水中等に落ち込むでも、互に離れじとシッカと抱合つて悲しい抱合心中をする「トンボ〱」と子供に追ひまはされる蜻蛉は蝶類の様に、雌十四に雄一匹ではなく雌雄同數に惠まれてゐる幸福者で、蝶類の様な悲戀的鬪爭はないが、何分受精の目的を達する交尾が飛翔中に行はれるため、平和な戀に醉つてポンヤリと

◇…中空に浮

んでゐる時、外敵に襲擊されて墜落慘死すると云ふ、これ戀故の悲劇が演じられる、支那では蟋蟀を捉へて甕の中で鬪爭させて賭博をする、その蟋蟀も雌一匹を中心に多數の雄同志が激しい戀愛鬪爭をやる、一匹の雌をめぐつて三角どころか多角形の狂戀で、中には雌を得ずして斃れるといふ激しいラブシーンである、生を享けて僅に十二時間で死ぬる「カゲロフ」は、夏の夜多數燈を慕つて互に亂舞するが、此の十二時間の一生の中に、子孫を殘すために矢張り

◇…戀の相手

を求めねばならぬ多忙な生涯である、相手を求め得ずして一命の盡きるもの、求め得て戀に醉はんとする瞬間生涯の終局を告げる鐘が鳴る……實に悼みきれない悲戀である、然し一方には人類社會の様に一夫一婦制の鐵則で——一夫多妻主義者もあるさうだが——忠實に家庭の團欒に耽る忠實者もある、これは例のヘサミ虫、シデ虫である、然し人類社會でも妻の浮氣からトンダ悲劇が演じられる様に、此の社會でも矢張り不義は御法度と見えて、偶々暴漢が侵入したり、雌が浮氣をすると、雄は死を賭して敢然侵入者や不義者と戰ふ、そして

◇…不義者に

制裁を加へるか、時には自分が散々にやツつけられるのである、ヌシデムシは、干柿の種を潰した様な恰好の蟲だが、夫婦仲の良い虫で、終日抱き合つて戀に醉つてゐる、六月から七月下旬頃に野や畑の中で戀愛中を人や馬等に、夫婦諸共踏み潰されてアノ世へ旅立つ事もある、さうかと思ふとアブラ虫などはヒラタ虫の幼虫の襲擊を恐れて、精々甘美な蜜を、お禮に黒蟻に送つて保護を依賴しながら、勝手氣儘に父なし兒を產む變りものもある、

横山博士の著書にあるシラミダニといふ一種のダニは、

◇…雄の次ぎ

に雌が生れる　雄共は母の腹の上で、雌の生れて來るのを待ち、雌が愈々產れて來ると相競ふて吾物にしようと、雄仲間で鬪爭を演じると書いてあつた、其の他螢の神秘的な光は相互に接近の機を與へ、秋の虫は美音に依つて互に性慾本能を喚起させる、之を要するに昆蟲界の戀愛鬪爭も、根抵は只種族維持の目的を達する手段に過ぎないが、妙味ある情景ではある。

紅い夕陽

昨年末の事だ、南京鼓樓時事月報が死んだ田中首相の上奏文だといふ日本滿蒙積極政策の一文を掲載した▲荒唐無稽、取るに足らぬ捏造記事たる事は勿論だが、どう血迷つたものか吉林省政府の機關紙「吉長日報」がその記事を轉載したものだ▲日本人にしてみれば、馬鹿馬鹿しさの限りでお話にもならぬ次第だが、支那の愚民連中を惑はす事甚し尠少ではない▲北端の長春にも春が來た、西公園の潭月池の氷も周圍はすつかり解けてしまつた、今月の中旬頃にはすつかり解氷するだらう▲水を切るオールの響きも爽かに、若人達の雄々しい姿がもう眼前に浮んで來る

▽…新刊批評…△

▲滿蒙に於けるブリッスル（豚毛）事情（川野末吉著）　世界各國特に米國に於ける刷毛工業は人口增加、文化發展と共に逐年隆盛となり、これが原料たる豚毛の需給狀態を見るに全世界で一ケ年約一千六百萬封度を要し、供給地は支那の約九百萬封度を第一とし、ロシヤ約四百五十五萬封度、その他各國約二百四十五萬封度の順である、而も本品は世界的商品として益々無限の需要あり、殊に滿蒙に於ては現に約三百六十萬斤、約一千萬圓を產するに拘はらず、邦人は無關心に觀過し全然外人の壟斷に任せてゐる、然し調査研究の結果は邦人事業として有望なるものにして之を明かにすべく滿鐵調査課が研究家川野末吉氏の筆稿を上梓したもの（定價五十錢、中日文化協會發行）

▲滿蒙中日本輸出に關する調査（滿鐵臨時經濟調查委員會編）　畜產資源は人口食糧問題に重大な關係を有し我國朝野の識者は之れが增殖に腐心研究するも內地の山野に自ら制限あり、年々總消費量の四割以上たる五千萬斤（約十六萬頭）を輸入してゐる、然るに滿蒙には二萬四千頭の輸出能力があるに拘はらず年々一萬頭を出でないので、この資源を開發するのは獨り日本の食糧問題のみならず日華共存の見地よりも重要である、思ふに滿蒙輸出業の振はない理由は買付の拙劣、屠場の設備不完全、豫備冷藏庫の缺如、冷藏貨車と家畜車の不完全及運賃高、肥膽牛の僅小、輸出業者組合及金融機關の缺如等にあるが本書　詳細に現狀を明にしてこれが對策を說いてゐる、なほ滿蒙牛輸出に關聯ー青島牛及朝鮮牛の輸出趨勢を詳述してゐる（滿鐵臨時經濟調查委員會編、滿鐵發行）

▲印度の黃麻工業と滿洲に於ける麻袋（滿鐵調查課編纂）　印度より麻袋や麻布の原料として輸出される黃麻は年額二億餘萬留比、麻袋及麻布としては四億二千餘萬留比の巨額に上り合して印度輸出高の二割五分を占めてゐる、而して麻袋の如く生產が一地方に限られその需要が全世界的なるは他に類例なきところで、滿洲に於ける需要も特產產額の增大に伴ひ益々增加し年々四千五百萬枚を輸入する有樣で重要な商品になつてゐる、本書は第一編に於て麻袋の原料たる黃麻の栽培、產額品質等級、集散市場出廻狀況、輸出、滿洲產罌麻等を、第二編に於て印度に於ける黃麻工場の現況、生產種類、荷造、取引、輸出等を、第三編に於て滿洲に於ける麻袋の輸入、分布狀態、取引、需供狀態、種類及用途季節、製麻工業、混合保管耐久力等を詳細に記述してゐる（定價二圓、中日文化協會發行）

▲山（研究と隨筆、大島亮吉著）　既に二年前のこと昭和三年三月前穗高山稜登攀中に墜死した悲しい氏の物語は未だ人々の耳に新らしいことだらうと思ふ、著者は慶應義塾を出て更に東京外語に學び大正六年頃かに山に登り昭和三年悲しい山の犧牲者となるまで、山を友とし山を愛人として親しんだ人である、しかも語學に秀でた詩人肌の氏は山に登りながら山にに關する感想と論文を雜誌「登高行」「山とスキー」「山岳」等に寄稿した、それ等のものを君の死後朋友が相集まつて纏めたものが本著である、雪崩に關するもの四編はあくまで研究的な論文で、また著者が外國書をいかに廣く讀んでゐたかといふことも充分に知ることが出來る、山に志すものが一度は必ず讀まねばならぬもの丶一つである、また隨筆或は紀行文としての石狩岳其他の旅行記、懷しい山の小屋での生活等々すべて山に登つた經驗をもつものにはピッタリとした文章である、また「山への想片」は著者の言葉を借りていへば「山へ對しての思想的なもの」その文章の中に著者の山に對しての限りなき憧れが、そして山そのもの丶本當の美くしさが充分に現はされてゐる、何等かの意味で內地の山々に深い懷しさ、憧れを抱いてゐるであらう滿洲の邦人にす丶めたい一書である、發行所は岩波と聞いただけでその良さも解るであらう（定價三圓、東京神田一つ橋通岩波書店發行）

八つ相

投書歡迎　中傷を目的とするものは採らず　新聞行數五十行以內のこと

切符賣場の不親切

一保護者

初等、中等學校の通學用電車乘車券は各學校長の在學證明書と引替えに滿電常盤橋停留所內で發賣してゐるが、發賣制度の不備と係員の不親切とで保護者より非難が向けられてゐる、最近も一日附證明書で七日に乘車券を購求せんとした兒童に對し「これは駄目だ」と發賣を拒んだのでその保護者は滿電當事者に理由を質した處が「證明書の日附は發行の日より一週間有效だからそんなことはない筈、係員に規則が徹底してゐなかつたのでせう係員の不親切、發賣場所の不適當は屢々保護者から注意を受けてゐるから近く改善する方針である」と語つた模樣だが正當な證明書に對して乘車券の發賣を拒むとは重大問題であると痛烈な非難の聲を聞いたが尤も千萬だと思ふ

制度の罪？

他山生

大連民政署土地係員の長年に亙る土地貸下げ不正事件は益々擴大し目下收容されたる被疑者の數十八名に及び更に何處まで擴大するか測り知り難い現狀である、之等下級吏員の長年に亙る不正行爲を當局者は何と見るか、職務を利用し不正をなした係員は不都なる事勿論であるが斯かる行爲の出來得る如き制度を設けた上司にも罪あり、且つ不正の起り易き土地貸下げ事務を同一者に五年乃至十年も取扱はさした上司が怪しからぬ、長年同一事務に携はれば能率は增進するも、其の間表裏を知り根も張り自然他　禍を及ぼすものである、同時に執務上專門となり他に融通が利かない、勿論事務の練達は切望に堪えぬ處なるも今回の如き不正事件の勃發を目にしては、叙上の點を今後大に考慮される必要があらうと思ふ

家庭とコドモ

學校と家庭の協力が美しい教育を生む
學校から家庭への希望
大連伏見臺小學校　國本校長談

△…**學校と家庭** との密接な連絡の必要であることは今更申すまでもないことでありますがどうも學校と家庭との間に意志の疎通を缺くことが少くないやうです、學校の方で如何に躍氣になつて見たところで家庭の方で之に協調して頂かないことには眞の學校と家庭の聯絡は望まれません、學校ではよく印刷物などで兒童の家庭へ學校の要求をお傳へすることがありますが讀んで下さらない御家庭があると見えて學校で望んで居ることが中々徹底しません、例へば「兒童の所持品には必らず姓名を書いて下さい」といふやうなまことに簡單なことでも中々實行されません

△…**勿論これは** 父兄の方が兒童の教育に不熱心だからではなく御多忙の餘りつい御忘れになるのだらうと思ひますが、學校が家庭に要求してゐることは是非その通りに實行して頂きたいと思ひます、それから滿洲の子供は一般に依賴心が强く自分の出來ることでもとかく先生に賴らうとする傾向がありますが、これは各家庭で餘り手がとゞき過ぎる結果だと思ひます、それで家庭では日頃から自分で出來ることは自分ですするといふ習慣をつけて置くやう御留意願ひたいものです、今一つ

△…**滿洲の子供** の大きな缺點は品物を大切にしないことです、無くなつたら又買つて貰ふといふ氣があるため自分の所持品に對する執着心が極めて淡くそれと同時に何か買つて貰つても非常に感激が薄い、こうした氣持ちは結局物を亂費する習慣となり、それと同時に經濟觀念が失はれてゆくことになるのですが、國を擧げて緊縮を叫んで居る時、たとへ一錢二錢の品物でも決して粗末にしないやう御留意が願ひたいものです、それからもう一つ家庭に望みたいことは

△…**兒童の健康** 問題です、ともすると一般家庭では成績を重んずる結果健康を第二に置くやうな傾向がありますが、何と言つても健康は第一です、如何に成績が優秀でも身體が病弱ではその成績に光りが出ません、滿鐵あたりでも本年の社員採用は在學中の成績よりも健康に重きを置いてゐるやうですが、一般社會の要求がだん〳〵さうした傾向になつて來てゐるやうです、中等學校の卒業式などに臨んで見ると、優等生といふのは概して健康さうでないやうですが、私も今度學業半の子供を失つて

△…**健康の大切** なことを一層强く感じさせられました、私は小學校の教育では飽くまでも健康本位にやつて行く方針です、むやみに宿題を多く出して家庭に於ける子供の遊びの時間を奪ふやうなことは避けたいと思つてゐます

支那看板種々相（18）
酒と麻と煙草を賣る店

中央の文字看板には何々蔡麻酒莊と書いて、左右に麻の字の大きなふさをつるし、中央に燒酎の瓶がつるしてある、店の中をのぞいて見ると干した煙草の葉が山のやうにつんである、巻は煙草、麻は麻苧、酒は燒酎だから煙草、麻苧、燒酎のおろし賣所なのである、表を通ると甘つたるい酒の匂ひと煙草の匂ひがぷんと鼻を刺戟する。

五月祭讃頌
石森延男

環になれ。環になれ。
手と手をつないで
大きな環になれ。
環になつたら、空を仰げ。
空は青空だ。
ポプラの葉つぱは、
ポプラの葉つぱと、
胡籙の楷は　胡籙の楷と、
楊並木は　楊並木と、
さうだ風は風と、陽は陽と、
手をつないで　環になれ。

こだはりなしに
軀體を宙に浮かせ
兩脚をかはるがはるに踊らせ、
地上は、
風船玉のやうに張りきつて
人間の踊を　鼓舞するよ。
五月祭はどこからくるか
メーポルダンスから
いや渦巻行進から
いや牛環體操から
いや、いや、いや、さうぢやない。
黄海をよぎる

南風が運んでくるか。
さうぢやない。
遼東の原つぱの
陽炎から生れるか。
そんなものぢやない。
五月祭は
それぞの胸の中からだよ。
小川のせゝらぎのやうに
うちひゞく
その胸から湧くんだよ。
Aさんから湧いた五月祭は
淺黄で
Bさんの五月祭は
淡紅で
それからCさんのは

群青で
Dさんは
濃緑で
さ、環になれ。
あなたも、さ、手をおつなぎ。
さ、あなたも
こんな美しい
彩りをもつて居るのに
文句いはずに、理窟なしに
大空大地を
呼吸しようではないか。
そうれ。できた。
大きな環ができた。
ぐる　ぐる　まはれ
波紋がひろがる、

ひろがる波紋か。
花で飾つて　歌うとて
虹よりも大きくなつて、
日輪をかゝえこんで
月暈をかぶつて。
五月祭は、天上の環だ。
春光を描く
乙女だちの群像だ。
柳絮が飛ばうが
塵風が吹かうが
神が躍へらうが
環はまん圓で、
生きた地上のまん圓で
ぐるぐるまはるまん圓だ。

國史學習のお話（四）
參考書はどんなのがよいか
常盤小學校訓導　國東正路

國史の勉强が面白くなつて來るともう教科書だけでは滿足が出來なくなります。國民が其の國の歷史を喜んで讀むことは大變必要な事ですから、出來る限り良い國史の參考書を備へ付けて置いて讀まなければなりません。近頃餘り感心出來ない參考書が書店に澤山出て居りますから、買ふ時には必ず受持の先生に「どんな參考書が良いか」尋ねて見るがよいと思ひます

△**參考書には** よく史實の間違ひがありますから學校等で多くの參考書を調べて見るなり、又外の人と參考書を調べた結果を互に話し合ふ必要があります。併し諸君は先づ教科書內に出てゐる史實だけを十分に理會することが最も大切で、教科書だけで不滿足、不充分な時に始めて參考書を使ふやうにしなければなりません。唯ぼんやりと參考書を使ふ時には、讀むのでなしに自分の分らない事柄を中心として參考書を調べて行くべきです。參考書を教科書の樣に初めらか全部讀むのは參考書の使ひ方としては値打がありません

大連の生んだチェリスト　呉泰次郎君

東京音樂學校では去月二十二日に卒業式を擧げたが、當日の榮ある卒業演奏にセロ獨奏で二長調コンツェルト第一樂章を美事に奏で聽衆を魅了した卒業生中唯一人のセロ手呉泰次郎君は大連の生んだ最初のチェリストである、呉泰次郎君は呉泰壽氏の息であるが大連一中在學當時から既に樂才を認められてゐた其の後大連音樂學校で腕を鍛へ更に東京音樂學校に入學し本年優秀の成績で同校を卒業、卒業式に際しては名譽の奬學賞を授與された、同君は卒業後も東京に止り中等學校に教鞭を執る傍ら樂音學校の研究科に入りセロの作曲を研究するさうであるが、今夏はソプラノの菊地愛子、ピアノ井口基成、ヴァイオリンの毛東龍夫等の諸氏を同伴來連して素晴らしい演奏會を開催する筈であると

大チャンノモウジウガリ（77）
ハルミチ作　ジラウ畫

「オヤツ　ドジンドモ　ガ　タクサン　アツマツテ　ナニカ　ヤツテキル、ナニヲシテキルノダラウ」大チャン　ハ　ボウエンキヤウ　ヲ　イツシン　ニ　ノゾイテ　キマシタガ、ヤガテ　ビツクリシタヤウニ　サケビマシタ「チムルダ　チムルダ、ヲヂサン　チムルガ　コロサ　レヤウト　シテキマス」

コレヲ　キイテ　ヲヂサン　モ　メ　ヲ　マルクシマシタ「ナニ？　チムルガ？」ヲヂサンハ　大チヤン　カラ　ボウエンキヤウ　ヲ　ウケトツテ　大チヤン　ノ　ユビサス　ハウ　ヲ　ノゾイテミマシタ「ウーム、アレハ　タシカニ　チムルダ、」ソノトキ　ユウヒ　ハ　シヅカニ　シヅカニ　シ　ノ　ハテニ　シズマウトシテキマシタ。

家庭研究所の講習開始
第一期は四月から

滿鐵社會課家庭研究所では既婚未婚の一般婦人に對し家庭生活に必要實際的智識技能を授け且つ婦人として母として持たねばならぬ常識を授ける目的を以て從來練習を開いて來たが本年も亦新たに第一期を開始することになり目下講習生を募集中である、講習科目は和服科、洋服科、刺繡科、編物科、常識講座等尚ほ同所には託兒所の設けがあつて四歳から七歳までの子供を預るやうになつてゐる、詳細は同所へ照會されたい

テレビジヨソ

最近の調査によると日本全國の不就學兒童は總數二十餘萬人の多きに達してゐるとは一寸意外だ。
◇
靜岡縣の水產試驗場では今度滿鮮から鰌の子の空輸を企てた、世は將に空の時代に入る。
◇
夜間中學がいよ〳〵認定されるらしいが修業年限は六年制案が有力。
◇
米價暴落に內地一般農家は青息吐息、サラリーマンだけはホク〳〵もの
▽
岡山縣に惡戲をして親から叱られたのを憤慨し我家に放火した十三の少年があつた

探偵小說 **女妖**（62）

江戸川亂歩作
横溝正史
伊藤幾久造畫

奇怪の曲者（六）

「どうかしましたか、瀧子さん」

蛭田檢事は怪しむやうに瀧子に問ひかける。

「あゝ、あの、曲者が……」

瀧子はさう言ひながら二三歩駈出しさうになつた。然し、馬車は最早向ふの街角を曲つたと見えて何處にもその姿は見えぬ。

「曲者……？何か又起つたのですか？」

「ハイ、あの……曲者が忍びこんで由良子さんを攫つて行つたんです」

「由良子さん？由良子さんといふのは一體誰の事です」

「私の宅でお世話してゐる方ですそれが今曲者に攫はれて……」

瀧子はさう言ひながら地團駄を踏むやうにした。然し、相手の蛭田檢事は一向落着きはらつたもので瀧子がかうも急いでゐるにも拘らず、曲者の後を追ふとする風も見えない。

却つて瀧子が今にも駈出しさうにするのを妨げるやうな態度で

「貴女の宅でお世話してゐる方ですつて？ぢや何か御親戚でも…」

「いゝえ、親戚でも何でもありません」

「おや、お弟子の方ですか」

「いゝえ。それとも違ひます」

「はゝア、すると、一體どういふ理由でお世話をしてゐらつしやるのですか」

瀧子はぎよッとした。何氣なく訊ねてゐる彼の言葉には、恐ろしい針が含まれてゐるのだ。うつかり喋つたが最後、どんな尻尾を摑まへられるか知れたものではないのだ。

瀧子は急に地團駄踏むやうな恰好をしながら、

「そんなことを言つてゐる場合でありません、今曲者が由良さんを攫つて行く所なのです。早く追つかけて下さい」

「いや、大丈夫です。このお邸は前から厳重に見張りがついてゐるのです。怪しい者が出たら、誰かが尾行することになつてゐます」

瀧子はそれを聞くと、安心する代りに、又しても内心激しい驚きを感じた。この邸の周圍に見張りがついてゐるとすれば、牛松はどうしたらう。まだ邸の中に忍んでゐるだらうか。それともまう外へ出たであらうか。出たとしたらうまく逃げてくれゝばいゝが……。

その時蛭田檢事は瀧子の顏を見ながら言つた。

「とに角、一應その由良子さんとかのお部屋を調べて見ませう。何か又證據になるものが見つかるかも知れません」

「ハイ」

瀧子は又しても途方にくれた。由良子の部屋の隣には牛松が隱れてゐる筈だ。若し見つかつたとしたら……

蛭田檢事は然し、そんな事には容赦なく、自分から先に立つて庭の中へ踏みこんだ。

「成程、この窓から由良子さんを攫つて逃げたのですね」

さう言ふと彼は身輕にひらりと中へ飛び込んだ。そして電氣をつけると、暫くすると突然、あつといふ聲が聞えた。

「ナ、何んですの、何か發見かりまして？」

瀧子は不安に胸を浪打たせながら、遠廻りをしながら部屋の中へ入つて行つた。見ると、檢事は一枚の額を兩手にもつて、凝つとそれを曰詰てゐるのではないか。

「瀧子さん、あなたはこの額を御存知ですか」

「ハイ、あの……」

と言ひかけるのを、ジロリと尻目にかけた蛭田檢事、

「これは春巣街の被害者の肖像ぢやありませんか。これがどうしてこんなところにあるのです。由良子とは何者です」

「えゝ！ぢや、それが……」

瀧子はさう言ふと思はず眞蒼になつた。

彼女は知らなかつたのだ。その肖像があの春巣街の被害者とした ら……。

「汗と血に」滲む二ケ月間の猛練習
總決算日は遂に來た
けふ午後一時、本社前を出發
フル・マラソンの壯擧

わが社主催の本社正門前蔡大嶺間往復フル、マラソンはいよ〳〵今十三日午後一時を期し全日本陸上競技界の視聽を集めて本社前を出發點として擧行される、本大會を目指して集る選手實に四十二名、けふぞ血と汗とに滲む二ケ月間猛練習を續けた總決算日である、前年度の優勝者八重樫選手はますます元氣を增し渡邊、佐藤、松本宮本等の一流選手もまた近來稀な好調を見せてゐる、その間無名の選手介在し、榮冠は何人に落ちるか全く豫測し難く、これ等選手の白熱的レースによつて滿洲新記錄が現はれるものと大なる期待を以て迎へられてゐる、即ち同大會に於て優秀なる成績を現はしたる選手は銓衡の上來る五月東京に於て行はれる極東オリムピツク大會公開競技大會に滿洲體育協會より派遣されることゝなつた、この日本社は社前に揭示板を設け星ケ浦正門並に小平島、蔡大嶺引返點の三ケ所に特派した本社員によつて刻々報道されるレースの狀況をいちいち揭示する、因に各回優勝者と記錄は左の如くである

第一回 二時間四十六分三十六秒六（滿洲記錄） 渡邊逸
第二回 二時間四十八分四十三秒二 渡邊逸
第三回 二時間四十六分四十一秒四 八重樫榮太郎
第四回 ？

競技者へ

出場選手諸氏は當日午後零時二十分迄に滿洲日報社に參集、胸番號を本社係員より受取られたく、また着衣は成るべく風呂敷等につゝんで一纏めにし係員の指示を受けられたい、但し貴重品の保管はお斷りする、なほ星ケ浦、小平島、蔡大嶺の三個所にはカルピス水、バナナ、リンゴ等の設備がある

應援者へ

出場選手應援のため自動車、自轉車、オートバイその他の方法を以て選手に附添ふて走ること、又は走路に立入り他の競技者の妨害となるべき行爲に出づることは競技の反則行爲である、若し斯る反則行爲があつた場合には折角奮鬪して居る選手が除外されることになるかも知れないから應援者は特にこの點注意を拂はれたい

救護班設置

競技者が競技中負傷若くば急病に罹つたる際の救急手當を遺憾なからしめるため自動車を以て救護班を組織し、大連醫院北河醫學士及び看護婦二名これに乘込むから競技者は遠慮なく申出られたい

役員諸氏へ

當日正午までに本社樓上役員控室に集合せられたし

選手通過豫想時間

地點	時間
本社前	一時出發
大廣場	一時〇一分頃
常盤橋	一時〇三分頃
星ケ浦正門	一時十八分頃
小平島	一時三十八分頃
引返點	二時十分頃
小平島	二時三十八分頃
星ケ浦正門	三時〇分頃
常盤橋	三時三十七分頃
大廣場	三時四十一分頃
本社前	三時四十三分頃

けふからリーグ戰

【東京十二日發電】十二日より華々しく開催の筈であつた六大學リーグ戰は天候の關係で十三日より開始する事となつた

長閑な田園の春
大連郊外所見

仙石總裁の發案で
滿鐵に業務調査委員會
きのふ委員と幹事の顏觸發表

新設された滿鐵臨時業務調査委員會は調査委員及幹事の一部からなりその顏ぶれは十二日午後二時半發表されたが委員長は大平副總裁で委員及幹事は

▲委員 伍堂顧問、向坊業務課長中山經理部員、根橋鐵道部員、田所審査役、佐田調査課長、伊澤涉外課長、井上監査役、増永和田監察員、金子囑託

▲幹事 花井、右近、鹽谷各業務課員、由利庶務部員、五十嵐臨時經濟調査委員會員

で調査委員會は職制改正及傍系會社の整理廢合を前提としたものでなく所謂健康診斷所としての組織であつて仙石總裁獨自の發案であるが、創立以來二十五年の今日まで斯くの如き大規模な調査機關を設置されたことはなく社內でも該調査委員會による調査の結果を頗る期待するに至つた

事業の健康診斷所

各自分擔制で
嚴重に調査
創立來の大調査機關

滿鐵臨時業務調査委員會については別項の如く正式に發表を見たが調査方法としては各自分擔制とし臨時に各自の調査を持ち寄り大平委員長に報告協議することゝなる模樣で單に擔任箇所の報告を受けるのみに止まらず更に深く、更に廣く調査を進めて行くことになろうと思はれる、滿鐵の創立以來初めて出來た意義ある大きな調査機關であるだけ各委員、幹事の調査も眞劍に嚴密に行はれることであらうが、それだけ責任も重い譯である、從つて調査の終了を見るのは少くとも數ケ月を要するであらうと見られてゐる、因に調査委員會の會議室は人事課人事係室隣の應接間（百十號室）を充當すべく十二日室內の模樣變をした

先づ診斷して
處置を講究
職制改正其他の前提でない
仙石滿鐵總裁語る

十二日午後二時半仙石總裁は滿鐵記者團電通相原、日滿小野、奉天篠崎、奉日原、滿日南里、津田記者と總裁室に於て會見、臨時業務調査委員會設置に關し大要左の如く語る

調査委員會は滿鐵社內は勿論滿鐵の**關係し**てゐる總ての會社その他について調査することを命じてゐるが、職制の改正、傍系會社の整理廢合を行ふ前提としてではない、銀行も會社も官廳もそれ〴〵會計檢査官その他によつて嚴密に調査が行はれてゐる滿鐵が今度調査委員會を組織して嚴密なる調査をするのに何等の不思議な事はない、創立以來二十五年も經過してゐるから相當嚴密に詳細に調査する必要のある事は勿論である、徹底的に調査をするには忙しい仕事を持つてゐる社員では駄目だ、片手間に調査することが出來ないから比較的暇な**社員に**やつて貰ふことゝした、然し大きな滿鐵のことではありまた多くの關係會社その他があることであるから右から左に調査も出來ない、またそう急ぐ必要もなく從つて期限を切つての調査を命じてゐる譯けではないから、僕の上京前に調査が完了するか否かは無論判らない、また僕の上京と調査委員會の調査とは別箇の問題だ、社員が職制改正の噂に動搖するようでは駄目だ、職制改正はするかせぬかは判らん、調査の結果治療を要する點があれば遠慮なく手術もするが診斷もせず**輕々に**手術をするようなことはない、手術の必要がなければ勿論せぬまでのことだ

體育ボール
沿線は盛ん

來る七月二十日奉天において滿鐵社會課主幹本社主催の下に全滿體育ボール大會開催の報一度傳はるや各部各個所では同大會目指して猛練習を開始したが、瓦房店、營口、大石橋、鞍山、遼陽へコーチ旁々視察出張の滿鐵運動會高橋俊夫氏は十二日歸連後語る

沿線各地とも非常な勢で最少三箇所、鞍山は二十、撫順は二十七といふ多數のコートを有し、食後など老若男女が仲よくやつてゐた、この分ではどこまで盛になるのか一寸恐ろしくなる位ゐである

大連消防署の充實
消防員十五名をあらたに採用
自動車二臺をも購入

春光に惠まれて火氣取扱に無關心になつたのと遊山散策に煙草の吸殼を消さずに棄るため街火事、山火事が最近ベラボウに增加し消防署は防火、消火に轉手古舞びの狀態であるが、今年一月以降今日までに既に戶數六十四戶、坪數六十一坪、船舶二件、六坪、山野七件四千四百四十坪を**灰燼に**し、家屋の損害のみでも十三萬六千五百六十圓に達してゐる、消防署ではこの火災の頻出に鑑み近く消防曹長、消防手、消防手補合計十五名を試驗の上採用し更に一萬數千圓を投じて新消防自動車二臺を購入し人員、器具の充實を圖る事になつたが、なほホース百本約六千尺を購入し、その上今井署長が過般上海視察の際ヒントを得て現在使用してゐる筒先を改造し放水の調節を圖り、水管參手の**改造も**考案中である、署員大塚、岩本兩氏新案の輕便救助具五個は近く完成、本署は勿論各派出所にも配備さるべく更に今井署長は新案救助袋を考究中である

2—1
宮武の本壘打
消費惜敗す
對國際の好野球戰

國際運輸對消費組合の野球戰は十二日午後四時五十分から滿俱球場に於て上條（球）高須（壘）兩氏審判の下に國際先攻で開始、準實滿戰の觀ある好試合を見んものとファンスタンドを埋め試合も終始緊張したが第三回國際宮武の本壘打が勝因となり遂に二對一で消費惜敗す（閉戰六時二十分）

	一	二	三	四	五	六	計
國際	0	1	1	0	0	0	2
消費	0	1	0	0	0	0	1

【經過】

△第一回▲國際三者凡退▲消費井上遊飛綠川左前單打に出て吉野の遊前失に綠川二進二神の二壘越單打に一擧本壘を衝い殺れ宗正左飛でチャンスを逸す

△第二回▲國際木下中飛後武井遊擊越單打に出で橋本右飛武井二盜山田遊前失に武井本壘をついて先づ一點を擧ぐ山田二盜松尾投飛▲消費青山二飛失に生き北川の投前失に青山二進時任捕邪飛南城の二飛に北川二壘封殺青山捕失で生還井上三振同點となる

△第三回▲國際石川三振宮武左翼線寄りに本壘打を放ち立石右飛渡邊一壘強打に出でたが木下一邪飛で一點をリードす▲消費一死後吉野遊擊越單打に出で敵失に依り二進二神四球に出で、吉野二神ダブルスチールせしも宗正三振青山二飛で得點成らず

△第四回兩軍擧はず

△第五回▲國際三者凡退▲消費井上三飛綠川中前單打に出で二盜とんとせしも殺れ吉野四球を得て二盜二神三振

△第六回▲國際渡邊一邪飛木下左前二壘打武井投前橋本中飛▲消費宗正二飛失に生き青山の投手前暴バンドに送つれ好調と見えしも北川捕邪飛中井三振で終る

（國際）

守	選手	打	安	犠	盜	三	四	失
6	宮武							
5	立石							
2	渡邊							
1	木下							
8	武井							
4	橋本							
3	山田							
7	松尾							
9	石川							
	計	24	5	0	2	3	0	6

（消費）

守	選手	打	安	犠	盜	三	四	失
2	井上							
9	綠川							
5	吉野							
8	二神							
7	宗正							
1	青山							
3	北川							
6	時任							
PH	中井							
4	南城							
	計	23	4	1	4	4	2	2

▲二壘打 木下▲本壘打 宮武

隅田工場で
再歎願書
飽迄要求貫徹

【東京十二日發電】鐘紡隅田工場從業員代表等は飽くまで當初の要求貫徹をなすべく協議の結果十二日午後五時再歎願書を工場長を通じて提出した

紡績聯合會へ勸告
大阪府知事

【大阪十二日發電】柴田大阪府知事は十一日午前九時、大日本紡績聯合會代表合同紡重役內田寬太、大日本紡重役福本元之助、福島紡重役八代祐太郎三氏を官邸に懇談に招き藏原警察部長列席、鐘紡問題重大化に鑑み紡績聯合會に屬する同業諸會社の態度につき左の二點を勸告した

一、この際能ふ限り減給を行はぬやうにされたい

二、萬一事情やむを得ず減給斷行の際は相當期間前これを當局に豫告され度し

右に對し三氏はこれを諒として辭去、この會見は今後の減給問題に重大影響すると見られる

東京市疑獄
豫審終結
三木氏ら起訴

【東京十二日發電】五十三名の名士の起訴收容を見た未曾有の東京市疑獄事件は一年有餘ケ月に亘つて東京地方裁判所大塚豫審判事係で豫審々理中の處愈十二日夕刻豫審決定書が各被告に送達さるゝ事となつた、有罪と決定し公判に附せらるゝ主なる人物は左の如くである

代議士三木武吉、同中島守利、市會議員瀨川光行、同大野敬吉同茂木久平、同小森七兵衞、同矢野鉄吉

尙近藤達兒、小俁政一氏等は證據不充分で豫審免訴となつた

共產事件判決

【青森十二日發電】共產黨四一六事件青森關係の被告に對する判決言渡しは十二日午前九時より秋田地方裁判所で開廷末松裁判長より懲役七年堀江彥造以下六年、五年三年、二年の言渡しがあつた

早川雪洲が八年振で歸朝
映畫で日本を世界に紹介する

【橫濱十二日發電】日本郵船の淺間丸は早川雪洲其の他を乘せて十二日午前八時折柄の强風に雨の打ちつける中を橫濱港內第四號岸壁に停船檢疫の終るを待ち出迎へ人は雪崩れ込む勢で雪洲の上陸拒否宣傳があつたので水上署は暴力團の潛入を警戒してゐた雪洲は壯漢數名と警官に圍まれ一等室より瀟洒な背廣服で出迎への上山草人等其の他　握手しながら記者に語る

私が今回八年振りで故國に歸つたのは數多同胞の後援の下に生れた早川プロダクションの創立打ち合せと今一つの目的は純日本の文化を映畫に依つて海外に紹介せんためである、最近歐米に於ける日本研究熱は旺盛であるが其の多くは正鵠を失してゐるのは遺憾である、私は一般歐米人に獨特の映畫を提供し日本の眞價を理解せしめ度いと思つてゐる

北平陸大生
奉天着
日露戰爭研究

【奉天特電十二日發】北平陸軍大學校の東北四省學生九十名は十二日午前七時着、平奉線軍用列車で日本教官砲兵少佐田中元、同櫻井作太郎、同森茂樹および支那側教育主任、學生長らに引率され着奉した、なほ一行と共に和田前第一師團長、參謀本部附原田中佐らも同行來奉した一行の目的は日露戰爭研究にあり、十三日二十時半發列車で旅順に向ふ筈である

鮮滿案內所の
主任會議開催

【東京特電十二日發】滿鐵の鮮滿案內所主任會議は十一、二日の兩日東京支社會議室で開催東京支社の平山運輸課長を議長として本社の貝塚（旅客課）石原（情報課）の二氏、朝鮮總督府の島田氏、坂本（東京）高砂（大阪）伊藤（下關）各案內所主任其他支社運輸課員出席、鮮滿觀察團の獎勵策、接客方法の改善その他十數項に亘る事務につき協議を遂げた

稅務學校の
出身者
各海關に配置

國民政府財政部はさきに上海に稅務學校を設立して稅吏の養成に努めてゐたが、愈々第一回卒業生のうちより十名を選拔し哈爾賓大連安東各海關に配置することゝなり陳學禮外九名の一行は十二日入港大連丸にて來連したこのうち陳學禮は大連海關に、王恩湛、史濟露は安東海關に就職するもので其他七名は哈爾賓駐在となる模樣であると尙これ等支那稅吏を海關に使用するに就いては既に總稅務司の默認を得たものであると云はれてゐるが、國民政府としては尙今後機會ある每に支那稅吏の進出を企圖する意向であると

津雲代議士
遂に收容
選擧違反事件で

【東京十二日發電】東京第七區選出政友會代議士津雲國利氏は選擧違反事件で十二日午前九時木內檢事の召喚狀で檢事局に召喚され嚴重取調の結果正午秋山豫審判事の令狀に依り午後一時市ケ谷刑務所に收容された

鄉敏氏歸朝

【橫濱十二日發電】十二日未明橫濱入港の郵船淺間丸で滿鐵ニューヨーク事務所長鄉敏氏夫妻歸朝した

けふの催物

▲フル・マラソン　本社蔡大嶺間午後一時本社前出發
▲滿鐵劍道大會　午前九時から滿鐵大連道場で
▲野球戰　國際運輸對沙河口工場午後二時から滿俱球場で
▲救世軍　大連小隊午前十時から「受難週を迎へて」（長井夫人）午後八時から「基督の寶血」（石田曹長）沙河口小隊、午前十時から「能力の秘訣」（酒井參軍）午後八時から「恩寵の生涯」（佐々木大尉）
▲西廣場日本基督教會　午前十時から「棘冠の王者」（白井牧師）午後七時から「基督の苦難」（吉武牧師）
▲大連聖公會　午前十時から聖餐式及說敎（島田牧師）午後七時半から晩禱式及說敎（同師）
▲日本メソヂスト教會　午前八時半日曜學校、十時から「罪は機に乘ず」（岡安牧師）午後七時半から「惱める人」（同師）
▲沙河口日本基督教會　午前十時から「受難週を迎へて」（高橋牧師）午後七時半から「苦難の十字架」（同師）
▲若草山本願寺別院　午後二時から「無碍の大道」（木下布敎師）「無成不成」（岩本輪番助勤）
▲鐵道事務所對滿電　午前十時より滿俱球場に於て

夕刊 滿洲日報 四月十二日

十四日最終總會を開き十七日軍縮條約に調印

十一日の主席全權會議で決定

コムミユニケ發表

【ロンドン十一日發電】十一日の主席全權會議後左のコムミユニケが公表された

五國主席全權會議は本日午前十時三十分よりセントジエームス宮殿に開かれ議長マクドナルド氏は最近諸國代表間に行はれた會談の結果につき報告を爲した、尚ほ調印せらるべき條約文を起草する爲め法律家より成る委員會を任命すること及び右を援くる爲め事務總長を委員長とする專門家委員會を任命する事に決定、更に第一委員會よりの報告を受くる爲め來週月曜(十四日)午後零時三十分より總會を開くこと並びに條約調印の目的を以て可能なる限り木曜日(十七日)午後總會を開くことを申合せたり

我全權調印前請訓

【ロンドン十一日發電】日本全權部においては軍縮條約調印に先だちその草案を本國政府に打電し回訓を得た上調印の段取りに進む筈であるが、之が爲め若槻全權は本日の主席會議席上特に草案の作成を急がれん事を要望した、若しその手續が手間取れば已むを得ず多分二十二日頃調印となるであらう

葬られた我二提案

商船武裝、輕巡艦型制限

【ロンドン十一日發電】軍縮會議はいよ〳〵大詰の幕に近づき最早何等新らしき問題が持出されることはない時機に入つたが今次の會議における日本の提案の内

一、商船武裝制限問題

一、輕巡洋艦の艦型制限問題

の二項目は共に專門委員會に於て意見の纏まるものなく未解決のまゝ葬られることゝなつた

軍縮條約の形式

三部に分つて起草決定

【ロンドン十一日發電】五國主席全權會議は十一日午前十時半より開催マクドナルド議長より

一、日本米三國間の協議は十日を以て全部の意見一致し協定成立の運びとなつた

一、佛英伊三國間の協議は有望なるも未だ纏まるに至らぬ

旨を報告した後、條約形式に關する協議に入り結局條約は之を三部に分ち

第一部 華府條約の海軍休日を延長する件、その他五國共通の協定

第二部 潜水艦の戰時使用に關する協定

第三部 補助艦に關する三國協定

となすに決定し、右條約起草委員を五國より各一名づゝ並びにイギリス自治領より多分一名を任命するに決した、右に次いで十四日午後零時半より第一委員會報告その他を決する事務手續きに關する最後の總會を開き條約調印のための總會は出來る限り之を急ぎ成るべく復活祭休日の前即ち十七日に開くやう努力することを申合せ十二時散會した

加奈陀代表歸國

【ロンドン十一日發電】軍縮會議の加奈陀代表ローストン氏は歸國のため十一日サザンプトンへ向け出發した、之が代表歸國の皮切である

補助艦々齡

專門委員會にて決定

【ロンドン十一日發電】本日午後の專門委員會において補助艦の艦齡を左の如く決定した

巡洋艦　二十年
驅逐艦　十六年
潜水艦　十三年

五國協定の不成立杞憂

米大統領語る

【ワシントン十一日發電】フーヴアー大統領はロンドン會議におけるアメリカ全權の勇敢にして建設的な行動を賞揚し

余は曾て五大海軍國が世界平和の促進を實現するやうな事は或は不可能かと思つてゐた、然し今回の協定でこれも杞憂となつた事を喜ぶ又今回の協定に依り一九三六年に軍縮會議を再開して建艦に關する詳細事項及びこれに伴つて起るべき他の問題の解決を圖る事となつて居る

との意味を洩らした

若槻全權の歸朝

來る五月二日出發

【ロンドン十一日發至急報】若槻全權は軍縮條約調印が遲くも廿二日には完了する見込が立つたので來る五月二日ロンドン出帆の日本郵船北野丸にイタリーのネープルスから乘船歸國することに十一日夕刻決定した

起草委員

第一回會合

【ロンドン十一日發電】十一日午前の五國主席全權會議の申合せに基き任命された條約起草委員は十一日午後三時より第一回會合を開き左の諸氏出席した

イギリス、マルキン顧問、アメリカ、モロー全權、フランス、パスドバン、イタリー、プレッチ、日本、栗山書記官

尚日本側は十一日だけは取敢ず栗山書記官を出席せしめたが今後は元法制局長官山川端夫顧問が代ることになるかも知れぬ

英負擔輕減

二千五百萬磅

【ロンドン十一日發電】今度の海軍々縮協定によりイギリスの納税者は一九三六年までに二千五百萬磅の負擔輕減を受けることゝなつた

反蔣各派の政治的意見相違

閻氏逡巡の一原因

汪精衞氏の北上は北京政府の組織と共に頗る注目されてゐるが、陳公博氏の言によれば、一切は閻錫山氏に任せたので閻氏さへ承諾せば汪氏は欣然北上するとゐる

×

然るに改組派の運動があるにも拘らず當の閻錫山氏は依然煮え切れず明日にも北來するが如く傳へられる汪精衞氏の居所が上海か香港かさへ判らないのも閻錫山氏の態度に禍されてゐる、而も北方武人の多數は閻錫山氏が若し黨部の存續を承認せば、先づ閻錫山氏を討伐する、今回北方武將の一致團結したのは黨部の專政に反對したのを先決條件としてゐる殿ひ勝つて北京政府を創設するとしても決して黨部の存在は許さぬと豪語してゐる事實北方各派は改組派の活動を殊さら苦々しく考へてゐるのみでなく討蔣は即ち討黨とさへ信じてゐるのだから閻錫山氏の意思を表示せざることも亦其所以であり況んや改組派の領袖汪精衞氏の北來をやである

×

それは兎も角として有體に見て今閻錫山氏の周圍には改組派、西山派それに辛亥同志會(舊安福派)等の政客が雲集してゐる、之等の政客は期せずして反蔣並びに南京政府打倒には一致したが其志す目的に就ては西山派と改組派は國民黨の法統と實際について所見を異にし辛亥會は之等と全く別途の意見を抱き辛亥革命の精神に還元して露西亞式國民黨の根絶を主張してゐる、之に對して山西派の實際的觀念は同志の團結を擴大する必要ありとし法統と事實を突き混ぜた解決案があらうではないか、兎に角同志の會議にて決定しやうと奔走してゐるが果して如何なる妙策あるかは之亦發表されない

×

たゞ山西派の一部で黨部の存續を已むを得ざるものとする人々は執監委員から臨時機關を設立し之に職權を行使せしめ然る上に國民會議を開き約法を制定しやうと主張してゐるが前記の政客からは餘り顧みられない、殊に執監委員を蔣介石氏の手盛と觀倒した閻錫山氏の通電に對しても此主張は有力ではないやうである

×

之を要するに戰局の進展を別問題として閻錫山氏が四月一日陸海空軍總司令に就任してから、政治問題は頗る喧しくなり、而して新政權は之を以黨治國の黨治とすべきか、黨治とせば如何なる執監委員を合法とすべきか等について議論あり、全然黨治を否定し新政權を設立せよと說く者あり、軍政府を設けて政治問題は之を國民會議に問へと主張する者あるにノラリ、クラリの閻錫山氏とあるから時局の觀測は消息途說を以ては容易に判斷されない不可思議な局面を展開してゐる、故に汪精衞氏の北上も北平政府の組織も之を決定するまでには尙相當の時日を要するものと觀られてゐる

×

一方戰局は上海富豪の和平運動にも禍されてゐた蔣介石氏もいよ〳〵肚を定め閻錫山討伐令を發して北上したので、南北對戰の本幕となつたが勝敗に最も微妙な關係を有つものは依然山東、河南、河北各地に散在する雜軍の態度で、無數の雜軍は今次の戰局を最大好機として南北の何れにも代表を派して聯絡を進めてゐる、南北の何れもが互に自派に加擔するものと解してゐる雜軍中に何時韓復榘軍の孫桐萱氏や曹福林氏が出ないとも限らない

×

北方では之等の雜軍將領は北方人だから一致團結したと宣傳してゐるのに對し蔣介石氏は、各將領にして地盤を欲せば地盤を與へやう軍費を欲せば軍費を與へやう、目的地は黃河以北だと機牡丹的約束を放送してゐるので前途に如何なる變化が發するか問題は雜軍の向背である(寫眞上は汪氏、下は閻氏)【天津特信】

奉天派の兩氏を南京政府が起用

南京國務會議で決定

【南京十一日發電】中央と山西派との關係斷絕以來國民政府部內の異動が考慮されてゐたが本日の國務會議で左の如く決定發表された

免本官　內政部總務次長　樊象離
任外交次長　王家楨
免本官　衞生部次長　劉瑞恆
任衞生部次長　胡若愚
南京市長　劉紀文
任上海稅關監督　魏道明
任南京市長　外交常任次長・張我華
免本官、任內政々務次長
尙右において奉天派から王家楨、胡若愚が起用された事は注目されてゐる

私の就任事情

一週間內に赴任する

王家楨新外交部次長語る

【奉天特電十二日發】南京政府外交部事務次長に任命された王家楨氏は語る

私の任命は張學良氏の推薦で一週間前に決定した、支那の外交は何と云つても對日、對露關係が最も重要であるから兩國と接壤してゐる東北から事情に通じた者を中央政府に必要とした爲めである、亦た外交は政治關係を超越するものであるからお引受けした次第で一週間以內に赴任する心組である

中央軍の作戰決定

萬一の場合は山東を放棄して主力軍は徐州方面に

【南京十一日發電】軍政部長何應欽氏は本日歸京せる蔣介石氏と長時間極秘裡に軍事協議をなし午後四時急遽漢口へ向つた、蔣介石氏は馮、閻軍に對しては飽くまで樂觀してゐるが、山東の防備は陳調元、韓復榘、馬鴻逵軍に一任し、萬一の場合は山東は放棄するも劉峙軍以下中央直轄主力部隊は徐州蚌埠間に集中し萬善の策を講じてゐる

茲二ケ月以內に時局解決を見ん

反蔣派は依然不統一

けふ來連の李思浩氏語る

前財政總長李思浩氏はかねて寧波にある自宅に歸省靜養中であつたが最近時局の動きに引きずられ十二日入港大連丸で來連した、船室に同氏を訪ふと時局に關しては多くを語らず僅に

中央軍にしても反蔣軍にしてもこの二ケ月以內に手を出した方が勝つやうに思はれる、殊に閻錫山氏は二ケ月以內に運動を起さねば**自滅の外**あるまい、新聞通信ではいかにも火蓋が切られたやうにいはれてゐるが、事實はまだそこまで行つてゐない相變らずの宣傳戰だ、反蔣軍の弱身は何と云つてもまだ統一がとれてゐない事で各軍共に利用しやうとしてゐるから却々一致團結の上中央に當ると云ふ事は難かしからう、それに武器の不足と云ふ事も非常に打擊でこの點では兩軍ともに惱まされてゐる

自分は暫らく**大連に居**つて天津に渡り段祺瑞氏にも面會して南方の事情を說明するつもりでゐる、そして十日間位滯在して又南京に歸る

と意中を洩らした

各派交涉會と與黨方針

【東京十二日發電】特別議會に臨む爲め十四日午後四時より衆議院內で各派交涉會を開催、小會派問題、議席の件等につき協議する筈であるが民政黨では之に對し、小會派問題は既定の如く交涉團體數低下を避ける、只特別委員には大體按分に依り割當て又本會議その他における發言は出來るだけ尊重する

國防上の各工場設置契約締結か

獨實業團來支の目的

【南京十一日發電】來支中のドイツ實業視察團一行八名は十四日來京するがドイツ公使ボルヒ氏は十一日南京着王正廷氏等と打合せを爲した、ドイツ實業團來支の目的は表面合辦會社設立、トラスト組織に在りといはれてゐるが、支那側消息に依れば一行の來支は目下軍事顧問として國民政府に招聘中のドイツ人とも關係あり主に飛行機、造船、兵工廠等國防上の各種工場設立に關し或種の契約を爲するものといはれ注目されてゐる

政府、與黨懇談會

特別議會對策につき

【東京十二日發電】特別議會を前に控へ政府並びに與黨幹部懇談會は十一日午後六時から首相官邸に開かれ政府側から安達、江木、井上、松田、俵、町田、田中の各黨出身閣僚(首相は令兄逝去のため遞相は旅行のため缺席)與黨より山本顧問外各顧問、原總務外各總務、富田幹事長その他各幹部出席先づ幹事長の挨拶あり、井上藏相より現下の經濟界の狀勢について說明し、俵商相よりは國際貸借改善方法の一手段として貿易の改善を圖るため貿易局を新設したが、又一方產業合理化を指導獎勵し規格統一を圖りたしと述べなほ失業

臨時業務調查會

滿鐵で新に組織

けさ、第一回委員會を開催

滿鐵では今度臨時業務調查會を組織し滿鐵社內の業務は勿論各傍系會社の業務內容について愼重なる調査をなすことゝなつたが調查會の委員の顏ぶれは委員長大平副總裁委員十二名、幹事五名で第一回委員會は十二日午前十前より總裁用大應接間において開催され、仙石總裁出席、十一時半終了したが調查會組織その他については十二日午後仙石總裁より記者團に發表の豫定

慰勞金決議市會無効論起る

石本氏は贈與を辭退

石本前市長へ感謝狀と金一萬圓の慰勞金を贈與すべき田中新市長の提案は十一日開會された第四十七回市會で委員會にかけた結果、感謝狀を目錄に訂正され金一萬圓を三千圓に修正されて報告、その儘市會を通過した事は既報の通りであるが、委員會において市長提案の感謝狀を全然性質の異る目錄に訂正し、これを委員會が市會に提案した事は市長發案權の侵害でありこれを通過させた事は市會の違法である、從つて第四十七回市會の決議は無効であるとの說があるこれが歸趨は興味ある問題として注目されてゐるが、尙石本市長の肚は右決議が無効であると否とを問はず慰勞金三千圓では市長の椅子を侮辱するものとして辭退する模樣である

瀨谷市助役

きのふ辭表提出

記者團に感想を語る

豫て辭任を傳へられてゐた大連市助役瀨谷佐次郎氏は石本前市長の退職慰勞金市會を最後として十一日市會終了後田中市長に辭表を提出した、一兩日中に認可の模樣であるが、辭任後の瀨谷氏は市立商工學校の校長として就任すべく、十二日記者團に圍まれた瀨谷氏は左の如き感想談を試みた

昨年七月二十九日市會の決議を經、八月二十三日就任以來職制改正、人事行政等を行ひ、衞生施設、中央卸賣市場の改善等についは前石本市長の動機目的は好かつたが、事務に不馴れな私の罪が累を市長に及ぼして抱負經綸の行はれなかつたのは遺憾である、私も田中市長就任と同時に忠誠を誓つたが、君は助役として不適任ではないが私の經綸を行ふには自分と出所進退を共にする人が慾しい、目下永井準一郎氏交渉中であるが、然し豫算市會でも濟んだら考へて呉れといはれた、それで豫算市會も終了したし就任も九ヶ月その間甚だ短かく波瀾重疊何等市政に盡す所のなかつたのを遺憾とする(寫眞は瀨谷氏)

女子商業開校式

大連女子商業學校では十九日午後一時から開校式を擧行する由

定期船うらる丸

十三日午前七時半大連港外着豫定

勅選正式任命

【東京十二日發電】十一日附勅選議員三名左の如く任命された

從二位勳一等　伯爵　內田康哉
正三位勳二等　有吉忠一
正四位勳二等　片岡直温

貴族院令第一條第四號に依り貴族院議員に任ず(各通)

一、議席は大體中央とする

の意見で十四日は額田木、富田、小山、加藤、山桝、原(夫)作田七氏出席の筈

日支關稅案

樞府精查委員會

【東京十二日發電】日支關稅公文交換に關する樞密院第一回精查委員會は本日午後一時半から宮城內樞密院事務所に開會される筈

重光代理公使

飛行機で上海へ

【上海十一日發電】重光代理公使は中國航空公處の水陸兩用機に乘り本日午後二時南京發四時上海に到着したが、在支日本官憲として支那飛行機に乘つたのは重光總領事が初めてである

佛豫算案上院通過

【パリー十二日發電】フランス上院は二百七十對二百七票で千九百三十年度豫算案を通過した

人事

▲秦助市氏(丁字屋主人)　十二日發旅客機にて京城へ
▲榎町茂氏(金州土木請負業)　同右
▲厚建記氏(關東廳警部補)　今回長春警察署より大連小崗子警察署高等係に轉勤となり十二日着任、直ちに市內各方面を歷訪挨拶
▲高橋勇氏(正隆銀行常務)　十二日出帆あめりか丸にて內地へ
▲源田松三氏(關東廳事務官)　同上
▲世良正一氏(中央試驗所事務取扱)　同上
▲中山正善氏(天理教管長)　外教師七名と共に同上
▲滋賀縣立師範學校生五十四名　同上
▲九州帝大十六名　同上
▲大內政多氏(第十二師團司令部附砲兵大佐)　同上
▲野原正雄氏(奉天郵便局長)　同上

大觀小觀

ロンドン會議、ともかくも五國協定として成立せんとす。

◇

すくなくとも日、英、米三國に關する限り、海軍々縮は完全に成立せるは目出たし。

◇

英、佛、伊の協定が充分に成立せぬは遺憾なるも、マック全權の言の如く、實質的には軍縮の目的は達成せり。

◇

この報を持し、濱口內閣は將に第七十八回の臨時議會に臨まんとす。

◇

問題は對外に重大なるのみならず、對內的にも重大、かつ深刻なるものあらんとす。

◇

口ぐせのやうな、この頃の不景氣に對する政策、それも根本策はとにかく、まづ當面の深刻なる不景氣に對し、何らかの對策がなくては相濟むまい。

◇

而して當面策とを如何にせんとするか。

◇

鐘紡の爭議、銀安の祟りか、それとも三百萬圓の祟りか。それも寧ろ不景氣の一齣。

天氣豫報

十三日(北西の風)時々曇

各地溫度

地名	十一時	昨日最低
大連	一〇、九	五、一
旅順	一〇、八	四、二
營口	一一、三	二、〇
奉天	一〇、五	一、〇
開原	一〇、六	二、〇
長春	九、九	〇、一
哈爾賓	八、八	零下二、〇

滿潮　午前 九時三十五分　午後 九時五十五分
干潮　午前 三時二十五分　午後 三時三十五分

暴風警戒解除　十二日午前八時南滿洲附近の警戒を解く(若草山觀測所)

飽くまで爭議團に對抗 鐘紡の擁護を誓ふ

淀川工場に殘留の二百五十名 天滿紡從業員起つ

【大阪十二日發電】天滿紡績男女工二千名は全員を擧げて同志鐘紡淀川工場爭議團を應援することゝなつたが、一方淀川工場のストライキに參加せず殘留して辛うじて大煙突の煙を吐かせてゐる男女のうち約二百五十名は、十一日夜會合し飽くまで爭議團に對抗し鐘紡を擁護すべく結束を固める事を誓ひ、未だ動搖を見せぬ唱の工場と共に流石大鐘紡の堅壘を思はしめるものがある

長尾社長に强硬要求提出 隅田工場爭議團、代表を送つて

【東京十二日發電】鐘紡隅田工場從業員男女工三千七百名は十一日中、前後實に十時間餘にわたつて從業員大會を開き大いに氣勢を擧げ午後八時終了したが、一方從業員代表五十名は大會閉會後協議の結果、神戸營業所に代表を送つて直接長尾社長に面接せしめ强硬なる要求を提出する事となり、右代表は十二日東京發西下した、かくて會社從業員は極度に緊張しその成行は頗る重大視されてゐる

長尾社長 訓電す 會社側斷然强硬

【東京十二日發電】内務省着報によれば長尾鐘紡社長は昨夜各工場長にあて

職工側と相談するは可なるも職工側の要求は總てこれを跳ねつくべし

との訓電を出し會社側の態度いよ〱强硬を加へて來たと

機械徒らに廻轉 能率極度に下る 愈よ隅田工場怠業狀態

【東京十三日發電】十一日終日從業員大會を開いて氣勢を擧げた鐘紡隅田工場從業員男女工三千七百名は今朝五時を期し就業したが、第一より第五工場に至る各工場は怠業氣分濃厚で機械は單に運轉せるにとゞまり能率は極度に低下して來た、午前八時ごろに至り朝食時間を利用して作業服に綿の埃を冠つた女工は續々構内娯樂場に參集その數千五百名に達しこも〲會社攻擊、結束、目的達成の演說を開始した、一方就業員代表五十名は爭議本部に參集對策協議中で

社民黨も 爭議團支持 無產共同鬪爭委員會に加入

【東京十二日發電】去る十日成立を見た對鐘紡無產黨共同鬪爭委員會に非公式出席をなした丈けでその參加を保留してゐた社民黨は、十一日同黨支持關係勞働團體聯合會議に諮つた結果、正式に參加する事に決定し茲に鐘紡問題に關する全無產黨を網羅する完全なる共同鬪爭機關が成立した

春陽麗らか 讀書子に睡魔忍ぶ

學生諸君にとつて惱ましい試驗の三月も過ぎて今は新學期の四月、ほつと一息吐いたところだ たとへポカ〱と背にしみる春の陽の加減でなくとも今まで張り切つた知慧神經も弛むといふもの、何時も滿員だつた大連圖書館もこの頃はあちらに一人、こちらの隅に一人と春の日の徒然に小說か雜誌を生讀みしてゐる人等が閑かに空椅子の合間に物憂さうに見える、――雜誌の上に面を伏た男の背に窓硝子を透して晝日のかすれ陽が柔かく溶け入り赤、青、紫、五彩の微粒が日を浴びて踊つてゐる、微かに聞える館の旋律に合して心靜かな春の踊を――最近の館內閱覽者一日三十人前後で四月に入つてから五十人を超えたことはない【寫眞は大連圖書館にて】

英國汽船 遂に沈沒

【京城十二日發電】浦鹽より大連に向ふ途中全羅南道麗水郡三山面平島附近に坐礁した英國汽船シチイ・オブ・ペキン號は十日遂に沈沒した、全南警察部警備船金剛丸は船體搜査のため現場に急航した遭難者は羅老島日之出旅館に收容されてゐる

滿鐵運動會大連支部新幹事

滿鐵運動會大連支部では幹事改選の結果左記の諸氏が昭和五年度幹事に就任することゝなつた

▲陸上競技部、高橋俊夫、松重秀夫▲柔道部、關憲治、小谷澄之▲劍道部、由良龜太郎、肱岡武夫▲弓道部、三浦義臣、島崎捨吉▲蹴球部、中川襄、辻岡利夫▲野球部、中澤不二雄、森田康太郎▲水泳部、島一郎、長濱酉三郎▲軟球部、長山七治、渡邊迎▲籠球部、田中正一、山內勝雄▲氷滑部、酒井武彦▲馬術部中西猷憲、高木英治

徒步週間や遠足會 滿鐵社會課が健康增進に

體育ボールの宣傳、婦人社員の美容體操の獎勵等で全社員の健康增進、體育普及に大童の滿鐵社會課では、來る二十日旅大道路凌水寺へ第一回の社員遠足會を催すことゝなつた、當日午前十時黑石礁停留場に集合、あんずの花咲く凌水寺で婦人協會の女性達が五月祭の舞踊を見せて參加者を歡迎しようといふ趣向、また旅順競走などを行ひ終日ピクニック氣分にひたらうといふのであるが、五月十一日金州響水寺へ第二回の遠足會を開く由、また來る二十一日から二十六日まで六日間、徒步週間を作り社員の徒步通勤を獎勵することゝなつた

値下して目玉 埠頭の珍風景

埠頭待合所內西田飯店こと所シゲは去る一日より滿鐵側と協定のうへ各飲食物の値下を斷行したが、これを何等所轄水上署に屆け出なかつたといふ理由で十二日朝呼出され頭ごなしに叱られたうへ相當の處罰を受けた

贈賄被疑で 建築設計師收容さる 官有土地事件に絡み

大連地方法院檢察局高井檢察官は十一日午前十時市內小崗子西崗街建築設計師中井長七を拘引、第二調室で嚴重取調を行ひ、贈賄被疑者として午後一時令狀を執行、嶺前屯刑務支所に收容した、右はさきに收容された大連民政署土地係中原常次郎及び出中技師等と結托し官有土地貸下に際し建築設計の便宜を與へて貰ひ、この間數百圓に上る贈賄を行つた事實が發覺したものらしい

なかく出ない 劇場や映畫館の改築命令

解氷期に入り發令を鶴首さる

大連署保安係は都市生活者の保健と市街建築法による保安上の立場から觀て市內常設館及び各劇場の改築計畫を企て、各館につき調査を遂げた結果、改築命令發令方を昨年末關東廳保安課に申請したが、最近鎭海をはじめ各地に續々としてフイルム引火による

大慘事 が演ぜられてゐるのに刺戟され、益々當地常設館の不完全なるに危險を感じ、市民は一日も早く改築命令の發令を待つてゐる、しかるに關東廳保安課は何故か一向無關心にこれを放擲してをり、各地に起る慘事を大連に於て繰返すこと無きを保證し難き現狀に際し、關東廳の怠慢振りに漸く非難の聲が揚らんとしてゐる

改築は 一方常設館側にしても何れ免れぬものであれば、既に解氷期も切迫してゐることゝて一日も早く發令を待ち工事に着手し、正月興業に間に合せたいといふ希望を有してゐる、殊に帝國館の如きは關東廳に對し改築認可の申請をしてゐる位で、官廳の都合とは云へ解氷期が到來してもなほ且つ認可なき場合は豫定の計畫に手違ひを來すと洩らしてゐる

空の珍客 初生雛 一羽も死なず 福岡から五百羽

十二日午前十時十分周水子飛行場に着いた日滿連絡の旅客飛行機にこれはまた珍しい福岡からのお客樣があつた、それは福岡市飯塚町春光園養鷄場から大連黑礁町岩間俊雄氏あてに送られた五百羽の可愛い初生雛であるが、空輸會社では一羽も死なずに安着したゝ鼻を高くして大喜びである

警官を募集へ

關東廳警部平光治二、同巡查部長坂上休二郎の兩氏は十二日出帆あめりか丸にて一ケ月の豫定で內地に赴いたが、右は警官募集の用務を帶びたもので今回は主として九州一帶から粒の好い者を選拔して來ると

『殺してやる』と脅迫狀頻り 大連案內社に舞ひ込んで 社主、大連署へ保護願

電話金融業の大連案內社と正直洋行が商賣上の競爭から、互に惡宣傳を放ち合ひ泥試合を演じてゐるが、最近奇怪にも大連案內社主飯田昇に對し「殺してやる」といふ凄い文句をならべた脅迫狀が屢々と舞込むので、飯田は身の危險を感じ、大連署司法係に保護方を願ひ出てゐるジゴマ式の事件がある

大連署では

裏面に 商賣敵から糸を操つてゐるものと睨んでゐるが、商略のためかゝる惡手段を弄することは保安警察のうへからも捨置けぬと春日刑事に命じ脅迫狀の出所と犯人搜査に努めてゐる、即ちこれが動機につき探聞するに大連案內社と正直洋行は常に廣告欄を利用し惡宣傳の泥試合を演じてゐるが、數日前正直洋行號外と題し大連案內社を中傷したビラを市中に撒布し、露骨な挑戰の

火蓋を 切つた、ところがビラを撒布した翌日から續々大連案內社飯田方に凄い文句の脅迫狀が舞ひ込むやうになつたので、該ビラと脅迫狀とに一脈關連があるものと見られ大連署では徹底的探査を開始してゐる

安東七道溝に 理想的の運動場 五月初旬第一期工事に着手 工費八千百圓で

【安東特電十二日發】滿鮮國境である安東に理想的運動場なきを遺憾とせし各運動部關係はこれが設置方につき寄々協議をなし滿鐵要路に陳情、實現運動につとめてゐたが、いよ〱今回設置されることになり、工費八千百圓をもつて來る五月初旬より第一期工事に着手することゝなつた、敷地は七道溝滿鐵苗圃の苗を移殖しその後に設置する模樣で、同所は地面も平坦にして廣くかつ交通の便もよく空氣も非常によいので眞に理想的運動場と見られてゐる

青島洗濯業委員 仁川に直航 職人を雇ひに

青島日本人洗濯業使用支那人百廿名が結束してストライキを敢行したことは本紙既報の如くであるが、これに對し日本人洗濯組合では支那人に代ふるに朝鮮人を使用してこの難局を打破せんとし、十二日大連入港大連丸にてこれが交涉委員二名を派遣したと稱されてゐたので、大連丸入港と共に關事務長にこれを尋ねると

事實違ひです、この船の係りの洗濯屋もさういつてゐました委員の二名はこの本船に乘る樣に云つてゐましたが直ちに朝鮮に赴くべく海寧丸で仁川に急行したさうです

貯水池の堤防決潰し 耕地家屋浸水す 朝鮮全羅北道金堤郡の椿事

【京城特電十二日發】十三日午前七時、全羅北道金堤郡の東津水利組合の貯水池堤防二十間ばかり決壞し耕地八百町步、家屋二百五十戶浸水、二戶倒壞、橋梁四流失の椿事を惹起した、人畜には被害はないらしい、直に本廳水利課技師等急行取調べ中であるが、同地は元來陷落地であつたので地弛みを生じたものらしく工事の疎漏が主原因ではないかと云はれてゐる、損害三萬圓內外

民政署員を裝ひ 金錢を恐喝 圖太い支那人

旅順管內生れ住所不定陳國全（三七）は本年二月初旬以來大連の民政署員風を裝ひ小脇に手提鞄を携へて市內千代田町六番地雜貨商福振源こと陳淞厚を始め市內二十數個所の煙草小賣店に赴き煙草小賣免許證の有無を取調べ、恐喝のうへ片ツ端から金錢を徵收してゐるのを小崗子署の佐藤刑事が探知し、かねて搜査中であつたところ十一日市內小崗子宏濟街において發見逮捕した、餘罪續々と現はれ引續き嚴重取調中

坐洲の老虎丸 僅かに損傷

大汽所有老虎丸（三千三百二十八噸船長鄕慶衛氏）は九日朝七時ごろ基隆より高雄への航行途中セイツク海コウハク地の北々東五浬（東經廿三度四十八分北緯十二度十分）の地點においてガスのため坐洲したが、次の滿潮を待つて自力で離洲十日朝高雄に入港の上調査したところ船底を僅かに痛めてゐたのみで人命その他に異狀はないと、右の旨十二日朝當地海務局宛船長より報告して來た

牧相生氏の 銅像建設計畫

大連實業家有志間には本年一月物故した相生由太郎氏の銅像建設について計畫中であるが近く寄附金募集その他具體的に決定すると

市民射擊會 あす春日池畔射擊場で擧行

大連市民射擊會にては十三日の日曜に春日池畔射擊場において本社後援の下に本年最初の小銃射擊會を催すが、受付時間は午前九時より午後二時まで距離は二百米、射彈五發で會員外は射證料七十錢、たゞし學生は五十錢を要し、特に初心者に對しては憲兵隊より人を派し親切に指導されるはずで廣く一般市民の參加を歡迎すると

老鐵山燈臺沖に顚覆漁船

十一日午後六時半ごろ天潮丸よりの無電によると老鐵山燈臺より南々西五浬の地點に顚覆せる小型漁船らしきものを發見したが航路に當り危險であると海務局では左の旨を航行船舶に注意するところあつたが、十二日早朝入港のあとらんちつく丸船長西田哲夫氏の語るところによると同船は昨夕老鐵山沖において天潮丸とすれ違つたが同船は何等沈沒船らしきものを認めなかつたと

醉拂ひ亂暴

市內沙河口西町一二一居住の加藤啓一は、十二日午前零時半ごろ泥醉のうへ沙河口西町朝鮮料理店「一樂」において窓硝子等を破壞して亂暴を働いてゐるのを沙河口署員に取押へられ、一夜檢束保護を加へられた

全國新聞記者大會

福井市新聞記者團は來る廿四日より五月十四日まで曹洞宗大本山永平寺二祖孤雲禪師六百五十回忌嚴修を機會に來る廿八、廿九日兩日全國新聞記者大會を開催すると

手嶋本社記者結婚

本社記者手島勳氏は山口啓三、伊藤久太郎兩氏夫妻の媒妁により龍波見ツヨ子孃と婚約成り十三日出雲大社で華燭の典を擧げ、十九日午後六時より扶桑仙館で披露宴を張ると

天后宮春季大祭

市內磐城町天后宮では來る廿日より三日間春季大祭を執行するが、當日は境內で色々な催しものがあると

橫井殉職部長遺骨

十一日滯りなく鞍山署々葬を終つた橫井殉職巡查部長の遺骨は親戚なる市內伊勢町一〇五野田市郎氏の手に抱かれて淋しく十二日七時着列車で大連に着いたが、十三日入港のうらる丸で實父の來連するをまち鄕里熊本へ

高井家慶事

三星洋行主高井覺太郎氏は今回伊藤辰雄氏を婿嗣子に迎えたが次女節也孃と結婚

杵島郡人會

佐賀縣杵島郡人會では十三日午後六時より浪速町カフエーコンパルに於て春季大會を開催すると、會費二圓當日持參

大廣場青訓入所式

大連大廣場青年訓練所では十四日午後七時から第三回生徒の入所式を擧げると

譚話會

中野五藥師の譚話會は今夜七時から市內柳町三八の衆井氏宅で

艶色生膽秘譚 (80)

伊藤松雄作　河原塚龜太郎畫

寮の秘密 (三)

東の空が白みかける頃——

好い加減醉ひの廻つた清五郎、仕事を一氣に片づけてしまふと、

「師匠、そ、そんな處でうたたねをしちやア毒だ、いまここんとこをあつさり掃いちまふからカラクリ仕掛の種明し、たのしみにまつてゐなせえよ、ね、師匠」

お仙は醉ひ仆れたらしく、緞帳のうづたかまりの上に、なが〳〵とねそべつてゐた。

肌けた胸の肉附がいとも惱ましく清五郎の眼に映る。

鬢のほつれが、ホンノリ紅をさした頰にたれて、一文字にひきしまつた唇からは輕やかな寢息が……

「ウーム、まつたくかうして見ると師匠の齡は判らねえや」

清五郎、暫しかねた慾望に、ついそそのかされてか、ヒヨイとう

づくまるや、ヂリ〳〵寄つていつた。

そつとお仙の手をとると、パッチリ眼を見開いた。

「びつくりするはね棟梁、まア恥かしい、あたしねてたかしら」

體つと大儀に裾の亂れへ手をやつた。

「は、は、は、いくら呼んでも起きねえからの」

「どうでお前さんにあづけた身體だもの、どうされやうとかまはないけれども……で、仕事は?」

「御覽の通りよ、ちいつと掃いて形をつけるからその間ここんとこをあけてお貰ひ申したいのさ」

「あいよ、ぢやア一刻もはやくね」

やんはり握り返した手先のぬくみに、清五郎は、柄にもなくとろけるやうな想ひを感じつつ忍びあしに出てゆくお仙の後姿を見送り乍ら、

「チエツ、耐えられねえの」

呟きつゝ手ばやく邊りをかたづけるのだつた。

と、見る僅かな疊數の、しかも茶室好みな離れではあつたが、これはまた奇怪な窓も濡縁も悉くが內部からはふさがしてゐた。

明りとしては天井にはめこまれたギヤマン張りの一角から、サツとおちかかるが唯一のたよりで、部屋の中央には切爐、その切爐にカラクリがあつた。

二重縁の外側を足で踏むと、カタリと底がおちる仕掛で、そのましたには才兵衛が亡友、嘗てこの寮の持主であつたさる旗本の老隱居が、手弄びに凝つた揚句、ひそかに清五郎をして作らせたといふ穴部屋があつた。

從前は茶室欄へ外部から出入りしたものであるが、こんどの改造では、床側の違ひ棚、その戸袋から梯ばしごで下りられた。

「師匠、師匠、もうすつかり綺麗になりやしたよ」

「御苦勞さまだつたねえ」

「かうなるんでさアね、いいですかい?」

かるくドンと切爐の二重縁を踏むと、パタリその底が穴部屋へむかつて開く、と、下からはぶきみな風がスウツと上つてくるのだつた。

「で、下りるなら此處からでさア、しかも師匠、この部屋は外から見りやア濡縁もあり窓もあることになつてゐるが、御覽の通りだ、明りとりは天窓からの一筋、それもほら、かうすれば常住まつくらがり、夜が何年でもつゞかうと云ふ奴でさア」

プツと燈明皿を吹消してしまふと、靄くほのじらんで來た曉の光りがかほそくも一滴ふりそそいだが、カラリとひいた欄際の一索、パツタリ天窓のギヤマン張りが蔽はれると眞の暗になつてしまつた

「棟梁、晝日中でもこんなに暗くてあるのかねえ」

お仙の手がスツとのびて清五郎の肩に……ムツとむせ返る肌の香ひ、

「師匠、俺アがまんが出來ねえ」

清五郎、暗中にいきなりお仙へいどみかかつた。

映畫と演藝

日本少女歌劇 十五日に來連

大レヴウ「東洋一周」を呼び物にしてゐる日本少女歌劇座は來る十五日入港の奉天丸で上海より來連し同夜より十八日まで四日間歌舞伎座に於て開演することに決定した【寫眞は大レヴウの上海の麻雀踊】

人氣集まる漫談會 愈今明日限り

本社後援の下に演藝館に出演し「港々に女あり」の映畫解說と漫談で人氣を呼んでゐる大辻司郎はい

噂話

よく〳〵明十三日夜限りで十四日はお母アさんと共に旅順戰蹟巡りをなし同夜は旅順昭和園に於ける本社旅順支社主催の漫談會に臨み十五日出帆のうらる丸でお母アさんを伴ひ歸京するとなつた、今夜の漫談は氏の得意とする「ラヂオは物を言ふ」で聽衆を笑殺すると

大日活で一若改め三代目奈良丸をやると言へば▲常盤座も負けずに東家樂燕をきめたと、まるで寄席の掛合ひみたやうだ▲口のよくないのがその內に安來節もやると半疊を入れると眞顏で演藝館が「それなら俺が方が先手だ」▲ゆふべ帝國館でメトロの「ベンハー」を試寫したが、館主の洋畫熱が頻りに傳へられてゐる▲豫告は出てゐるが安心が出來ず「アスフアルト」と「歸鄕」の上映期成同盟會を組織しようといふ熱心な與太話がある

ラヂオ

大連 JQAK 四月十三日午後六時廿二分

(內地中繼)

▲放送舞臺劇(作 菖蒲慶安實記)場割(城外濠端の場)(忠彌住居捕物の場)丸橋忠彌(澤村長十郎)弓師藤四郎(助高屋金五郎)勘太(澤村蓮車)中間太郎助(同伊十郎)九郎兵衛(同淀五郎)治郎助(同宗六)捕手高瀨主人(同佐之助)春藤左近(同喜之助)與力宗升喜升(同重次郎)其の他、忠彌女房(澤村國之助)松平伊豆守(同田之助)長唄囃子連中

▲淸元(滑稽俄煮珠取)「玉や」淨瑠璃(淸元巴榮太夫)同(同壽美太夫)三味線(同市之助)上調子(同一壽郎)

▲連續講談(快男子終編第四席)大島伯鶴

▲料理獻立

以下大連放送局より

▲天氣豫報

買物ニュース

▲商戰の尖端をゆく船塚洋行では店員指導の爲め明日から一週間親切週間をなして顧客に對し滿足を與へると

▲三越の五月人形陳列會　例年好評の五月節句人形を三階廣間に於て賑しく陳列會を催して居る

第十三回 滿日勝繼碁戰(大磯氏二回目 勝三回目)

相先先番　二段 林仁作氏　二段 大磯義勇氏

●一二五は(九二)の處劫とる　○一二八は(一二〇)の處劫とる

●一六一ワ 四　○一六二ル 四　●一六三ヌ 三　○一六四ヲ 一

●一六五ヌ 一　○一六六リ 二　●一六七カ 三　○一六八リ 一三

●一六九ワ 二　○一七〇ハ 十　●一七一ニ十一

▲清水二段感想　本局は双方誠に面白い上出來でした只白六八手を以て一着七三に覗ひて黒の應手を見れば或は相當變化が有つたかも知れぬと思つた

—【9】—

漫談と映畫の夕 讀者優待割引券
四月十日から演藝館で開催　階上 八十錢　階下 六十錢
後援 滿洲日報社

(明治卅八年十月二十五日 第三種郵便物認可)

滿洲日報

社說

現金買、現金賣の提唱

・・・乘用があつてタクシーに乘る。市內は五十錢、市外は一圓。それはヨイとして、驗拂の傳票制を利用すると、二割の割引がある。現金拂が高くつて驗金拂が安いとは、われらの經濟常識から考へて、何と變挺な話ではないか。併し、それが事實なのだから問題になる。これは驗金拂が二割がた安いといふのでなく、結局、もつと勉强して現金拂を合理化すれば、二割びきの驗金拂以上に安くも營業し得るといふことを物語るものではあるまいか。

こんな不合理は、われらの日常生活において、意識されずに、また意識されながら、隨所、隨時に行はれつゝあるのである。そこでわれらは、またも現金買 現金賣を提唱せざるを得ぬのである。

一體、この驗金買、驗金賣といふことは、一種の信用制度であつて、われらの經濟生活としては、相當、發達したところを示すものである。が併し、それは一面の觀察であつて、信用制度の惡用といふことになるのである。結局、この驗拂生活なるものは、來月の收入を以て今月の生活を行ふところのものであつて、全く信用の濫用と申さねばならぬ。われらが、來月、來年の經濟生活を行つてゐるといふことは、結局、死んで行つた場合、すくなくとも、最後の一ケ月分だけは、これを踏み倒して行くといふことになるのである。これでは、甚だ以て相濟まぬ話ではあるまいか。

それは兎にかく、われら日常の消費經濟も、かくの如くして不合理、不經濟に陷らざるを得ぬのである。それには、まづ第一に、購買する各人が現金主義を以て生活することに努力せねばならぬ。而してまた、各商店も、現金買の購買者に對しては、賣價を安くすることに努力すべきである。すくなくとも、タクシーの驗金のやうな不合理があつてはならぬ。すなはち買ふ方も賣る方も現金主義で、明日の生活をせずに、その日の生活を營むことが肝要ではあるまいか。現金主義といふと、何となく變挺に聽えるか知れぬが、われらの經濟生活を合理化するには、何を差しおいても、まづ現金から出發せねばならぬ。

例の傳票取引、それは前にも述べたやうに、すこぶる發達した經濟生活、信用取引の結果であるやにも見ゆるが、それは形式論、よくよく內容的に考察して見ると、不合理その上もないものであることが明白になる。

この不合理な經濟生活を、この滿洲において、われらが拋棄せんとならば、一擧手、一投足の勞のみなのであるが、それの朝めし前のことが、なかなか實施し得ぬといふことは、人間の弱點といへば弱點に相違ない。これを一方から察すれば、われわれ邦人が、その經濟生活において、ほんとうに緊張せぬ結果に外ならぬのである。

日本內地の世相などを顧んか、それは實に淺ましいほどのことがまざまざと現前されつゝあるのである。かのいはゆるブロとブルとの中間に板ばさみとなつてゐるインテリゲンチヤの如き中間的存在の中途半端なる矛盾は、近代的傾向ともいふべき[illegible]の滿洲には稀薄であり、[illegible]といふべき農業的な漫談的ナンセンスな思想の如き、この滿洲に[illegible]べきでないともいへるが、と[illegible]く、それだけ滿洲の智識階級[illegible]大に惠まれてゐるといふことも出來やう。

そはともかくとして、われらはラクな環境に惠まれてゐるとはいふものの、無批判的に、それに滿足して居ることは、結局時代から振り捨てられることになるのではあるまいか。ここにおいて吾人は形式的なる似而非信用に生活の基調を置くことなく、現金生活に合理化せんことを望まざるを得ぬ。われらの日常生活を經濟的に合理化する運動の第一步は、何といふても、この現金主義より以上に、切實、捷逕なるものはない、而して吾人は、ただその卑近なることの實行に向つて精進せんことを切望するのみ。

三國協定によつて經費節減廿五億弗
米國のみでも十億弗

【ワシントン十一日發電】フーヴアー大統領は三國協定成立に依り三國の海軍力維持に要する負擔が著しく輕減された事を左の如く數字を擧げて發表した、卽ち建艦競爭が廢された結果日英米三國は總計二十五億弗助かる譯である、アメリカだけについて言へば一九三六年迄の六ケ年にイギリスとの均衡を得る爲め五億五千萬乃至六億五千萬弗を要する、之をジユネーヴ會議に提出された、アメリカの建艦費十四億乃至十六億四千萬弗に比較すれば非常な差であつてアメリカのみでも約十億弗の負擔輕減となつてゐる

わが留保條項
條約文中は勿論、議事錄に記錄 外相、閣議に於て報告

【東京十一日發電】幣原外相は十一日の閣議で軍縮會議に關し左の如く報告を爲した

日、英、米間の協定に關する我が留保條項に關しては去る[illegible]日全權より請訓し來りたるを以て首相と協議し直ちに回訓して置いたが、英米とも我が留保條項を條約文中に加へる事は勿論、右留保條件に對する我が全權の說明に就ては特に詳細に議事錄に留め置くことゝなる筈である

軍部事務次官も政府委員とせぬ

【東京十一日發電】政府は從來陸海軍事務次官のみは政府委員に任命して議會の答辯に當らしめてゐたが、今回は軍部側も全部政務官によりその衝に當らしめ事務次官を政府委員とせぬ事に決した、右につき政府では元來議會の折衝は政務官のなすべきものであるといふを理由としてゐるが、過般來軍縮回訓案問題につき政府と海軍側の意見一致せざるため、若し山梨次官を政府委員に任命する時は山梨次官が軍部側の立場から政府に不利な答辯を爲すやも知れぬとの懸念からの措置と言はれてゐる

若槻全權は
六月中旬東京着

【東京十二日發電】若槻全權が北野丸にイタリーのネープルスから乘船するとすれば同船は五月十二日同地入港後直ちに出帆六月十七日神戸入港の豫定で東京着は十八日となろう

田中義一傳
編纂決定 三周忌までに

【東京十一日發電】田中前首相の傳記に就いては豫てその生前より友人間に企てられてゐたがこの程一戸、大庭、宇垣三大將、望月、久原、島田諸氏發起となり松岡前滿鐵副總裁を事務長として明年九月の三周忌迄に田中義一傳を編纂するに決した

威海衞還附問題
いよいよ最後の交涉か ランプソン英公使南京へ向ふ

【北平十一日發電】英國公使ランプソン氏は今朝八時半北平發、天津より驅逐艦で南京に向つたが、威海衞還附問題に關しいよいよ最後の交涉を爲し調印の運びとなるべく見られてゐる

北滿ペスト豫防
國際聯盟委員を派遣

【ハルビン特電十二日發】周期的に襲ふて來るペストは本年がその厄年に當つてゐるので豫防施設硏究のためジユネーヴ國際聯盟衞生部の傳染病の大家ライタ、トボツクス兩博士が十四日滿洲里著、海拉爾、牙克石を視察來哈の豫定で支那側から伍連德博士が途中まで出迎へる筈

新聞協會大會
滯りなく終る

【橫須賀十一日發電】新聞協會に對する橫須賀鎭守府主催の十一日の歡迎晩餐會にては大角長官の歡迎辭に對し光永理事長並びに協會代表として北海タイムス松岡常務の謝辭あり歡談を盡して九時頃散會した、これを以て奉戴式を兼ねた日本新聞協會第十八回大會は滯りなく終了した

酒類外國綿布商を監視

【ボンベー十一日發電】對英不服從運動に連日奮鬪中のガンヂー氏は酒類並びに外國製綿布商を監視する件につき十三日討議するため本日婦人を召集した

全日本婦選大會
同志五百名が會合

【東京十二日發電】婦選獲得同盟では各婦人團體後援の下に來る廿七日午後一時から神宮外苑日本青年館に第一回全日本婦選大會を開き全國同志五百名が集まり婦選獲得の氣勢をあげると

勞働組合法案は通常議會に提出
內相、大衆黨に言明

【東京十二日發電】日本大衆黨政治連絡委員會は三輪氏外數氏は午後一時半安達內相と官邸にて會見し鐘紡減給問題の如き資本家の橫暴は畢竟勞働者に法律に依る團結權なきに起因するとして來る特別議會に勞働組合法を提出する事を要求し決議文を提出した、安達內相は之に對し政府においても目下愼重硏究中で來る通常議會には提案の方針であると言明した

議會對策
黨出身閣僚や幹部協議す

【東京十一日發電】特別議會における態度方針決定のため黨出身閣僚、黨幹部は十一日午後六時より首相官邸にて懇談會を開き濱口首相、安達內相以下四十餘名出席種々協議した

支那神戸總領事

新義州領事より神戸總領事に榮轉を命ぜられた陸兆鶴氏は十二日出帆榊丸にて南京に向つたが改めて新任地神戸に赴任すると

滿鐵新採用社員六十五名決まる
◇…出身學校と專門別

【東京特電十一日發】滿鐵東京支社における入社試驗は既報の通り九日を以て終つたが、十日は更に語學專門社員に對し試驗を行ひこれも大體終了した、右試驗の結果採用に決定せるは事務二十名、技術四十五名で、このほか語學專門社員數名および留保されてをるものなど多少未決定の者がある、採用に決定された者を出身校別に見ると事務では帝大七名(東大四名京大二名、東北一名)私大三名(早大一名、法政一名、日大一名)その他商大一名、高商九名、計十名で、また技術方面では大學出(土木三名、機械四名、電機三名、採鑛五名、物理二名、應用化學三名、醫學一名、畜產一名、農業化學一名)二十三名、高工および專門出(土木二名、機械五名、電機六名、採鑛二名、應用化學二名、農業五名)二十二名で、運輸では東大四名、京大四名、九大六名、東北大三名、北大四名、早大一名その他各地高工および專門校などである

王、胡兩氏起用と奉派の對蔣態度
原則として依然中立

【奉天特電十二日發】東北側の少壯派王家楨氏を外交次長に、胡若愚氏が衞生次長に任命されたことは東北側より中央政府の要職に任用された最初のことであり、且つ時局關係上一般から相當重要視されてゐるが、約二週間前蔣介石氏は東北との連繫を密接にし反蔣派の氣勢を殺ぐため張景惠氏、王樹翰氏、王蔭泰氏等一流人物の政府入りを交涉したが、張學良氏はかくの如き大物を入れることは當初より標榜してゐる中立の手前蔣介石氏との合作を露骨にし將來の立場を困難ならしむる虞があるのでこれを避け、秘書級の王胡兩氏を推薦し兩氏の任命は一週間前に決定したものである、これによつて蔣張の連繫に一步を進めたことは勿論であるが、張氏が蔣氏の懇請を强て拒絕出來ず比較的政治關係の薄い若手を推薦してお茶を濁したとも見られ、更に積極的に蔣氏を支持する態度に出ることはあるまいと見られてゐる

中俄戰禍地に救濟資金

【吉林十一日發電】吉林省政府財政廳及び永衡官銀號では客年露軍の侵入に依り損害を被りたる東寧、密山、同江、富錦、虎林、饒河、撫遠等七縣下罹災民救濟資金として吉林大洋十八萬七千二百八十五元を支出する外商人に對する貸付資金として吉林大洋四十萬元を臨時支出することに決定した由

朝鮮運送
今月中には設立されん

【京城特電十一日發】朝鮮運輸株式會社の設立登記に關する檢査は十日午後國運ビルヂングの運送會社創立事務所に檢査役出張し拂込その他書類につき檢査を終了したので同時に登記手續を完了することになつた、一方增資契約については既報の如く鐵道局の規定方針に基き諸項諸施設等の締結概要により參加の勸誘承認調印を取まとめる爲め全役員が全鮮に亙り出張中なれば遲くも二十日頃までには全部の取纏めを見る筈にて、これにより豫定の增資株主總會を開き今月中には計畫通りの大衆合同運送會社が實現するものと見られてゐる

小學、堂長會議
十六日に開く

大連民政署管內各小學校長、公學堂長會議は十六日沙河口小學校に於て開催する由

石本前市長への慰勞金三千圓也と決定す
慘!決選投票で「一萬圓也」削られて 十一日の大連市會

石本前市長に贈呈する感謝狀並に慰勞金問題を決議すべき第四十七回大連市會は十一日午後三時十分から議員三十名の出席を得て開會恩田議長から內海議員の辭任報告を爲し、議事日程に入り田中市長より

一、第十八號議案前市長へ感謝狀並に慰勞金贈呈の件
一、第二十號議案追加豫算の件

に就き提案理由の說明あり、立石議員緊急質問ありと起立

本提案に關し市參事會の審査內容を理事者の差支へなき程度を承り度し

と迫つたが、宮崎氏議長に對し

市參事會は秘密會議である故若し發表の要あらば秘密會議で發表せられ度い

と應酬、笠原氏贊成と叫ぶ

若月氏 市參事會には各派より委員が出てゐるから內容は御承知の事と思ふ、秘密會議までして發表の必要はない

立石氏 議論するのではない、參考のためお訊きしたいといふだけであるからその點御諒解を求む

若月氏 議長この問題は立石君に話して撤回させたら如何

立石氏 本質問に對し理事者の見解如何、答辯出來ねば相當考へがある

と詰め寄るので議長は「參事會の內容は絕對秘密になつてゐるから」となだめにかゝる

金井氏 本問題は解釋のしやうで說明も出來やうし、出來ない事もあらう、立石君若しお訊きしたければ別の機會に訊くとしたら如何

立石氏 議長、本質問は理事者の心を諒察して撤回する

と、アッサリ取消したので自然消滅になり次いで小野氏起立

本議案は頗るデリケートな意味を含んでゐるから愼重審議する必要がある、で連記無記名投票により九名の委員を選び別室で審議し、その間休憩とし委員會の結果を報告する事にしたら如何

と動議を提出、滿場贊成二讀會に入り投票後、閻、今村、金井の三議員立ち會ひ開票の結果

三宅、相川、岡本、佐藤、有馬、閻、鈴木、立石、小野

の九氏選出され休憩となる、時に三時三十分、委員會は議長室で開かれた、五時四十分、議員二十九名の出席を得て再開、有馬委員長拍手裡に登壇

愼重審議の結果、第十八號議案の慰勞金一萬圓を三千圓とし感謝狀を目錄に修正して贈呈するに一致した、なほ少數意見として原案一萬圓を五千圓とし感謝狀を附して贈呈するの議もあつたが遺憾ながら通らなかつた、感謝狀を目錄に修正した文案は

貴下大連市長退職慰勞金として市會の決議を經て金三千圓を贈呈仕り候也

であると朗讀、更に小野議員の動議により三千圓を可とするものと否とするものとの決選投票となり二村、宮崎、劉三議員立ち會ひ開票の結果

總投票數二十九票、有效投票二十八票、無效投票一票

で三千圓を可とする者十五票、否とする者十三票で田中新市長の初提案である一萬圓は慘めなほど削減されて通過した、續いて第二十號議案も可決、若月、立石、兩議員署名同六時閉會した

回收した上海臨時法院
治廢の實質的成果(下)
上海特派員

その後支那側に於ては、領事團のとつた右の處置を不當として屢々抗議し、また領事團との間に一再ならず交涉を行つたが、或は支那自身の內亂のために、或は列國の諒解が得られなかつた爲めに、會審衙門には何等變改が加へられずして經過した、民國十五年一九一六年、孫傳芳氏が五省總司令となると同時に、江蘇省長陳陶遺、滬商埠總辦丁文江兩氏をして、會審衙門の回收について領事團と交涉せしめた結果、同年末これが回收に關する「上海會審公廨回收暫行章程」なるもの九ヶ條を締結し、會審衙門を上海臨時法院と改稱して、これを領事團の手より支那側に回收することに成功したが、しかしなほ支那人を被告とし外國人を原告とする裁判には當該外國領事の觀審權が存續せられ、しかも觀審官は事每に判決に干涉するの常としたので、列國の同法院內に有する領事裁判權は依然として實質的にその範圍頗る廣汎なものであつた。

× ×

右の上海會審公廨回收暫行章程は一九二七年一月一日より效力を生じ期限三年とされてゐたので、昨年末限りその期限が滿了する關係にあつたので、支那政府は昨年四月十七日、治外法權撤廢に關して英米佛和伊伯六ケ國に照會を發すると同時に、臨時法院を同年末限り完全に支那側に回收することを聲明した、而してこれが改組に關して支那と六ヶ國代表との間に昨年末ごろより開始された交涉は本年一月一日までには商議決定を見るにはいたらなかつたが、二月十七日に至り上海公共租界新法院協定十ヶ條を締結して、四月一日より效力を發生せしむることゝした、同協定に於ては上海會審公廨回收暫行章程によつてたゞ一ヶ國されてゐた外國領事の觀審權をも廢止し、該協定の效力を發生した日より、從來上海公共租界內に設置された支那裁判機關にて作製された一切の章程協定及び交換公文並びにその他の一切の規定を全部廢止することを規定し、茲に支那は多年領事團の手に握られてゐた廣範圍に亙る領事裁判權を一般的原則的領事裁判權にまで範圍を縮小し得たのである。

× ×

支那側に名實共に回收された右法院は上海特別區地方法院と名を改め、別に上訴機關として同法院內に江蘇高等法院第二分院を設けて、更に當事者は支那の法律によつて最高法院に上訴し得ることゝなつてゐる、外國人關係に於ては從來の領事館員の會審及び觀審は悉く廢止され、外國人を一方の當事者とする訴訟には當該外國人たるものに限り辯護士の出廷辯護が認められてゐるが、右辯護士は支那の司法行政部の下附する辯護士證明を有することを要し、支那の懲戒法を含む法令を遵守すべきことが必要とされてゐる、工部局が刑事の告訴人又は民事の原告となり又は工部局警察の起訴に係る訴訟には支那辯護士又は前記同樣の資格ある外國辯護士の出廷が認められてゐる。

× ×

上海特別區地方法院には院長一人、首席檢事一人、檢事一人、候補檢事二人、民刑廷長三人、判事六人、候補判事十人を置き、高等法院分院には院長一人、民刑廷長各一人、首席檢事一人、檢事一人判事四人を置くことになつてゐるが、四月一日任命されて直ちに就任式をあげた、各吏員は左の如くである

一、江蘇第二高等分院長徐維震、民刑廷長胡貽穀、朱抗、首席檢事王振南、判事韓祖植、梁花耕、褚福曜、葉在畸
二、特別區地方院長楊肇損、首席檢事周先覺、民刑廷長周翰、許家栻、判事許文鋁、葛文覃、吳廷琪、馮[illegible]德、孫原、周達仁(候補判檢事略)

× ×

以上によつて支那は多年の宿望なる上海會審衙門を回收することに成功したが、それは從來上海會審衙門が行使してゐた廣範圍に亙る變則的領事裁判權を一般的範圍に縮小したことを意味するものであつて、上海又は支那各地在留外國人の有する一般的領事裁判權はこれによつて何等の制限を受けるものでないことは勿論である、言ひかへれば會審衙門が支那側に回收されたことは、從來外國の領事裁判權の下に包含されてゐた租界內における支那人間の訴訟事件及び支那人を被告とし外國人を原告とする訴訟事件を一般的領事裁判權の原則に示す如くこれを支那側の管轄に移したことを意味するものであつて日本人についていへば

一、日本人間の訴訟
二、日本人を被告として支那人を原告とする訴訟
三、日本人を被告とし第三國人を原告とする訴訟

は依然としてわが領事館內の法廷に於て審理され、定められた範圍內に於て判決執行されるのである、然し支那が國際慣例上變則的存立とされてゐた上海會審衙門を回收して、廣範圍に亙る領事裁判權を一般的原則的範圍に縮小したといふことは、從來の支那における列國の領事裁判權の性質に鑑みるときは、頗る重大意議を有するのである、殘されたる領事裁判權を完全に廢止するためには更に支那側の一層の努力を要する處であり、通商條約の改訂交涉又はそれに類似すべき重大交涉の決定に俟たねばならぬものである。(完)

人事

▲增田道義氏(關東廳衞生課長)故橫井巡査部長葬儀參列のため十一日赴旅
▲神田純一氏(關東廳內務局長)十四、十五日鹽田視察の爲め貔子窩へ

安閑子

關東廳の中谷警務局長、仕事はこわいおぢさんの親分だい、すごい所を見せてゐるが家に歸ればくだけた和服姿で、お孃さんや令息の爲によいお父樣になる▲大阪にツルツル禿と云ふはげ黨の會が出來だと聞いた同局長「關東廳にも神田君をはじめ、頗る優秀な有資格者が多いね、僕も此間寒い風の日に鑑識を訪問して頭から風を引いたよ」▲又曰く「しかし物事は徹底した方がいゝよ、緣日のステッキやすだれ越の月よりは、どうせ禿るなら綺麗に禿げた方がね」と頭をツルリ▲「然しまだ僕は神田君にはかなはない、殊にアノ頭に段のあるところが何んと云つても名僧智識だね、だから僕は神田君にいふんだ、君が法衣を着てすまし返つてゐたら、お賽錢がウンと入るだらうつてね」▲警務局序に同局の課長連の中で左きゝの雄は松田高等課長、アノ偉大な體格で腰を据えて飲み出すと、ちつとやそつとではビクともしないだけの酒量を持つて御座る▲有田保安課長は一風變つた日本酒なら駄目だが、ウヰスキーなら二本位平氣で明ける、それを心得た仲居が、そつとウヰスキーを持つて行くと、馬鹿々々とか何とか云ひながら、ニコニコして炭酸を割つたカツプに噛り付くから可愛いとの評判

特產

定期後場(銀建)

▲大豆(保合)單位厘 限月 寄付 高値 安値 大引 — 四月末、五月末、六月末、七月末、八月末 [illegible] 出來高 六十三車
▲普通大豆 出來不申
▲豆粕(保合)單位厘 限月 寄付 高値 安値 大引 — 五月限、六月限 [illegible] 出來高 一萬三千枚
▲豆油(保合)單位錢 限月 寄付 高値 安値 大引 — 五月限、六月限 [illegible] 出來高 三千箱
▲高粱(保合)單位厘 限月 寄付 高値 安値 大引 — 四月末、五月末、六月末、七月末 [illegible] 出來高 六十四車
▲包米 出來不申

現物後場(銀建)

品目	寄付	大引
混保(袋込)	七一七〇	七一八〇
大豆(裸物)	—	—
出來高	六十車	
普通大豆	出來不申	
豆粕	二三三〇	二三三〇
出來高	二千枚	
豆油	二〇二五	二〇二五
出來高	三百箱	
高粱	出來不申	
包米	出來不申	

商品

後場

麻袋(保合) 銘柄 約定期 値段 枚數 — 鐵筋 延五月末 二八、六 一〇 出來高 一萬枚
綿糸布、麥粉(出來不申)

錢鈔

定期後場(單位錢)

寄付 高値 安値 大引 [illegible]

現物後場(單位錢)

期近 [illegible] 出來高 期近 六十六萬圓

時刻	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高(銀對金 三萬圓、銀對洋 八千圓)

神戶特產(十二日)

大豆現物、先物、豆粕現物、先物、滿洲小麥、豆油現物 [illegible]

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株新	六三〇〇	不申
大紡新	四八〇〇	四八四〇
鐘紡新	一七七〇〇	一七八〇〇
鐘糖	七九二〇	八〇四〇
日郵	不申	四九〇〇
郵船	不申	不申
東新	九四六〇	九四八〇

東京株式(長期)

銘柄	後場寄	後場引
東株新	一〇八五〇	一〇八七〇
東新	九六〇〇	九六三〇
五品	七一〇〇	不申
中	不申	七八〇
先	不申	七四〇
豆信、中、先	不申	不申
中、先	不申	一二五〇

東京株式(短期)

五品 [illegible]

大阪綿糸

	東	新
寄値	七一〇〇	九四五〇
引値	七一〇〇	九三八〇
高値	七三〇〇	九六八〇
安値	七〇〇〇	九三八〇

大阪期米

限月	後場寄	後場引
四月	一七四〇	一六七〇
五月	一六八五〇	一六八〇〇
六月	一六九五〇	一六九四〇
七月	一七一一〇	一七一三〇
八月	一七二二〇	一七二八〇
九月	一七二九〇	一七三〇〇
十月	一七三一〇	一七三七〇

限月	後場寄	後場引
四月	二六九一	二六九九
五月	二六九四	二六九〇
六月	二七二四	二七四〇
六月	二七四二	二七五五

満日地方版

奉天

満鐵代用社宅の家賃引下げ
鴻業公司は一割五分程度か

満鐵代用社宅家賃値下げ問題については鴻業公司關係者から交渉を始め満鐵側の三割方値下げ要求に對し堀支配人は三割値下げは餘りに苛酷で一割位が妥當であると小倉所長に申込んだしかし地方事務所としても相當調査の上三割値下げを要求したのであるから鴻業公司側のやうに一割位では解決困難と觀られるとなし未解決に終つた結局一割五分に落付く模様である猶鴻業公司に支拂はれる家賃は年額八萬圓で右の如く一割五分とすれば約一萬二千圓の値下げとなる因に他の家主に對しても漸次交渉を開始する筈

教專新學年から教育班制度採用
満洲では最初の試み

教育の方針等内部の大刷新を行ひつゝある満洲教育專門學校では本新學年から政治科を置き武田胤雄氏擔任で毎週三時間學生に政治教育を授けてゐるが更に教授學生間の聯絡を圖り眞に活た學問を授けるために本學年からチューターシステム（教育班制度）なるものを組織することになつた、右教育班制度なるものは現に文部省でも各大學專門學校に對して奬勵してゐる處であるが教專の制度はそれと多少趣きを異に米國のハーバード大學で組織し好成績を擧げてゐる所謂チューターシステムなるものでこのシステムによれば學生數名宛一人の教授につかせそのチューターなるものは學校學生等の聯絡をより自分についてゐる學生についてはその成績、性質等一切を熟知し居り主としてチューターの家庭に集め學校で勉強する以外の事を一々研究し指導をなすといふ極めて意義あるもので該制度を採用してゐる學校は内地でも殆どない位で無論満洲では教專がそのトップを切つた譯で殊に同校として相應しいこの制度の實施は大いに將來が期待されてゐる

支那側第二期電車敷設

遼寧市政公所では目下第二期電車路の建設案を考究中で來月一日から開工することゝなつてゐるが附近民家六十一戸に對し四月末限り全部撤選方を布告した

ハルビン行進曲（A）

豆の都のこのハルビンに誰をしとふて忍び來た異國情調の女は笑ふ戀に國境はないといふ

給水方法改善

本月一日から實施された市内給水（一荷三錢）料の統一に對し種々な非難が唱へられてゐるので地方事務所當局では之が善後策につき考究中であるが要は監督の不行屆きにあるので之を町内會長が監督の任に當り配達支那人を十五軒乃至廿軒に一人備ひ容器を一定のものにし衞生方面にも注意して貰ふのが最も妥當であるとし關係町内會長に夫々委任する計畫を進めてゐる猶雇ひ支那人の給料及び容器等は各聯合團體にて分擔し水代は從前通り七厘を收めるやうにならうと

相變らず多い傳染病患者

既報奉天署では毎日多數現はれる傳染病患者を出來るだけ減少せしめるため來月上旬各所に宣傳ポスターを配布し市民に對する之が豫防上の注意を喚起せしめることゝなつたが從來の例によると昭和四年は赤痢二百六十五名、腸チブス百四名、三年は赤痢二百十五名、腸チブス九十六名、二年は赤痢二百廿六名、腸チブス四十七名の狀態で赤痢は毎年六、七、八月腸チブスは七月から秋にかけて最も多く其他猩紅熱は毎月二、三名宛の患者が現はれ年中絶へ間はないと

町の便り

市内宇治町東本願寺では婦人會主催の下に十三日午後一時から西田醫院長の「流產に就て」藤永主任の「信仰と生活」と題する講演會を開催する由で多數來聽を歡迎すると

◇

満洲醫大醫院看護婦養成所にては十四日午後三時から新館三階會議室で第十五回卒業證書授與式を擧行する由

◇

古仁所満鐵公所長は十一日午後六時から在奉新聞通信記者を粹山に招じ懇親宴を張つた

◇

奉天商議の議員會は十一日午後三時から同所會議室に於て開催され定款改正の件、日本商工會議所臨時總會開催に關する件、消費組合問題賦課等級更正の件につき協議する處あつた

◇

開原の松鶴樓が同地を引揚げ奉天柳町元鶴樓跡に移轉することゝなり目下引越し開業の準備等に忙殺されてゐるが十一日はその甲組に屬する娘子軍十名が住替への手續を奉天署になした因に同樓は兩三日中に開業することにならうと

◇

十一日午後二時五十分頃十間房舘廻家裏支那人木炭工廠から出火したが大事に至らず三時頃消し止めた

人事

▲林總領事　その後病氣の經過良好であるが一切の面會を謝絶し靜養中である
▲フレッスキー氏（駐日獨逸大使）一行五名十二日朝安奉線にて來奉同日午後の急行にて北行西比利亞線經由歸國した
▲竹下海軍大將　十三日午前八時十五分着にて來奉十四日夜安東へ向ふ筈
▲兒玉鐵道省書記官　十一日大連より過奉長春へ
▲佐藤少佐（満鐵囑託）十日來奉同日歸連
▲高木奉天守備隊長　十一日遼陽より過奉連山關へ
▲中山天理教管長　十日赴連
▲足立四洮鐵路局代表　十日四平街へ
▲古山第二涉外係主任　十一日大連より過奉長春へ
▲川邊奉天鐵道事務所工務長　十一日歸奉
▲蔡運升氏　十日哈爾賓へ

營口

邦人二名强盜に遭ふ
溝沿兒にて

遼河工程局技師長長岡哲成氏は八日夜工程局の小汽艇にて溝沿兒に赴き九日更に二道橋に至り同夜船中に泊り込んだところ、午後八時ごろ拳銃携帶の支那人强盜入り來り拳銃を突つけ金錢を强要し所持金奉票五百元を强奪何れにか逃走した、これと同時刻に同局齋藤技師の常駐せる溝沿兒の出張所へも二人組の强盜闖入し、拳銃を突つけ金錢の提供を迫つたので齋藤技師は所持金五十圓を提供し危ふく難を逃れた、長岡氏は十一日歸營の上同局顧問たる牛莊稅關長に其旨報告し稅關長は史市政籌備處長に對し現場に兵員を派し保護すること、奪取されたる金貨は公金なれば辨償すべきことの二條件を强硬に要求した

鞍山

香煙縷々として涙あらたに
横井巡査部長の署葬
頗る盛儀をきはむ

匪賊のため殉職した鞍山警察署巡査部長横井善一氏の署葬は既報の如く十一日午後四時より鞍山警察署構内に於て執行されたが、鞍鐵所、地方事務所實業會、各新聞社其他等より贈られた花輪數十個は所狹きまでに飾られ、小、中學校生徒、實業青年團、在鄉軍人會、守備隊將校下士卒、沿線各地警察署員、各驛長その他官民數百名の會葬者あり、定刻松木葬儀執行委員長の挨拶について關東廳警務局長、遼陽領事、第三大隊長、林地方事務所長、千秋製鐵所長、加藤實業協會長、西在鄉軍人分會長、井之上郵便局長、增田地方委員議長、石橋青年聯盟支部長、植田實業青年團長、野尻新聞協會總代、八卦廟公安分局長、鐵西商務會長等の弔辭あり、西内高等主任より満鐵地方部長、奉天鐵道事務所長大連新聞社、満洲日報社、奉天毎日新聞社、奉天日日新聞社、遼東毎日新聞社、全満各警察署其他よりの弔電朗讀あり

司會者　松木署長、親戚總代に續いて警務局長より順次會葬者燒香して同五時三十分式を終つたが頗る盛儀であつた

弔詞

故關東廳巡査部長横井善一君の靈に告ぐ君は資性溫厚篤實にして齡未だ二十有五、前に軍籍に在り後志を立て吾満洲警察界に入り客年八月二十三日當署に着任以來萬苦多端なる斯界に在りて不屈不撓孜々として勤勉、其の職務に全幅の精神を傾注し拜命日尚淺きに拘らず職務の執行は正確果斷實に刮目に値する成績を擧げ將來大に屬目する處ありしが、本月八日午後八時五十五分巡捕陰得畑と共に受持部内警邏中、擧動不審の支那人三名を認め之れを誰何訊問せんとする刹那不意に賊團の狙擊を受け同行の巡捕亦重傷を負ひ如何とも爲す能はず、此際君は奮然勇氣を鼓し所持のモーゼル拳銃を以て兇賊に一擊を報い更に賊徒を擊滅せんとせしも致命的重傷の爲め遂に其職に殉ず吁嗟哀哉然りと雖君が勇敢機敏なる最後の奮闘は等しく世人の稱贊する所にして官又其の功績を賞し特に巡査部長に進め警察功勞章を下附せらる君以て瞑すべきなり益の伸張に關する所最も大にして向後元氣横溢せる青年警察官に期待する所又至大なるものあるに、今や突如として君が如き好個の警察官を失ふは豈只吾警察界のために歎惜す可きのみならんや今君が貴き犧牲に直面し君が遺せる偉大なる警察魂の世道人心に與ふる刺戟を思はば感慨措く能はず吾人は茲に君が偉勳を禮し邦家の爲め粉骨碎身以て君が在天の靈に酬んことを期す本日其の葬を行ふに當り悲痛哀哭已むなし恭しく弔す

昭和五年四月十一日
鞍山警察署長關東廳警部　松木勘十郎

涙に送る横井殉職部長の署葬

遺骨鄉里へ

殉職を極めた横井善一氏の遺骨は十一日二十二時四十四分鞍山驛發列車にて官民多數の見送りを受け大連經由原籍熊本に向け親戚野田氏に抱かれて送られたが、鞍山警察署の同期生はさすがに涙を浮べて居た

弔慰金募集

十日午後一時より鞍山地方事務所に於て各方面代表者會を開き殉職警官横井氏の弔慰金及陰巡捕見舞金募集方に就き協議した、林所長、加藤協會長、增田議長、井之上局長等が發起となり十一日より本月末日まで區長、青年團に於て市中を募集し、満鐵側は各課所長が纏め地方事務所に於てそれぞれ贈る事に決定した、一般市民は金額の多少に拘らず應募されたいと

生田氏來鞍

遼陽の工場問題が解決したので地方委員議長生田友次郎氏は十一日來鞍、加藤、石川、阪元氏等を訪問し謝意を述ぶるところあつた

厚建記氏挨拶

元鞍山警察署保安主任、厚建記氏は上京中のところ十日午後三時來鞍各方面を歴訪挨拶したが十二日小崗子に赴任すると

遼陽

通學列車の特設
中間驛兒童、學生に大福音

満鐵沿線中間驛在住の兒童および遼陽から鞍山に通學する百餘名の中學生のため満鐵では種々研究の結果、今秋からディスパッチングシステム敷輛を購入配屬し、貨物列車や旅客列車の運轉に差支へなくして登校、歸宅の時間を短縮し得るやうダイヤグラムの編成中であるといふが實現の曉は中間驛在住者や通學中學生は惠まれる譯である

人事

▲山崎副領事　鞍山署の横井部長葬儀參列のため十一日鞍山往復
▲長山警察署長　同上
▲渡邊遼鞍社長　同上
▲田中驛長　同上
▲生田地方委員會議長　同上

白だより　塔

工場問題が地方委員茶話會で發表されたのは舊臘十日、しかして満鐵本社の同情で第一卷の終局報告茶話會が十日で、その間滿四ケ月▲廿萬圓と云ふ大金の外に商店街に五萬圓の融通取て少額とは云へない處が廿萬圓の使途が問題で第二卷が本舞臺登場諸家の勞苦さこそと窺はれてゐる▲貰つた金の處分は權威ある審査委員會が近く組織される、今から同會に割込算段の向もあると御苦勞な事だ▲配分や使途等は新機關に無條件で一任し市民は第一卷の終局と同時に更生の氣分に循還する事が肝要、振興資金や配分額の多寡等にも貴重な時間を費さず一意專心各自の更生と振興に邁進する事だ▲權威ある機關は必らずや誠意ある市民に幸ひを分配する事と信じたい

吉林

對抗競技は廢止
經費は六百圓程度で
運動會の大綱決定す

來る五月十日の吉林デーに擧行する居留民運動會開催の協議會を九日午後二時より民會樓上に於て開催、今年は問題の各區對抗競技を廢止し、競技回數を五十回程度に減少、及び運動會經費は居留民の減少と一般不景氣のため六百圓程度とし居留民一般より寄附募集する事を決定した尙各運動係長を次の如く選定した

設備係長常見章雄氏、競技係長花田孫平氏、審判係長上杉榮氏、接待係長栗栖俊一氏、賞品係長久禰出孫兵衞、救護係長前田榮、會場係長齋崎彌太郎氏、記錄係長三橋政明氏、會計係長鈴木良太氏

吉林雜信

吉林劍道部では十三日大連の全満春季劍道大會へ選手出場方を勸誘して居たが、一名の出場もない模様である

◇

吉林居留民會樓上公開場の改築に就ては大體決定、其設計を吉長鐵路局の技術者に依賴した、設計を終つた上で一般請負業の入札に附すると

撫順

移管の計畫など全然考慮しない
「然し新屯校は理想的だ」＝中野庶長語る＝

栗子溝間東鄉坑在住兒童百餘名を新屯校へ移管決定、爲に東鄉父兄連が大騒ぎをしてゐる如く傳へられてゐるが右に就き管理者たる中野庶務課長は語る

勘くも五年度には移管云々などは考へない決定などとは當務者たる自分も初耳だ。然し膨脹しきつた永安小學校を五年度以上學級を增加する事は增築敷地の上からばかりでなく一校としての

學級編成　統轄上面白くないかも知れぬから六年度乃至その後の就學兒童の關係でそんな問題が起きるかも知れぬ、だが以前搭連、龍鳳の奧から乘換の多い千金校等に通つてゐたのに較べると途中全然乘換のない東鄉から新屯へ通ふ事は朝飯前で等しく電車で通ふ以上五分十分の差は結局五十歩百歩だ、且つ學園の敷地として現新屯校位、閑靜にして空氣、眺望共に惠まれた理想鄉が沿線果して何校あらう、徒に學級數多く且つ一學級の包擁兒童數の多い學校へ兒童を入れたがる傾向は

解釋に苦　しむ、一學級の包擁兒童數に相當のゆとりある新屯校の如きは世話も行屆く教職員設備等の完備した新屯校を毛嫌ひする根據は發見されない近く龍鳳新竪坑採炭開始に至れば新屯は東永安臺社宅街と相對して、西部社宅街中心地として最適地だ、近い將來その樣な問題が起きても述上の見地から初等教育上各父兄が御心配なさるやうな事は萬々ないと

御用心！—コソ泥季節
春先は被害が多い
十一日は七件で警察も面喰ふ

コソ泥シーズンとは言ひながら十一日は一日七件の被害があつたので警察でも面喰らつてゐる　まづ南臺町西四丁目六ノ二炭礦木材係近藤五六郎さんの家には同日午後二時ごろ泥的侵入時價五十圓のオーバと二十圓入の財布を、市内東八條通五九、武田小五郎方では同午後三時頃柱時計と萬年筆を、東三條通五番地齋藤キヨ方では午前八時頃時價五十圓の紺サージ背廣と金時計を、大山坑四番地二十五番地渡邊正一方では午後三時頃時價六十圓の十八金ウオルサム十六型一個を、市内西三條通五の一佐々木ゲン方では午後零時頃掛時計一個を中央大街五番地小林德松方は午前七時頃中央事務所入口で時價五十圓の自轉車一臺を、東一條十三番地山崎亮作さんは東二條通三十一番地路上時價六十圓の自轉車を何れも失敬されたが春先の昨今皆樣御用心が肝要

撫窯業十周年

創立以來非常な好成績を示してゐる撫順窯業會社は創立滿十周年を迎へるに當り社長山上氏の名を以つて十一日各方面に記念品を贈つた

體育ボール新設
月末高橋氏來撫

「體育ボール」の新設は南臺野停留所前事務所横、北臺新浴場前、大和公園浴場前の四ケ所にコートを設け、一般社員の體育獎勵に資すべく、三十日頃高橋俊夫氏來撫コーチの筈

愈々農繁期
水田は小作農が多く
畑作は自作農が多い

撫順地方も正に農耕の書入時となり畑、水田を問はず二、三頭曳の馬や牛で耕耘に餘念がない。本年水田の播種反別は礦區内百七十一町歩、礦區外千七百八十一町、計千九百五十二町歩で小作農が主自作農が從である、本月中に馬耕を終り蒔付は五月初旬から遲くも五月中旬には終る豫定で、種籾は餘り肥料をやらなくとも收穫の多い「京租」が過半を占めてゐる、前記播種面積の内譯は
▲龍鳳四十町、搭連四十町その他新屯、萬達屋、楊柏堡、東鄉楊家寨等計百七十一町
▲礦區外は鮑家屯二百五十五町、東社三百二十町、二道房子の百五町その他合して千七百八十一町、計千九百五十二町となる
畑作は總面積約二千六百町歩で、是は小作より自作農が多く大豆、高粱、玉蜀米を主とし粟も幾分作る、每年同じ土地に同じものを作るのは收穫上面白くないから所謂輪作主義を執つてゐる、何れにしても縣下の農家は各總動員の形で緊張のシーズンに入つた

安東

國勢調査係官
平安北道で部長以下決定

來る十月一日施行の國勢調査に關し平安北道では去る四日臨時國勢調査部を設定し部長に松澤内務部長、以下部員十二名を任命した、道調査部では本月下旬管下各郡庶務主任を招集し調査に關する指示打合を行ふ筈である

臨時國勢調査部副部長を命ず　理事官　三木義之
參與官　兪萬兼
事務官　佐伯顯
同　陣内利夫
臨時國勢調査委員を命ず（各通）

觀櫻客取締り

十九日の天長節、二日の安東デーに公園の中央廣場に舞臺を設けて安東美妓の花も踊りをやらうと計畫してゐる

安東地方事務所では今後鎭江山觀櫻客が增加するに鑑み警察當局と協力して鎭江山の風致に關する行爲を嚴重取締る方針であるが、例年行はれてゐた
一、觀櫻會場を數日前より獨占する事を禁じ若し違反して杭などを立つ樣な事ある場合は公園に於てこれを取除き、また
一、幕を張つて櫻の木を獨占する事
一、櫻の枝を折る事
等を嚴禁しビール瓶その他折箱、紙屑等はなるべく一緒にまとめて置くやう嚴重に取締る方針であると

開花近づく鎭江山
華やかな設備

鎭江山の全山に植ゑつけられた櫻もこのごろの陽氣では二十日前後には咲くものと見られてゐるが十八日頃から向ふ二週間地方事務所では二百ワットの電球を五十個取付けこれに約百個のボンボリ、市中電氣器具店からラヂオの放送、イルミネーション等の寄附があり夜の鎭江山に景氣を添へるほか地方事務所はまた市民と協議して二

開原

盜難除けの電鈴
一戸當り五圓見當で
安價で便利な私設が出來る
◇…警察署で勸誘

匪賊侵入の際の警備電鈴は既に數年前より施設されて居たが相當架設費と維持費を要する爲め普及してゐないので今回其筋に於て簡便な私設警備電鈴の架設を勸誘する事となつた、此私設電鈴は隣家相互に架設し（架設費金十圓以内の見込一戸負擔金五圓見當）盜難其他非常時に際し一方より電鈴を通ずれば一方は直ちに警察署に通報し、警察官の出動を迅速ならしめるもので此の私設警備電鈴の架設が多ければ多いだけ積極的に其威力を示し盜難豫防の實績を擧げ得るもので、希望者は一應警察署に照合されたいと

眞鍮看板を盜む
當地では初めて

當地開原大街大下洋行にては十日午後三時より五時までの間に於て銅製の看板を竊取されたが當地にては始めての事で或は此種常習者が入り込みたるにあらずやと其筋にては嚴重搜查中、施錠に注意されたいと

石原弓道師範けさ來開
午後道場で指導

石原弓道師範は既報の通り十三日午前十一時二十一分着列車にて來開し、午後一時より滿鐵弓道場に於て一般會員を指導、昨年の弓道試驗合格者に合格證書授與式を行ふ由

青年團總會
あす公會堂にて

開原青年團にては十四日午後五時より公會堂に於て春季總會を開催尙佐藤團長以下總動員にて新團員の加入を勸誘募集中であると

松本院長寄贈

松本醫院長松本辰吉氏は開原普通學校々醫であるが校醫手當を同校に寄贈したと

農畜產組合
昌圖に創立さる

昌圖附屬地の農業者間に於て農畜產の改善並に組合員相互の親睦を計る爲め過般計畫中であつた農畜產組合は去月二十八日創立、組合長は滿鐵梅三郎氏であると

熊岳城

高島巡査赴任
小學校と聯盟會へ轉勤記念金を

熊岳城警察署勤務高島巡査は在勤前後五年餘に亘り地方民の信賴極めて厚かつたが今回の定期異動にて松樹勤務を命ぜられ十一日夜家族同伴出發した、驛頭には多數の日支官民見送つた、尙同氏は轉勤記念として小學校及び希望聯盟會へ各金一封宛寄附したと

華語科開講
十四日から補習校にて

熊岳城實業補習學校にては昭和五年度華語科の生徒募集を終り十四日より授業を開始すると、開講日は每週月水金の三日、午後六時半より同八時半迄、授業料は半ケ年（自四月至九月）金一圓の由

長春

拳銃で脅して六十五錢强奪

去る九日午後八時三十五分頃城内西三道街居住馬夫關去金は東五條通りから一名の客を乘せて住吉町五丁目に差かゝつた所暗闇から現はれた二名の支那人が馬夫にブローニング拳銃をつきつけ同人所持の哈大洋五十錢吉林官帖百吊合計六十五錢を强奪した

店員瓦斯會社見學

長春輸入組合では店員の常識修養に資する目的で每月十五日の公休日を利用し加盟店の店員を引率し製造工場及び諸機關の見學を行ふことになり本月は瓦斯會社を見學すると

洋樂研究新會員

長春洋樂研究會は七日會員募集を締切つたが入會者はヴアイオリン三十名、マンドリン五名、ハーモニカ九名ギター二名だと

人事

▲江草憲兵分隊長　分隊長會議列席の爲め十三日夜行にて赴旅
▲齊木署長　署長會議列席の爲め十四日夜行にて赴旅
▲永元寅市郎氏（新任小學校長）十一日着任

清水醫師轉勤

元當地回生堂醫院長たりし清水幾太郎氏は奉天に於て開業中のところ今回關東廳公醫を拜命金福線登沙河に在勤することになつたと

天長節祝賀協議

來る十四日午後一時より地方事務所樓上に於て天長節祝賀の協議會を開くと

大西博士榮轉
吉林東洋醫院へ

着任以來一ケ年餘一般から非常に信賴せられてゐた滿鐵醫院の博士大西三郎氏は今回吉林東洋醫院長に榮轉と決定したる由、氏は曾て吉林に在住したる事あり鐵嶺市民一般は非常に惜んでゐる

鐵嶺

兩氏歡迎の弓術大會
けふ滿鐵射場で

鐵嶺弓道部では青木署長と加藤井三段を鐵嶺に迎へたので豫てより歡迎競射會開催の計畫であつたが愈々今十三日午前十時より滿鐵射場に於て盛大な歡迎弓術大會を擧行するにつき同好者多數の出席を望むと

哈爾賓

松花江に甦る春
川豆も出廻り景氣も恢らう

空氣の狂つた天氣で花ぐもりの空から時々小雪が降つて來るが、自然の暖かさはどうすることもできない、ズンガリーの鐵橋からチンヘイに到る流れは既に氷も無くなり、兩三日内には流氷も下流へ、下流へと姿を消すだらう、江上に汽船の泛ぶも遠いことではない、船員等は春が來たと喜び、東北航業公會では船の艤裝に餘念がない、多期間氷上に船腹を露出してゐた船輪が吉黑の河流に驅走するのも近づいて來た、川豆はこれで愈々出廻つて來ることだらう、松花江沿岸各都市との取引もこれからだが、一般に沈滯した商界もそれで幾分活氣を呈するだらうと期待してゐる

印度の立法議會

＝財政監督權は全然附與されて居ない＝
通過案も總督が決裁

【上】

我が紡績界に大打擊を與へる綿布關稅引上案を通過させたのは印度立法議會である、その組織と政黨分野を見よう

議會の權限

インドに立法議會が設けらるゝに至つたのは、一九一九年(今より十一年前)のインド改革案に據るもので、最初の開會式は一九二一年に行はれた、そして議會の職能については「インド統治法」といふ憲法に之れを規定してある、

インドの議會は下院に相當する「立法議會」と上院に相當する「參議院」との二院から成立してゐる、兩院とも立法に關しては同等の權限を持つてゐるが、豫算を審議し政府の支出に對して協贊を與へる事の出來るのは、立法議會だけである、而も議會の權限は他の國々のそれに比して極端に制限されてゐる、殊に財政に關しては何等の監督權をも與へられてゐない、事業費、官吏の俸給及び恩給、外交に關する經費などは議會の投票外におかれてゐる、

政府は議會で敗北しても辭職するやうな事はない、總督は議會に對して責任を負はないのである、議會を通過した法案を裁可すると否とは、イギリス皇帝の名代たるインド總督(現在はアーウイン卿)の任意である、議會で否決された政府案ですら、總督の權限によつて法律とする事が出來る、

政黨の分野

參議院は官僚的、反動的で、いつも政府の御用を勤めてゐる、從つて政黨的分野は無いと言つてよい、議員の任期は五ケ年、定員は六十名、この中民選が三十四名、官選が二十六名である、官選の中十八名は官吏である、現在の議長は官選議員サー・ヘンリー・モンクリツフ・スミス氏である、

[…]一名である、官選の中二十六名は官吏である、議員の任期は三ケ年

現在の議長は自治黨員ヴイ・ジエー・パテル氏で、先月七日對英非軍事的不服從運動に關聯して投獄されたガンヂー氏の高弟ヴアラバイ・パテル氏の令兄である、

立法議會には政黨の分野がある、昨年一月現在の狀態は左の通りである。

(▼印は政府反對、▽印は政府支持、◆印は態度一定せざる者)

黨別	員數
▼自治黨(Swarajist)	四〇
◆國民黨(Nationalist)	一八
▽回教徒黨(Moslem Party)	七
◆無所屬(Non-Party)	一七
◆中立(Independents)	一一
▽ヨーロッパ人(Europeans)	一〇
◆官選(Nominated)	四一
計	一四四

八相　中傷を目的とするものは採らず　讀者歡迎　新聞行數五十行以内のこと

切符賣場の不親切

一保護者

初等、中等學校の通學用電車乘車券は各學校長の在學證明書と引替へに滿電常盤橋停留所内で發賣してゐるが、發賣制度の不備と係員の不親切とで保護者より非難が向けられてゐる、最近も一日附證明書で七日に乘車券を購求せんとした兒童に對し「これは駄目だ」と發賣を拒んだのでその保護者は滿電當事者に理由を質した處が「證明書の日附は發行の日より一週間有効だからそんな事はない筈、係員に規則が徹底してゐなかつたのでせう、係員の不親切、發賣場所の不適當は屢々保護者から注意を受けてゐるから近く改善する方針である」と語つた模樣だが正當な證明書に對して乘車券の發賣を拒むとは重大問題であると痛烈な非難の聲を聞いたが尤も千萬だと思ふ

制度の罪？

他山生

大連民政署土地係員の長年に亘る土地貸下げ不正事件は益々擴大し目下收容された被疑者の數十八名に及び更に何處まで擴大するか測り知り難い現狀である、之等下級吏員の長年に亘る不正行爲を當局者は何と見るか、職務を利用し不正をなした係員は不都合なる事勿論であるが斯かる行爲の出來得る如き制度を設けた上司にも罪あり、且つ不正の起り易き土地貸下げ事務を同一者に五年乃至十年も取扱はさした上司が怪しからぬ、長年同一事務に携はれば能率は增進するも、其の間表裏を知り根張り自然他に禍を及ぼすものである、同時に執務上專門となり他に融通が利かない、勿論事務の練達は切望に堪えぬ處なれども今回の如き不正事件の勃發を目にしては、叙上の點を今後大に考慮される必要があらうと思ふ

蟲の—戀愛と闘爭（中）

鐵井農場にて　澤田生

次は、これから路上でよく見受ける「バツタ」である、彼は常に雌が雄を背負つて戀の道行をする情濃かなものである、誤つて道行の途中水中等に落ち込むでも、互に離れじとシツカと抱合つて悲しい抱合心中をする「トンボく」と子供に追ひまはされる蜻蛉は蝶類の樣に、雌十四に雄一匹ではなく雌雄同數に惠まれてゐる幸福者で、蝶類の樣な悲戀的闘爭はないが、何分受精の目的を達する交尾が飛翔中に行はれるため、平和な戀に醉つてボンヤリと

◇…中空に浮 んでゐる時、外敵に襲擊されて墜落慘死すると云ふ、これ戀故の悲劇が演じられる、支那では蟋蟀を捉へて甕の中で闘爭させて賭博をする、その蟋蟀も雌一匹を中心に多數の雄同志が激しい戀愛闘爭をやる、一匹の雌をめぐつて三角どころか多角形の狂戀で、中には雌を得ずして斃れるといふ激しいラブシーンである、生を享けて僅に十二時間で死ぬる「カゲロフ」は、夏の夜多數で互に亂舞するが、此の十二時間の一生の中に、子孫を殘すために矢張り

◇…戀の相手 を求めねばならぬ多忙な生涯である、相手を求め得ずして一命の盡きるもの、求め得て戀に醉はんとする瞬間生涯の終局を告げる鐘が鳴る……實に悼みきれない悲戀である、然し一方には人類社會の樣に一夫一婦制の鐵則で——一夫多婦主義者もあるさうだが——忠實に家庭の團欒に耽る忠實者もある、これは例のハサミ虫、シデ虫である、然し人類社會でも妻の浮氣からトンダ悲劇が演じられる樣に、此の社會でも矢張り不義は御法度と見えて、偶々暴漢が侵入したり、雌が浮氣をすると、雄は死を賭して敢然侵入者や不義者と戰ふ、そして

◇…不義者に 制裁を加へるか、時には自分が散々にやツつけられるのである、ヌシデムシは、干柿の種を潰した樣な恰好の蟲だが、夫婦仲の良い虫で、終日抱き合つて戀に醉つてゐる、六月から七月下旬頃に野や畑の中で戀愛中を人や馬等に、夫婦諸共踏み潰されてアノ世へ旅立つ事もある、さうかと思ふとアブラ虫などはヒラタ虫の幼虫の襲擊を恐れて、精々甘美な蜜を、お禮に黑蟻に送つて保護を依賴しながら、勝手氣儘に父なし兒を產む變りものもある、

◇…雄の次ぎ に雌が生れる 橫山博士の著書にあるシラミダニといふ一種のダニは、雄共は母の腹の上で、雌が愈々產れて來るのを待ち、雌の生れて來ると相競ふて吾物にしようと、雄仲間で闘爭が演じると書いてあつた、其の他螢の神秘的な光は相互に接近の機を與へ、秋の虫は美音に依つて互に性慾本能を喚起させる、之を要するに昆蟲界の戀愛闘爭も、根抵は只種族維持の目的を達する手段に過ぎないが、妙味ある情景ではある。

紅い夕陽

昨年末の事だ、南京鼓樓時事月報が死んだ田中首相の上奏文といふ日本滿蒙積極政策の一文を掲載した▲荒唐無稽、取るに足らぬ捏造記事たる事は勿論だが、どう血迷つたものか吉林省政府の機關紙「吉長日報」がその記事を轉載したものだ▲日本人にしてみれば、馬鹿馬鹿しさの限りでお話にもならぬ次第だが、支那の愚民連中を惑はす事尠少ではない▲北端の長春にも春が來た、西公園の潭月池の氷も周圍はすつかり解けてしまつた、今月の中旬頃にはずつかり解氷するだらう▲水を切るオールの響きも爽かに、若人達の雄々しい姿がもう眼前に浮んで來る

▽…新刊批評…△

▲滿蒙に於けるブリツスル(豚毛)事情(川野末吉著) 世界各國特に米國に於ける刷毛工業は人口增加、文化發展と共に逐年隆盛となり、これが原料たる豚毛の需給狀態を見るに全世界で一ケ年約一千六百萬封度を要し、供給地は支那の約九百萬封度を第一とし、ロシヤ約四百五十五萬封度、その他各國約二百四十五萬封度の順である、而も本品は世界的商品として益々無限の需要あり、殊に滿蒙に於ては現に約三百六十萬斤、約一千萬圓を產するに拘はらず、邦人は無關心に觀過し全然外人の壟斷に任せてゐる、然し調查研究の結果は邦人事業として有望なるものにして之を明かにすべく滿鐵調查課が研究家川野末吉氏の筆稿を上梓したもの(定價五十錢、中日文化協會發行)

▲滿蒙中日本輸出に關する調查(滿鐵臨時經濟調查委員會編) 畜產資源は人口食糧問題に重大な關係を有し我國朝野の識者は之れが增殖に腐心研究するも內地の山野に自ら制限あり、年々總消費量の四割以上たる五千萬斤(約十六萬頭)を輸入してゐる、然るに滿蒙には二萬四千頭の輸出能力があるに拘はらず年々一萬頭を出でないので、この資源を開發するのは獨り日本の食糧問題のみならず日華共存の見地よりも重要である、思ふに滿蒙輸出業の振はない理由は買付の拙劣、屠場の設備不完全、豫備冷藏庫の缺如、冷藏貨車と家畜車の不完全及運賃高、肥膽牛の僅少、輸出業者組合及金融機關の缺如等にあるが本書は詳細に現狀を明にして之が對策を說いてゐる、なほ滿蒙牛輸出に關聯し青島牛及朝鮮牛の輸出趨勢を詳述してゐる(滿鐵臨時經濟調查委員會編、滿鐵發行)

▲印度の黃麻工業と滿洲に於ける麻袋(滿鐵[illegible]課編纂) 印度より麻袋や麻布[illegible]料として輸出される黃麻[illegible]億餘萬留比、麻袋及麻布としては四億二千餘萬留比の巨額に上り合して印度總輸出高の二割五分を占めてゐる、而して麻袋の如く生產が一地方に限られその需要が全世界的なるは他に類例なきところで、滿洲に於ける需要も特產產額の增大に伴ひ益々增加し年々四千五百萬枚を輸入する有樣で重要な商品になつてゐる、本書は第一編に於て麻袋の原料たる黃麻の栽培、產額品質等級、集散市場出廻狀況、輸出、滿洲產蘖麻等を、第二編に於て印度に於ける黃麻工場の現況、生產種類、荷造、取引、輸出等を、第三編に於て滿洲に於ける麻袋の輸入、分布狀態、取引、需供狀態、種類及用途季節、製麻工業、混合保管耐久力等を詳細に記述してゐる

▲山(研究と隨筆、大島亮吉著)(定價 圓、中日文化協會發行) 既に二年前のこと昭和三年三月前穗高山稜登攀中に墜死した悲しい氏の物語は未だ人々の耳に新らしいことだらうと思ふ、著者は慶應義塾を出て更に東京外語に學び大正六年頃かに山に登るまで、昭和三年悲しい山の犧牲者となるまで、山を友とし山を愛人として親しんだ人である、しかも語學に秀でた詩人肌の氏は山に登りながら山にに關する感想と論文を雜誌「登高行」「山とスキー」「山岳」等に寄稿した、それ等のものを君の死後朋友が相集まつて纏めたものが本著である、雪崩に關するもの四編はあくまで研究的な論文で、また著者が外國書をいかに廣く讀んでゐたかといふことも充分に知ることが出來る、山に志すものが一度は必ず讀まねばならぬものゝ一つである、また隨筆或は紀行文としての石狩岳其他の旅行記、懷しい山の小屋での生活等々すべて山に登つた經驗をもつものにはピツタリとした文章である、また「山への想片」は著者の言葉を借りていへば「山へ對してへの思想的なもの」その文章の中に著者の山に對しての限りなき憧れが、そして山そのものゝ本當の美くしさが充分に現はされてゐる、何等かの意味で內地の山々に深い懷しさ、憧れを抱いてゐるであらう滿洲の邦人にすゝめたい一書である、發行所は岩波と聞いただけでその[illegible]も解るであらう(定價三圓[illegible]、東京神田一つ橋通岩波書店發行)

學校と家庭の協力が美しい教育を生む

學校から家庭への希望

大連伏見臺小學校　國本校長談

△…學校と家庭 との密接な連絡の必要であることは今更申すまでもないことでありますがどうも學校と家庭との間に意志の疎通を缺くことが少くないやうです、學校の方で如何に躍氣になつて見たところで家庭の方で之に協調して頂かないことには眞の學校と家庭の聯絡は望まれません、學校ではよく印刷物などで兒童の家庭へ學校の要求をお傳へすることがありますが讀んで下さらない御家庭があると見えて學校で望んで居ることが中々徹底しません、例へば「兒童の所持品には必らず姓名を書いて下さい」といふやうなこと簡單なことでも中々實行されません

△…勿論これは 父兄の方が兒童の教育に不熱心だからではなく御多忙の餘りつい御忘れになるのだらうと思ひますが、學校が家庭に要求してゐることは是非その通りに實行して頂きたいと思ひます、それから滿洲の子供は一般に依頼心が強く自分の出來ることでもとかく先生に頼らうとする傾向がありますが、これは各家庭で餘り手がとゞき過ぎる結果だと思ひます、それで家庭では日頃から自分で出來ることは自分でするといふ習慣をつけて置くやう御留意願ひたいものです、今一つ

△…滿洲の子供 の大きな缺點は品物を大切にしないことです、無くなつたら又買つて貰ふといふ氣があるため自分の所持品に對する執着心が極めて淡くそれと同時に何か買つて貰つても非常に感激が薄い、こうした氣持ちは結局物を濫費する習慣となり、それと同時に經濟觀念が失はれてゆくことになるのですが、國を擧げて緊縮を叫んで居る時、たとへ一錢二錢の品物でも決して粗末にしないやう御留意が願ひたいものです、それからもう一つ家庭に望みたいことは

△…兒童の健康 問題で、ともすると一般家庭では成績を重んずる結果健康を第二に置くやうな傾向がありますが、何と言つても健康は第一です、如何に成績が優秀でも身體が病弱ではその成績に光りが出ません、滿鐵あたりでも本年の社員採用は在學中の成績よりも健康に重きを置いてゐるやうですが、一般社會の要求がだんだんさうした傾向になつて來てゐるやうです、中等學校の卒業式などに臨んで見ると、優等生といふのは概して健康さうでないやうですが、私も今度學業半の子供を失つて

△…健康の大切 なことを一層強く感じさせられました、私は小學校の教育では飽くまでも健康本位にやつて行く方針です、むやみに宿題を多く出して家庭に於ける子供の遊びの時間を奪ふやうなことは避けたいと思つてゐます

支那看板 種々相（18）
酒と麻と煙草を賣る店

中央の文字看板には何々老燒酒發莊と書いて、左右に麻の字の大きなふさをつるし、中央に燒酎の瓶がつるしてある、店の中をのぞいて見ると干した煙草の葉が山のやうにつんである、赤は煙草、麻は麻字、酒は燒酎だから煙草、麻字、燒酎のおろし賣所なのである、表を通ると甘つたるい酒の匂ひと煙草の匂ひがぷんと鼻を刺戟する。

五月祭讚頌

石森延男

環になれ。環になれ。
手と手をつないで
大きな環になれ。
環になつたら、空を仰げ。
空は青空だ。
ポプラの葉つぱは、
ポプラの葉つぱと、
胡籐の椏ば　胡籐の椏と。
楊並木は　楊並木と、
さうだ風は風と、陽は陽と、
手をつないで　環になれ。

こだはりなしに
胴體を宙に浮かせ
腕脚をかはるがはるに踊らせ、
地上は、
風船玉のやうに張りきつて
人間の臓を　鼓舞するよ。
五月祭はどこからくるか
メーボルダンスから
いや渦卷行進から
いや半環體操から
いや、いや、いや、さうぢやない。
黄海をよぎる

南風が運んでくるか。
さうぢやない。
遼東の原つぱの
陽炎から生れるか。
そんなものぢやない。
五月祭は
それその胸の中からだよ。
小川のせゝらぎのやうに
うちひゞく
その胸から湧くんだよ。
Aさんから湧いた五月祭は
淺黄で
Bさんの五月祭は
淡紅で
それからCさんのは

群青で
Dさんは
濃綠で
さ、環になれ。
あなたも、さ、手をおつなぎ。
さ、あなたも
こんな美しい
彩りをもつて居るのに
文句いはずに、理窟なしに
大空大地を
呼吸しようではないか。
そうれ。できた。
大きな環ができた。
ぐる　ぐる　まはれ
波紋がひろがる、

ひろがる波紋が。
花で飾つて　歌うとて
虹よりも大きくなつて」
日輪をかゝえこんで
月暈をかぶつて。
五月祭は、天上の環だ。
春光を描く
乙女だちの群像だ。
柳絮が飛ばうが
塵風が吹かうが
袖が飜へらうが
環はまん圓で、
生きた地上のまん圓で
ぐるぐるまはるまん圓だ。

大チャンノ モウジウガリ（77）

ハルミチ作　ジラウ畫

「オヤツ　ドジンドモ　ガ　タクサン　アツマツテ　ナニカ　ヤツテキル、ナニヲシテキルノダラウ」大チャン　ハ　ボウエンキヤウ　ヲ　イツシン　ニ　ノゾイテ　キマシタガ、ヤガテ　ビツクリシタヤウニ　サケビマシタ「チムルダ　チムルダ、ヲヂサン　チムルガ　コロサ　レヤウト　シテキマス」

コレヲ　キイテ　ヲヂサン　モ　メ　ヲ　マルクシマシタ「ナニ？　チムルガ？」ヲヂサンハ　大チャン　カラ　ボウエンキヤウ　ヲ　ウケトツテ　マシタ「ウーム、アレハ　タシカニ　チムルダ、」大チャン　ノ　ユビサス　ハウ　ヲ　ノゾイテミマシタ「ウーム、アレハ　タシカニ　チムルダ、」ソノトキ　ユウヒ　ハ　シヅカニ　シヅカニ　シノ　ハテニ　シズマウトシテキマシタ。

大連の生んだ チェリスト 呉泰次郎君

東京音樂學校では去月二十二日に卒業式を擧げたが、當日の樂ある卒業演奏にセロ獨奏、二長調コンツエルト第一樂章を美事に奏で聽衆を魅了した卒業生中唯一人のセロ手呉泰次郎君は大連の生んだ最初のチエリストである、呉泰次郎君は呉泰壽氏の息であるが大連一中在學當時から既に樂才を認められてゐた其の後大連音樂學校で腕を鍛へ更に東京音樂學校に入學し本年優秀の成績で同校を卒業、卒業式に際しては名譽の奬學賞を授與された、同君は卒業後も東京に止り中等學校に教鞭を執る傍ら樂音學校の研究科に入りセロの作曲を研究するさうであるが、今夏はソプラノの菊地愛子、ピアノ井口基成、ヴァイオリンの鬼東龍夫等の諸氏と同伴來連して素晴らしい演奏會を開催する筈であると

國史學習のお話（四）
參考書は どんなのがよいか

常盤小學校訓導　國東正路

國史の勉強が面白くなつて來るともう教科書だけでは滿足が出來なくなります。國民が其の國の歷史を喜んで讀むことは大變必要な事ですから、出來る限り良い國史の參考書を備へ付けて置いて讀まなければなりません。近頃餘り感心出來ない參考書が書店に澤山出て居りますから、買ふ時には必ず受持の先生に「どんな參考書が良いか」尋ねて見るがよいと思ひます

△參考書には よく史實の間違ひがありますから學校等で多くの參考書を調べて見るなり、又外の人と參考書を調べた結果を互に話し合ふ必要があります。併し諸君は先づ教科書内に出てゐる史實だけを十分に理會することが最も大切で、教科書だけで不滿足、不充分な時に始めて參考書を使ふやうにしなければなりません。參考書を使ふ時には、唯ぼんやりと讀むのでなしに自分の分らない事柄を中心として參考書を調べて行くべきです。參考書を教科書の樣に初めから全部讀むのは參考書の使ひ方としては値打がありません

家庭研究所の講習開始

第一期は四月から

滿鐵社會課家庭研究所では既婚未婚の一般婦人に對し家庭生活に必要實際的智識技能を授け且つ婦人として母として持たねばならぬ常識を授ける目的を以て從來練習を開いて來たが本年も亦新たに第一期を開始することになり目下講習生を募集中である、講習科目は和服科、洋服科、刺繡科、編物科、常識講座等尚ほ同所には託兒所の設けがあつて四歳から七歳までの子供を預るやうになつてゐる、詳細は同所へ照會されたい

テレビジヨン

最近の調査によると日本全國の不就學兒童は總數二十餘萬人の多きに達してゐるとは一寸意外だ。

◇

靜岡縣の水産試驗場では今度滿鮮から鮒の子の空輸を企てた、世は將に空の時代に入る。

◇

夜間中學がいよいよ認定されるらしいが修業年限は六年制案が有力。

◇

米價暴落に内地一般農家は青息吐息、サラリーマンだけはホクホクもの

▽

岡山縣に惡戯をして親から叱られたのを憤慨し我家に放火した十三の少年があつた

探偵小說 **女妖** (62)

江戸川亂步 作
横溝正史 作
伊藤幾久造 畫

奇怪の曲者（六）

「どうかしましたか、浪子さん」

蛭田檢事は怪しむやうに浪子に問ひかける。

「あゝ、あの、曲者が……」

浪子はさう言ひながら二三歩駈出しさうになつた。然し、馬車は最早向ふの街角を曲つたと見えて何處にもその姿は見えぬ。

「曲者……？何か又起つたのですか？」

「ハイ、あの……曲者が忍びこんで由良子さんを攫つて行つたんです」

「由良子さん？由良子さんといふのは一體誰の事です」

「私の宅でお世話してゐる方です。それが今曲者に攫はれて……」

浪子はさう言ひながら地團駄を踏むやうにした。然し、相手の蛭田檢事は一向落着きはらつたもので浪子がかうも急いでゐるにも拘らず、曲者の後を追ふとする風も見えない。

却つて浪子が今にも駈出しさうにするのを妨げるやうな態度で

「貴女の宅でお世話してゐる方ですつて？ぢや何か御親戚でも…」

「いゝえ、親戚でも何でもありません」

「ぢや、お弟子の方ですか」

「いゝえ。それとも違ひます」

「はゝア、すると、一體どういふ理由でお世話をしてゐらつしやるのですか」

浪子はぎよッとした。何氣なく訊ねてゐる彼の言葉には、恐ろしい針が含まれてゐるのだ。うつかり喋つたが最後、どんな尻尾を摑まへられるか知れたものではないのだ。

浪子は急に地團駄踏むやうな恰好をしながら、

「そんなことを言つてゐる場合ではありません、今曲者が由良子さんを攫つて行く所なのです。早く追つかけて下さい」

「いや、大丈夫です。このお邸は背から嚴重に見張りがついてゐるのです。怪しい者が出たら、誰かが尾行することになつてゐます」

浪子はそれを聞くと、安心する代りに、又しても内心激しい驚きを感じた。この邸の周圍に見張りがついてゐるとすれば、牛松はどうしたらう。まだ邸の中に忍んでゐるだらうか。それともまう外へ出たであらうか。出たとしたらうまく逃げてくれゝばいゝが……。

その時蛭田檢事は浪子の顏を見ながら言つた。

「とに角、一應その由良子さんとかのお部屋を調べて見ませう。何か又證據になるものが見つかるかも知れません」

「ハイ」

浪子は又しても途方にくれた。由良子の部屋の隣には牛松が隱れてゐる筈だ。若し見つかつたとしたら……

蛭田檢事は然し、そんな事には容赦なく、自分から先に立つて庭の中へ踏みこんだ。

「成程、この窓から由良子さんを攫つて逃げたのですね」

さう言ふと彼は身輕にひらりと中へ飛び込んだ。そして電氣をつけると、暫くすると突然、あつといふ驚ろ聲が聞えた。

「ナ、何んですの、何か發見かりまして？」

浪子は不安に胸を浪打たせながら、遠廻りをしながら部屋の中へ入つて行つた。見ると、檢事は一枚の額を兩手にもつて、凝つとそれを目詰てゐるのではないか。

「浪子さん、あなたはこの額を御存知ですか」

「ハイ、あの……」

と言ひかけるのを、ジロリと尻目にかけた蛭田檢事、

「これは春巣街の被害者の肖像ぢやありませんか。これがどうしてこんなところにあるのです。由良子とは何者です」

「えゝ！ぢや、それが……」

浪子はさう言ふと思はず眞着になつた。

彼女は知らなかつたのだ。その背後があの春巣街の被害者とした ら……。

汗と血に滲む二ケ月間の猛練習
總決算日は遂に來た
けふ午後一時、本社前を出發 フル・マラソンの壯擧

わが社主催の本社正門前蔡大嶺間往復フル、マラソンはいよ〳〵今十三日午後一時を期し全日本陸上競技界の視聽を集めて本社前を出發點として擧行される、本大會を目指して集る選手實に四十二名、けふぞ血と汗とに滲む二ケ月間猛練習を續けた總決算日である、前年度の優勝者八重樫選手はます〳〵元氣を增し渡邊、佐藤、松本宮本等の一流選手もまた近來稀な好調を見せてゐる、その間無名の選手介在し、榮冠は何人に落ちるか全く豫測し難く、これ等選手の白熱的レースによつて滿洲新記錄が現はれるものと大なる期待を以て迎へられてゐる、即ち同大會に於て優秀なる成績を現はしたる選手は鎧衛の上來る五月東京に於て行はれる極東オリムピック大會公開競技大會に滿洲體育協會より派遣されることゝなつた、この日本社は社前に揭示板を設け星ケ浦正門並に小平島、蔡大嶺引返點の三ケ所に特派した本社員によつて刻々報道されるレースの狀況をいち〳〵揭示する、因に各回優勝者と記錄は左の如くである

第一回 二時間四十六分三十六秒六（滿洲記錄） 渡邊逸
第二回 二時間四十八分四十三秒二 渡邊逸
第三回 二時間四十六分四十一秒四 八重樫榮太郎
第四回 ？

競技者へ

出場選手諸氏は當日午後零時二十分迄に滿洲日報社に參集、胸番號を本社係員より受取られたく、また着衣は成るべく風呂敷等につゝんで一纏めにし係員の指示を受けられたい、但し貴重品の保管はお斷りする、なほ星ケ浦、小平島、蔡大嶺の三個所にはカルピス水、バナナ、リンゴ等の設備がある

應援者へ

出場選手應援のため自動車、自轉車、オートバイその他の方法を以て選手に附添ふて走ること、又は走路に立入り他の競技者の妨害となるべき行爲に出づることは競技の反則行爲である、若し斯る反則行爲があつた場合には折角奮鬪して居る選手が除外されることになるかも知れないから應援者は特にこの點注意を拂はれたい

選手通過豫想時間

地點	時間
本社前	一時出發
大廣場	一時〇一分頃
常盤橋	一時〇三分頃
星ケ浦正門	一時十八分頃
小平島	一時三十八分頃
引返點	二時十分頃
小平島	二時三十八分頃
星ケ浦正門	三時〇分頃
常盤橋	三時三十七分頃
大廣場	三時四十一分頃
本社前	三時四十三分頃

救護班設置

競技者が競技中負傷若くば急病に罹つたる際の救急手當を遺憾なからしめるため自動車を以て救護班を組織し、大連醫院北河醫學士及び看護婦二名これに乘込むから競技者は遠慮なく申出られたい

役員諸氏へ

當日正午までに本社樓上役員控室に集合せられたし

鏡ケ池を理想的な子供の遊び場所に
いまセツセと工事を急ぐ

大連市山麓の鏡ケ池は今回關東廳土木課出張所の肝煎りで子供達の遊園地として理想的に手入れする事になつた、先づ不潔な現在の池底をモツと深く掘下げて清潔にし池の周圍には砂遊び場、辷り臺、ブランコ等の施設を爲して子供達が愉快に遊べるやうにしやうと云ふのである、樹木もまだ澤山植ゑるらしい、市中に子供達の遊び場所の尠い大連では一寸氣の利いた思ひつきである【寫眞はきのふ鏡ケ池で】

體育ボール 沿線は盛ん

來る七月二十日奉天において滿鐵社員會主催本社主催の下に全滿體育ボール大會開催の報一度傳はるや各部各個所では同大會目指して猛練習を開始したが、瓦房店、營口、大石橋、鞍山、遼陽へコーチ旁々視察出張の滿鐵運動會高橋俊夫氏は十二日歸連後語る
沿線各地とも非常な勢で最少三箇所、鞍山は二十、撫順は二十七といふ多數のコートを有し、食後など老若男女が仲よくやつてゐた、この分ではどこまで盛になるのか一寸恐ろしくなる位ゐである

政府は成行を監視
內相から閣僚の諒解を求む

【東京十一日發電】鐘紡問題に關し安達內相は十一日の閣議席上當局の態度につき「鐘紡問題に就いては恒久事業の如く當局が直ちに爭議調停法を適用する事は出來ず勞資双方の申請により爭議調停を爲すものであるからこの際政府としては成行を監視する外はない」と述べ閣僚の諒解を求むるところあつた

同志會を組織し會社側に對抗す
隅田工場の從業員

【東京十一日發電】鐘紡隅田工場從業員は十日會社側から歎願を拒絕されるや直ちに統一ある勞働組合の組織に着手し協議の結果、十一日に至り從業員同志會の組織を決定し從業員三千七百名が一團となつて加盟の意嚮である、今後爭議は同志會が主動となり十二日より工場內に交代時間を利して從業員同志會大會を開き解決に努力することゝなつた

鳴の工場
平穩裡に作業

【大阪十一日發電】鐘紡鳴尾工場では全民大衆黨より提出された減給撤回に對し十一日午後一時斷然これを拒絕した、目下同工場は平穩裡に作業しつゝあるが、兵庫工場、京都工場、淀川工場の罷業に刺戟された兵庫高砂工場にも動搖の色がある

甲府工場動搖
山梨製糸工場も不穩の形勢

【甲府十一日發電】鐘紡の甲府製糸工場從業員も關東、關西の波及を受け漸次不穩の度を高めてゐる、同工場は男工六十、女工七百名、事務員二十名あり、その多數は幼年工で、山梨製糸組合は隅田工場から數名の代表を迎へ演說會を開き動搖を始めた

紡績聯合會へ
大阪府知事勸告

【大阪十二日發電】柴田大阪府知事は十一日午前九時、大日本紡績聯合會代表阿部紡重役內田寬太、大日本紡重役福本元之助、福島紡重役八代祐太郎三氏を官邸に招き藤原警察部長列席、鐘紡問題重大化に鑑み紡績聯合會に屬する同業諸會社の態度につき左の二點を勸告した

一、この際能ふ限り減給を行はぬやうにされたい
二、萬一事情やむを得ず減給斷行の際は相當期間前これを當局に豫告され度し

右に對し三氏はこれを諒として辭去、この會見は今後の減給問題に重大影響すると見られる

津雲代議士遂に收容
選擧違反事件で

【東京十二日發電】東京第七區選出政友會代議士津雲國利氏は選擧違反事件で十二日午前九時木內檢事の召喚狀で檢事局に召喚され嚴重取調の結果正午秋山豫審判事の令狀に依り午後一時市ケ谷刑務所に收容された

わが國體育運動の連絡系統を確立する
文部省體育審議會特別委員會で愈よ具體案を決定

【東京十一日發電】文部省の體育審議會では體育振興に關する具體案につき審議を重ねてゐたが、來る十七日午後一時より最後の特別委員會を開き二十數項目に亘る具體案を決定する事になつてゐるが、このうち最も重要視されるは我國體育運動に關する連絡系統の確立である、即ち我が國現在の體育運動は何等研究、指導連絡の系統的機關がなかつたのを遺憾として次の如き系統を確立せんとするもので

第一 社會一般體育團體には全國的體育總聯盟を置きその下に
一、全國各種運動競技團體
二、全國的武道團體
三、全國的一般體育團體及び指導獎勵團體
四、各府縣體育協會
の四部門を置く

第二 文部省に體育局を置き一般社會の體育團體と連絡を採つて此の下に
一、體育調査會
二、體育研究所
三、體育大學
四、大學高等專門學校體育諸聯盟
の四部を置き別に各府縣體育會と連絡を採つて中學校、女學校

モダンタイプな陸軍服遂にお流れとなる
首腦部のキツイ反對に遭つて
十一日服制改正の勅令を公布

【東京特電十一日發】陸軍の服制改正はいよ〳〵十一日勅令をもつて公布されたが、原案となつてゐたモダーンタイプは陸軍首腦部のきつい反對に遭つてつひに取止めとなり、衞生上及び服地節約のため僅かに一部の改正を見た丈けである、即ち

一、將校以下の上着は夏冬服とも背を縫合せる
一、兵卒の外套は現在のダブルボタンをシングルとする
一、特殊の職務及び特殊の地域に勤務するもの若くは戰時諸部隊の下士以下の服裝は陸軍大臣の權限により改正し得ること
一、從前の服裝は當分のうち使用する事を得

孤島に愛の巢
ドイツ醫學界の權威 リツター博士の消息漸く判る

◇…愛妻と自分を除いては人間嫌ひのフレデリツク・リツター博士はドイツ醫學界並に哲學界の權威として錚々たる名聲を有する人物であるが、所謂文化生活にスツカリ愛想をつかし南米エクアドルの沖合に散在するガラパゴス諸島中の一孤島樂園を求めて夫人と二人づれの旅に上つたのは數ケ月前のこと。

◇…その後杳として消息がないのでベルリンに於ては知人等の間にその安否に就き非常に懸念されてゐたところ、最近に至つて思ひがけなくその消息を齎したのはシカゴのユージーン・マクドナルド氏の率ゆる探檢隊一行である。マクドナルド氏等が如何にしてリツター博士夫妻の所在を知ることが出來たかといふとそれには物語りめいた理由がある。

◇…即ち一行の探檢船ミヅパー號がガラパゴスの一島に到着すると海岸に一箇の樽を發見した、それは土人が郵便箱に使用してゐるものであるところからその中を檢べて見るとその中からリツター夫妻の手紙が現れた、その內容は援助を要求するものであつたから直ちに一行二十六人が島の奧に入つて森林の間を探つた結果、泉の近くに博士のテントを發見したのである。それこそ二人の愛の巢に相違なかつたが孤島の樂園を求めた二人の實狀は可なり慘めなものであつた。

◇…博士の最初の考へでは二人とも菜食主義者だから野菜を作らうといふので澤山の種を攜帶したのであるがそれは不幸にして猿等の害に遭ひ搗て〻加へて博士は鎌の上に躓き倒れて片腕は重傷を負ひ夫人もまた岩石の上に轉んで膝を挫き二人とも甚だしく意氣消沈の形然し探檢隊から糧食を供給されたので始めて元氣附いた。

◇…そして一行と共に其處を引揚げるやう勸めたがこれには頑としてせず孤島の中に自然を共として愛の巢を營み斯くして一生を終ることが自分達の本望であると幽靈のやうにやせ衰へた夫人と山男のやうに髯の延びるに任せ垢にまみれた博士はその儘一行に別れを告げたのである【ベルリン特信】

大連消防署の充實
消防員十五名をあらたに採用
自動車二臺をも購入

春光に惠まれて火氣取扱に無關心になつたのと遊山散策に煙草の吸殼を消さずに棄るため街火事、山火事が最近ベラボウに增加し消防署は防火、消火に繭手古舞びの狀態であるが、今年一月以降今日までに既に戶數六十四戶、坪數六十一坪、船舶二件、六坪、山野七件四千四百四十坪を

灰燼に

し、家屋の損害のみでも十三萬六千五百六十圓に達してゐる、消防署ではこの火災の頻出に鑑み近く消防曹長、消防手補合計十五名を試驗の上採用し更に一萬數千圓を投じて新消防自動車二臺を購入し人員、器具の充實を圖る事になつたが、なほホース百本約六千尺を購入し、その上今井署長が過般上海視察の際ヒントを得て現在使用してゐる筒先を改造し放水の調節を圖り、水管援手の

改造も

考案中である、尚署員大塚、岩本兩氏新案の輕便救助具五個は近く完成、本署は勿論各派出所にも配備さるべく更に今井署長は新案救助袋を考究中である

大演武會へ六選士派遣
關東廳から

小學校の體育を指導獎勵す

大日本武德會本部第三十四回武德會大演武會は來る五月四日から五日間京都平安神宮に於て擧行の筈で、第一日は武德祭及び御眞影奉拜式並に大演武會開會式、柔道、弓道（小的）第二日は柔道、弓道（小的）第三日は劍道形、槍術、薙刀術、居合術、銃劍術、鎖鎌術、杖術、終つて劍道試合、弓道（大的）第四日は劍道（薙刀術、鎖鎌術）第五日劍道の順にて擧行、同時に階級試驗は七、八日弓道、柔道、十、十一日劍道とそれ〴〵行はれる筈であるが、一般受驗者は柔道は同月四日、弓道は五日、劍道は七日まで受驗請求を受理する由である、關東廳よりは今大會には左記六氏を派遣することゝなつた

▲警察官練習所劍道範士小關教政▲同上柔道同大木圓次▲大連署劍道教師囑託木村森太郎▲小崗子署柔道教師同上山根嗣吉▲奉天同辻藤次郎▲貔子窩柔道教師巡査鈴木董

小林錡代議士
近く起訴されん

【東京十一日發電】愛知縣選出政友會代議士小林錡氏にかゝる選擧違反事件は一兩日中に起訴命令が發せらるゝことゝなつた

鮮人飛行家安昌男墜死
山西省太原で

【京城十一日發電】朝鮮人飛行家安昌男は四月九日山西省太原に於て閻錫山軍に從軍中墜落即死した旨京城府玉川洞の遺族に電報があり遺族は九日夜太原に向つて出發した

技藝女學新學期

社團法人大連技藝女學校が綠山麓に宏壯なる校舍を新築して五年度の新入學生百名を募集した所百五十名の申込があつて校舍尚狹隘で收容し切れず尙增築工事の必要に迫つて居るが來る十二日から新學期の開始になり同日午後一時より父兄をも合せて入學始業式を擧行すると現在の學級及び在學生徒數は一年二組百二十一名二年二組百五名、專攻科一年一組五十五名、二年一組二十五名、合計三百六名である

伊藤文吉男夫人

【東京十一日發電】貴族院議員伊藤文吉男夫人壽滿子さんは豫て赤十字病院に入院加療中のところ十一日朝逝去した、享年三十四歲、故桂太郎公の令孃で賢夫人の聞え高かつた

可愛い花祭り

市內播磨町の大連幼稚園では十三日午前九時から花祭りを行ふと

勞農露の鮮農壓迫
ます〳〵激し

【京城特電十一日發】既報の如く勞農ロシヤに於ける在住朝鮮農民に對する壓迫は日々苛酷を極めつゝあるので東寧、ポグラニチナヤ、密山、土門子、琿春等の北滿地方へ流れ込むもの現に五萬に及びそのうち鮮內に逃げ歸るものも益々增加しつゝあるが、右の壓迫理由は宗教と私有財產否認にあるといふ、從來在露鮮人の大多數は純眞なる農民であつて中には祖父時代から農事に勵みゐて純朴であつた丈けに同情に値する、朝鮮總督府にあつてもこの事の勃發以來種々考究中であつたが、いよ〳〵外務省と提携して何等かの方法を講ずることに決定した樣である

戀と地獄（99）

三上於菟吉作　鶴田吾郎畫

懊める魂（三）

綾子は不意に、

「ねえ、謙さん、わたしたち、この土地に、隨分長くゐすぎたわねえ——たんだか海のいろがすつかり秋らしいのを見ると、都がこひしくなるわねえ」

謙三は綾子の顔から目を放した。

おゝ、彼女は、——彼女の、第一歩を實行しはじめたのだ……

——なんといふ自然さであらう！立派な外交官だ！

彼女はつゞけた——

「それに、今朝お嬢さまも手紙をよこして、もうそろ〳〵歸つてはどうか——東京の初秋も、音樂會や芝居で樂しくなりかけたと言つてお出でなのよ。ね、あんたもシュルレル氏が維納から來たことを新聞でおよみでせう。——この廿日にあの人のヴァイオリン演奏が帝國ホテルであるんですつて——二度と聽けない大家だから、一度は聽いて置きたいわねえ——。」

謙三はこまかしい事には耳を傾けてはゐなかつた。

彼も亦、不思議に東京が戀しくなりかけてゐた。——

あの騒擾と雜沓との荒々しい都會が——あそこであの荒波の中にもぐり込んでしまへば、もう戀も、惱みも、愁も、恨みや嫉みさへも忘れてしまふことが出來るかも知れない……。

懊める魂にとつて、靜かな海や空ほど、その惱みを二倍するものはない。

「もう歸つてもいゝ頃ですね」

と、彼は呟いた。

綾子は機會をとりにがすまいとするやうに早口で言つた。

「ぢやあ、あした二番で立ちませうよ」

と、言つて、さて付け足した。

「さうきまれば用意もあるわ——もう別莊へ戻りませう」

謙三は默々として歩き出した。

綾子も多くは語らなかつた。

——彼女の顔は寧ろいかめしげになつた。月は冷たく輝き、唇はひきしめられた。

彼女は東京へ歸つてからはじまらうとする幸福な大期の戀愛に就いて——何か思ひ耽りはじめたのであつたらう……。

謙三はもう濱を行きつくして、別莊への丘の傾斜を中程まで上つたころ、ふと、うしろを振り返つた。

——濱邊のやはらかい砂には、今踏んで來た二人の足跡が規則正しく並びのこされてゐた。——

謙三は深い吐息をした。

——二人は別莊に着くまで一語もかはさなかつた……

滿日俳壇募集規定

次回課題「踏青」「田螺」「蘆の芽」▲句數無制限▲用紙半紙▲各題別紙▲締切四月二十日▲封筒に「滿日俳句」と明記▲宛先、東京市牛込區若松町八二島田青峰

滿日文藝　滿日俳壇

島田青峰選

囀り

撫順　大野審雨

囀りや一日がかりの庭手入
竹林の中の一木や囀れる
囀や通りぬけたる御境内
囀にあしたの夢のまどかかな
囀やおろがみ通る古社
囀の森の徑を一人行く
囀の遠音となりし夕日かな
せゝらぎや囀や一人温泉に浸る
溫泉の宿晝靜かさよ囀れる
囀や入に逢ふたる墓地の中
囀や辛夷散りしく山の道

大連　永井傘月

黄昏れて囀りやまで峰の月
囀りの家訪ね寄る佳賓かな
囀りや磯根片寄る風の竿
囀りや池の小島の赤祠
囀りや山懷の一閑寺
囀りに路の紋かる〻端山哉
囀りや離　外は檜林

新刊紹介

▲サイパン島案内（大宜味朝德著）「サイパン島は野菜とコプラが生産業となつてゐるが、將來は色々な方面に有望の土地である群島の事情を紹介した文獻も極めて少ない」と著者序文で言つてゐる（定價卅錢京東下谷初音町四南島社發行四六版四十八頁）

▲講談倶樂部（五月號）「名選手出世物語」西田修平其他、「肉眼心眼」（菊池寛）「王冠」中村武羅夫「男爵夫人の貞操」（松本泰）「男伊達」（西條八十）「新代議士結婚ロ－マンス」（加藤醒一氏其他）「かげらふ噺」（大佛次郎）等（定價五十錢、東京本鄕坂下町大日本雄辯會講談社發行）

▲富士（五月號）「名妓高尾の戀」（池田桃川）「因縁の女夫雛」（佐々木味津三）「炎を踏む女」（三上於菟吉）「魔船脫出記」（藤波榮郎）「モダーン彌次喜多」（大井國麿）「評判人物だしぬけ訪問記」（川原田早大教授、川崎松竹女優）等「戰ひを前に」（木村一夫其他）等東京駒込坂下町大日本雄辯會講談社發行）

滿日勝繼聯珠（五）

中央聯珠社大連支部第一次戰譜　第二回（その二）

原口入州　先番　松野淸月

△鑑定提打　七號間瑞星
▲（十六）後△印絶禁
【四段井村永治講評】

黑（九）は兎も角も（十）と延び白（イ）と應ぜしめてからの事であ る。斯くすれば前圖までの劣勢も餘程見直る局面となるに、この要點を逸して（十）と鼻を叩かれるに至つては既に評を待たぬ。

◇感想【入州曰く】（九）は（十）を叩かれると許りに思つて居ましたに、意外な給ひ物を致しました

▲【淸月曰く】（十）と叩かれては又考ふる餘地さへなかつた

汽車汽船で御旅行の事は何でも御利用下さい
ジャパンツーリストビューロー大連案内所

資生堂石鹸　泡立ちよく　廉價

だまされるな

新發見の種々の手段

素人で出來る淋病の検査法

淋病には新發見藥だ又は新發見の注射藥だとか廣告してあるがそんな療法はまだ醫學界では認められて居ないのだから注意せねばならぬ、まづその藥効を知るのは小便の檢査である。朝起きたての小便をコップに取つて見ろ、小水の中に白い糸屑様のものや細いゴミの様なもの（淋菌）が浮いたり沈んだりして居る。藥を服んでも注射をしてもそれが取れない様では藥効はないのである。商會の藥を服用すれば其日から糸屑様のものや細いゴミの様なもの「淋菌」が目に見れて減じ膿が止まり痛みが取れる、これが何より藥劑の有効を立證するのである。

請合藥　八日分八円、四円

りん病

商會の製劑は日本で初めて出來た下圖の最新式の電氣工場で製藥した良劑である、商會の淋病主藥は治淋內服藥として、梅毒藥主藥は驅梅內服藥として、醫藥學上最有効と確定し

帝國醫科大學病院
歐米醫科大學病院

等にて實揚配劑せられつゝあり、尙內務省衛生試驗所の封緘せる優良藥を配劑せる事を保證す
若前述の證言に違へる事を發見せる時は分析料百円進呈す

ばい毒

梅毒、ヨコネは切らずに、カンソ其他梅毒に原因する病氣殊に二期三期の重症にも服用直に効果顯る

請合藥　十七日分八円　八日分四円

日本で始めて出來た最新式電氣製藥工場
大阪赤十字病院前　有田ドラッグ製藥工場

●淋病梅毒であらゆる治療をなすも効なき患者は一度有田ドラッグ專賣所にて相談あれ、打捨て置けば一身を亡ぼすのみならず病毒は子孫に遺傳し一家を破滅するに至るのである

ニセ藥を賣る者あり
藥箱並に藥瓶に「有田ドラッグ」「有田音松鑑製」この文字無きものはニセ物なり

本舖　大阪內本町二
發賣元　大阪心齋橋南詰　東京日本橋通三

有田ドラッグ　專賣所所在地

滿州

大連但馬町角	撫順東六条
旅順敷賀町	鉄嶺敷島町
營口永世街	開原新市街
鞍山赤城町	四平街
遼陽東洋街	哈爾賓傳家甸
奉天紅梅町	安東縣市場通

有田ドラッグ商會本店全景　大阪內本町

酒はのんでも気ちがい酒はのまぬ

ナア兄弟……

赤玉ポートワイン

ウテナクリーム

陽春の美しさは？

心地よいウテナの雪印から！

朝の輕快なお化粧に、お顔剃りの後に、お風呂あがりのお肌に、何と心地よく雪印がとけこんで行くことでせう。ゆかしい香氣に、春の魅力は一ぎは加へられます。——「ウテナクリーム」雪印　六十錢

淡化粧用には　月印　六十錢
濃化粧用には　花印　一圓

（東京本鄕二丁目　久保政吉商店）

5.4—31

赤玉タクシー

電話（八四八〇）番　ハヨヤレ

高級新車揃　（大連檢番隣）

みなとやのかしわもち

トキワ橋　みなとや　電話六〇八五番

優良國産品

純植物性食用固形油

ティワイ脂の時代！

三大特徴　榮養價絶大　消化率最大　永久不變質

フライ、天ぷら、西洋料理、和洋菓子を拵へるに絶好の品であります。

御料理にお試し下さい。出來上りがカラッとして手際よくヘットやラード等の様に二、三回使つて力が弱る様な事なく五、六回反復使用が出來て經濟で頗る重寶です。榮養價値は硬化肝油に次ぐ位で永久變質腐敗しない理想的な調理用油であります。

□三越、消費組合、其他有名食料雜貨店に有り□

製造元　大連油脂工業株式會社　電話（代表）六一七一番

TYC

パン

パンはマルイが一番うまい
階上パン喫茶食堂
トキワ橋　マルイパン店
毎日新しいサンドウヰッチ　ベビー・シユクリーム
電八二一五一

目下大流行の　あふあき煉炭

○經濟で便利な　○製造發賣元
電話四五八六番
大連若狹町一六九　林木炭店

フレーク石鹸

毛糸、毛織物、絹物の洗濯に缺ぐべからざる必需品なり

（マルセル）石鹸同質の優良品にして使用至つて簡便効果極めて偉大なり

各地有名なる洋品店、化粧品店、毛糸店、藥店にあり。

滿洲石鹸株式會社

カルピス